

令和4年度予算の概要説明

令和 4 年 2 月



元気・快適・ときめき
進化するまち笠岡

笠 岡 市

令和4年度予算概要

笠岡市にとっての令和4年度は、市制施行70周年にあたり、今日の笠岡を築いてこられた全ての皆さんの功績を讃えるとともに、笠岡の歴史を改めて振り返り、未来に向かって新たなまちづくりを進める大切な年にしてまいります。このため、記念式典をはじめ、1年を通じて、市民との協働により、多くの方々に参加していただき、これから先の未来に夢と希望が感じられる記念事業を計画・実施していきたいと考えております。

また、令和4年度は、「元気・快適・ときめき 進化するまち笠岡」を目指すべき将来ビジョンとする第7次総合計画の5年度目となり、後期計画の初年度となります。

時代の流れにあった新しいまちづくりを着実に前進させていくため、第7次総合計画に掲げる5つの戦略を柱として各種施策を推進していきます。

1 「経営戦略 “稼ぐ”」

企業誘致の推進や小規模・中小企業への支援により、雇用を確保し”地元で働けるまち”を目指し、市内全体の産業振興を推進していきます。

2 「活性化戦略 “賑わう”」

協働のまちづくりをより一層進め、市民がいきいきと活躍できるまちづくりを行います。また、道路ネットワークの整備により、人や物が行き交い、賑わうまちづくりを進めていきます。

3 「未来戦略 “輝く”」

認定こども園の整備や子育てに対する支援の一層の充実を図るとともに、小中一貫教育の推進やICT機器を活用した時代に合った教育を推進します。

4 「安定戦略 “安らぐ”」

ノーマライゼーションの理念のもと、だれもお互いを認め合い、住み慣れた地域の中で、いつまでも元気に安心して暮らし社会参加できるまちづくりを目指します。

5 「計画推進戦略」

第9次笠岡市行政改革大綱に基づく取組みと合わせて、財源の確保・歳出の適正化により、安定的な財政基盤を確立し、各戦略に掲げた施策を積極的に推進していきます。

市民の皆様が暮らしの中で満足を実感・体感でき、また、子どもたちが、生まれて良かった、住んで良かったと思えるような、活力と魅力あふれる進化するまち笠岡を実現するために各種施策を推進していきます。

◎予算規模

一般会計	243億8,882万5千円	(前年度比	+3.2%)
特別会計	124億441万円	(〃	△0.0%)
企業会計	74億867万円	(〃	△8.9%)
合計	442億190万5千円	(〃	+0.1%)

◎主な歳入の概要

1 市税	70億9,310万円	(前年度比	+0.6%)
2 地方交付税	59億1,000万円	(〃	+10.8%)
3 臨時財政対策債	2億7,500万円	(〃	△72.0%)
4 国庫支出金	33億139万8千円	(〃	+18.3%)
5 県支出金	15億8,955万7千円	(〃	+8.3%)
6 市債(臨財債を除く)	20億6,110万円	(〃	△0.5%)

◎第7次総合計画 施策体系別予算額

1 経営戦略	12億2,587万円	(前年度比	+23.1%)
2 活性化戦略	25億8,206万2千円	(〃	+6.3%)
3 未来戦略	56億8,826万7千円	(〃	+6.7%)
4 安定戦略	99億3,505万5千円	(〃	△2.7%)
5 計画推進戦略	25億4,707万4千円	(〃	+8.2%)

◎その他

1 市制施行70周年記念事業	2,151万円
2 新型コロナ対策事業	3億5,684万円

令和4年度 笠岡市予算総括表

(単位：千円)

会 計 名		本年度予算額	前年度予算額	増 減	伸 率
一 般 会 計		24,388,825	23,628,930	759,895	3.2
特 別 会 計	国民健康保険事業	5,331,830	5,347,000	△ 15,170	△ 0.3
	真鍋島直診施設	24,140	28,400	△ 4,260	△ 15.0
	へき地診療施設	16,030	17,910	△ 1,880	△ 10.5
	後期高齢者医療	891,670	791,620	100,050	12.6
	土地造成事業	3,590	6,440	△ 2,850	△ 44.3
	介護保険事業	6,088,030	6,163,980	△ 75,950	△ 1.2
	公共用地取得事業	49,120	49,360	△ 240	△ 0.5
	計	12,404,410	12,404,710	△ 300	0.0
合 計		36,793,235	36,033,640	759,595	2.1
企 業 会 計	水道事業	2,251,420	2,947,170	△ 695,750	△ 23.6
	下水道事業	3,041,720	3,074,740	△ 33,020	△ 1.1
	病院事業	2,115,530	2,110,890	4,640	0.2
	計	7,408,670	8,132,800	△ 724,130	△ 8.9
総 合 計		44,201,905	44,166,440	35,465	0.1

一般会計
(歳入)

(単位：千円)

款 別		本年度予算額	前年度予算額	増 減	伸 率
自 主 財 源	市 税	7,093,100	7,048,000	45,100	% 0.6
	分担金及び負担金	113,037	135,192	△ 22,155	△ 16.4
	使用料及び手数料	358,459	352,594	5,865	1.7
	財 産 収 入	103,658	85,161	18,497	21.7
	寄 附 金	807,923	807,995	△ 72	△ 0.0
	繰 入 金	450,617	213,090	237,527	111.5
	繰 越 金	50,000	50,000	0	0.0
	諸 収 入	761,632	734,752	26,880	3.7
	小 計	39.9% 9,738,426	39.9% 9,426,784	311,642	3.3
依 存 財 源	地 方 譲 与 税	233,180	208,430	24,750	11.9
	利子割交付金	4,400	5,900	△ 1,500	△ 25.4
	配当割交付金	28,500	26,900	1,600	5.9
	株式等譲渡所得割交付金	41,000	25,300	15,700	62.1
	法人事業税交付金	82,000	58,800	23,200	39.5
	地方消費税交付金	1,024,000	1,104,000	△ 80,000	△ 7.2
	ゴルフ場利用税交付金	39,500	32,300	7,200	22.3
	環境性能割交付金	24,000	20,700	3,300	15.9
	地方特例交付金	31,264	69,072	△ 37,808	△ 54.7
	地 方 交 付 税	5,910,000	5,332,000	578,000	10.8
	交通安全対策特別交付金	5,500	5,000	500	10.0
	国 庫 支 出 金	3,301,398	2,791,806	509,592	18.3
	県 支 出 金	1,589,557	1,468,038	121,519	8.3
	市 債	2,336,100	3,053,900	△ 717,800	△ 23.5
小 計	60.1% 14,650,399	60.1% 14,202,146	448,253	3.2	
合 計		24,388,825	23,628,930	759,895	3.2

一 般 会 計

(歳 出)

(単位：千円)

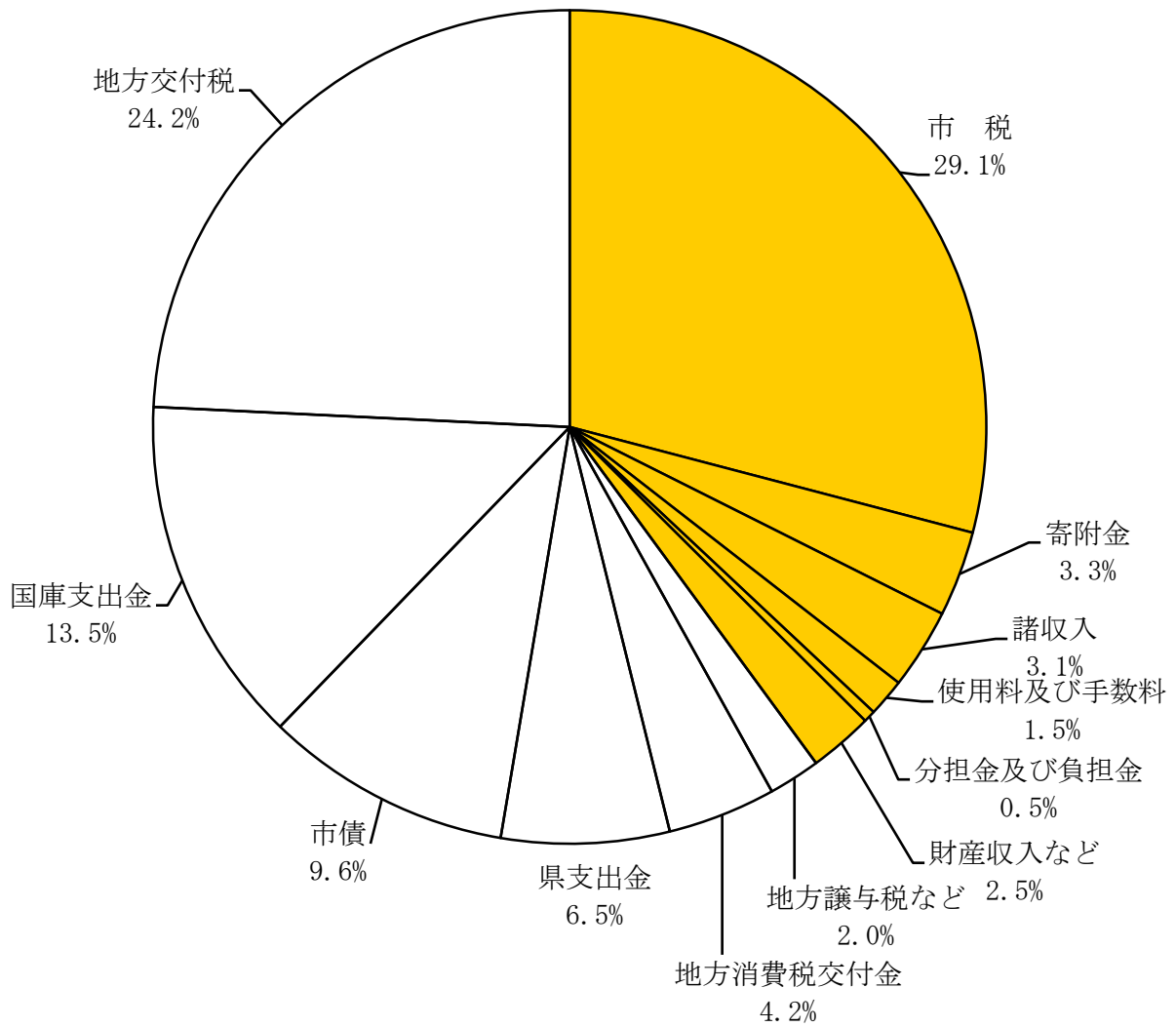
款 別	本年度予算額	前年度予算額	増 減	伸 率
1. 議 会 費	251,460	268,350	△ 16,890	△ 6.3 %
2. 総 務 費	3,022,968	2,689,050	333,918	12.4
3. 民 生 費	8,138,310	7,775,510	362,800	4.7
4. 衛 生 費	2,579,600	3,187,410	△ 607,810	△ 19.1
5. 労 働 費	55,400	61,380	△ 5,980	△ 9.7
6. 農 林 水 産 業 費	1,128,030	950,440	177,590	18.7
7. 商 工 費	432,200	416,830	15,370	3.7
8. 土 木 費	2,922,470	2,811,770	110,700	3.9
9. 消 防 費	1,066,890	875,320	191,570	21.9
10. 教 育 費	2,492,167	2,389,440	102,727	4.3
11. 災 害 復 旧 費	27,000	17,000	10,000	58.8
12. 公 債 費	2,252,330	2,166,430	85,900	4.0
14. 予 備 費	20,000	20,000	0	0.0
合 計	24,388,825	23,628,930	759,895	3.2

一般会計予算性質別分類による比較表

(単位：千円)

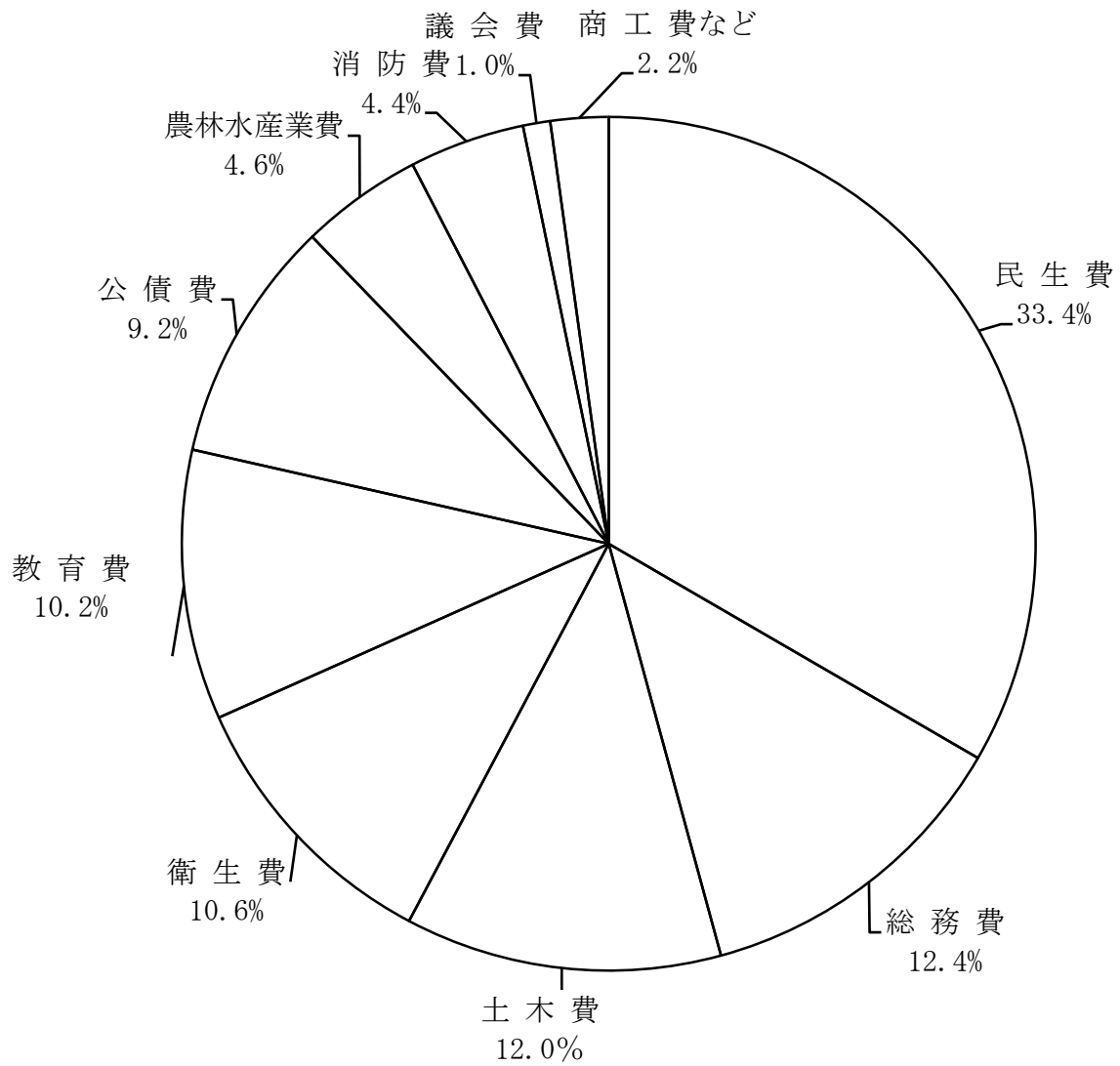
区 分		本 年 度		前 年 度		伸 率	
		金 額	構 成 比	金 額	構 成 比		
義務的経費	人 件 費	4,027,581	16.5%	3,953,648	16.7%	1.9%	
	扶 助 費	3,983,360	16.3	3,934,024	16.6	1.3	
	公 債 費	2,252,330	9.3	2,166,430	9.2	4.0	
	計	10,263,271	42.1	10,054,102	42.5	2.1	
消費的経費	物 件 費	3,300,526	13.5	2,852,723	12.1	15.7	
	維 持 補 修 費	274,124	1.1	260,052	1.1	5.4	
	補 助 費 等	3,881,764	15.9	4,586,240	19.4	△ 15.4	
	計	7,456,414	30.5	7,699,015	32.6	△ 3.2	
投資的経費	普通建設事業	補 助 事 業	1,219,500	5.0	1,020,483	4.3	19.5
		単 独 事 業	1,874,276	7.7	1,320,580	5.6	41.9
		県営事業負担金	140,741	0.6	102,893	0.4	36.8
		計	3,234,517	13.3	2,443,956	10.3	32.3
	災 害 復 旧 事 業	27,000	0.1	17,000	0.1	58.8	
	合 計	3,261,517	13.4	2,460,956	10.4	32.5	
その他	積 立 金	363,510	1.5	398,342	1.7	△ 8.7	
	投資及び出資金	140,230	0.6	120,480	0.5	16.4	
	貸 付 金	420,010	1.7	423,010	1.8	△ 0.7	
	繰 出 金	2,463,873	10.1	2,453,025	10.4	0.4	
	予 備 費	20,000	0.1	20,000	0.1	0.0	
	計	3,407,623	14.0	3,414,857	14.5	△ 0.2	
総 合 計		24,388,825	100.0	23,628,930	100.0	3.2	

一般会計予算構成比 歳入（単位：千円）



款 別		予算額
自主財源	市税	7,093,100
	寄附金	807,923
	諸収入	761,632
	使用料及び手数料	358,459
	分担金及び負担金	113,037
	財産収入など	604,275
	地方譲与税など	489,344
依存財源	地方消費税交付金	1,024,000
	県支出金	1,589,557
	市債	2,336,100
	国庫支出金	3,301,398
	地方交付税	5,910,000
合 計		24,388,825

一般会計予算構成比 歳出（単位：千円）



款 別	予算額
民生費	8,138,310
総務費	3,022,968
土木費	2,922,470
衛生費	2,579,600
教育費	2,492,167
公債費	2,252,330
農林水産業費	1,128,030
消防費	1,066,890
議会費	251,460
商工費など	534,600
合 計	24,388,825

第7次総合計画 基本計画別予算額（一般会計）

（単位：千円）

	本年度予算額	前年度予算額	増減
1 経営戦略	1,225,870	995,580	230,290
1 企業誘致の推進と雇用創出	261,120	301,720	△ 40,600
2 農業振興	664,990	450,310	214,680
3 商工業振興	73,815	67,030	6,785
4 水産業振興	15,370	16,050	△ 680
5 観光振興	155,935	109,460	46,475
6 干拓地農業の活性化	54,640	51,010	3,630
2 活性化戦略	2,582,062	2,429,999	152,063
1 魅力的で快適に暮らせる都市形成	369,570	300,370	69,200
2 定住・住宅対策	327,366	242,144	85,222
3 道路ネットワーク及び港湾・漁港の整備	1,461,970	1,537,630	△ 75,660
4 利用しやすい公共交通システムの構築	233,837	161,976	71,861
5 離島振興	57,693	55,699	1,994
6 市民参画・協働の推進	114,101	116,848	△ 2,747
7 多様な交流の促進	17,455	15,262	2,193
8 広域連携の推進	70	70	0
3 未来戦略	5,688,267	5,333,280	354,987
1 子ども・子育て環境の整備	3,415,817	3,198,810	217,007
2 学校教育の充実	1,332,717	1,394,820	△ 62,103
3 生涯学習の推進	275,215	282,877	△ 7,662
4 スポーツの振興	150,583	154,510	△ 3,927
5 歴史の承継・文化の振興・カブトガニの保護と活用	444,045	222,357	221,688
6 人権・男女共同参画・平和	69,890	79,906	△ 10,016

(単位：千円)

	本年度予算額	前年度予算額	増減
4 安定戦略	9,935,055	10,213,382	△ 278,327
1 地域福祉の推進	47,227	36,885	10,342
2 健康づくり	400,399	279,296	121,103
3 医療・救急体制の整備	1,016,467	805,738	210,729
4 障がい者・障がい児福祉の充実	1,521,085	1,435,962	85,123
5 高齢者福祉・介護の充実	312,918	273,677	39,241
6 社会保障	3,181,450	3,203,548	△ 22,098
7 身近な上水道	18,550	14,670	3,880
8 健全な下水道運営	737,740	750,880	△ 13,140
9 消防体制の整備	845,294	818,684	26,610
10 地域防災の推進	644,500	600,290	44,210
11 防犯・交通安全の環境づくり	30,595	31,812	△ 1,217
12 廃棄物・環境保全	1,178,830	1,961,940	△ 783,110
5 計画推進戦略	2,547,074	2,353,886	193,188
1 情報・プロモーションの推進	199,345	158,564	40,781
2 健全な財政運営	31,903	32,262	△ 359
3 財源の確保	1,034,660	984,670	49,990
4 計画管理	1,281,166	1,178,390	102,776
6 計画の体系外	2,410,497	2,302,803	107,694
1 体系外（公債費，退職手当，予備費）	2,410,497	2,302,803	107,694
合計	24,388,825	23,628,930	759,895

令和4年度 70周年記念事業

(千円)

No	事業名	事業費
1	記念式典開催事業	5,724
2	こども議会	86
3	SDGsシンポジウム事業	1,700
4	70周年チャンネル開設事業	430
5	70周年いっしょにshowやあ事業	3,200
6	70周年フォトコンテスト事業	2,640
7	全国手話言語市区長会手話劇祭事業	760
8	ゴミ分別アプリ導入事業	400
9	かさおか地域郷土料理再発見事業	450
10	笠岡諸島スタンプラリー事業	1,420
11	日本遺産認定の島！「笠岡諸島」の魅力再発見ツアー	1,400
12	70周年記念映像制作事業	652
13	企画展「笠岡の70年を振り返る」	636
14	笠岡今昔風景展	197
15	「知」を未来につなぐ施設連携事業	225
16	竹喬作品モザイクアート制作活用事業	276
17	竹喬美術館クリアファイル（復刻）製作事業	664
18	宝くじスポーツフェアドリームベースボール事業	650
合 計		21,510

令和4年度 新型コロナ対策事業

(千円)

No	事業名	事業費
1	テレワーク普及促進事業	5,337
2	公共施設感染拡大防止事業	430
3	庁舎網戸設置事業	8,020
4	庁舎自動ドア設置事業	2,320
5	空き家内覧システム利用事業	238
6	笠岡市老朽空き家等解体撤去費助成金交付事業	1,300
7	笠岡市空き家バンク物件リフォーム助成金交付事業	6,000
8	サテライトオフィス等開設サポート補助金	1,000

No	事業名	事業費
9	高齢者タクシーチケット助成事業補助金	2,700
10	離島航路安定維持支援事業	30,000
11	マイナンバーカード普及促進事業	6,060
12	学びの食支援事業	7,910
13	生活困窮者自立支援金給付事業	2,640
14	遠隔手話サービス事業	301
15	家族介護慰労金支給事業	1,150
16	保育所児童給食費給付事業	4,536
17	保育環境改善等事業	4,490
18	妊産婦医療費助成事業	2,400
19	PCR検査費用助成事業	6,000
20	オンライン健康相談事業	340
21	新型コロナウイルス感染症ワクチン接種事業	101,020
22	市民病院自動精算システム整備事業	21,250
23	地域経済応援事業	24,370
24	観光応援事業	25,820
25	道の駅整備事業	15,170
26	日本遺産観光活性化事業	3,020
27	住宅リフォーム助成金事業	24,050
28	公園整備事業	2,240
29	学校図書システム導入事業	1,840
30	校務用パソコン更新事業	4,140
31	学習者端末等フィルタリング導入事業	1,581
32	AI教材整備事業	6,085
33	学校衛生設備整備事業	5,200
34	幼稚園児給食費給付費	1,242
35	教育環境等改善事業	740
36	文化芸術推進事業	4,200
37	移動図書館車更新事業	19,500
38	笠岡総合体育館仮設観客席設営事業	3,097
39	スポーツ少年団フェスティバル補助金	200
40	スポーツイベント実施事業	2,000
合 計		356,840 359,937

地方消費税交付金の使途について（消費税率引上げ分）

1 歳入

（単位：千円）

費目	予算額	うち税率引上げ分
地方消費税交付金	1,024,000	558,500

2 歳出

（単位：千円）

事業名		予算額	財源内訳			
			特定財源		一般財源	
			国支出金 県支出金	その他	引上げ分 地方消費税	その他
社会福祉・教育	障害者福祉事業	1,135,593	849,294		46,702	239,597
	高齢者福祉事業	81,428	1,150	12,322	11,085	56,871
	障害児通所給付事業	183,896	137,922		7,499	38,475
	児童扶養手当給付事業	175,900	58,448		19,159	98,293
	私立保育所運営事業	261,060	181,981	16,827	10,155	52,097
	公立保育所運営事業	102,300		7,857	15,406	79,037
	認定こども園運営事業	631,310	421,587	4,403	33,493	171,827
	幼稚園運営事業	159,090	88,548	437	11,436	58,669
	生活保護費	539,800	407,291		21,615	110,894
	その他の社会福祉事業	41,780	31,008		1,757	9,015
小 計		3,312,157	2,177,229	41,846	178,307	914,775
社会保険	介護保険事業特別会計繰出金	975,098	58,311		149,551	767,236
	国民健康保険事業特別会計繰出金	469,910	210,161		42,371	217,378
	小 計	1,445,008	268,472	0	191,922	984,614
保健衛生	後期高齢者医療特別会計繰出金	248,610	177,588		11,585	59,437
	後期高齢者広域連合療養給付費負担金	684,933			111,729	573,204
	病院事業会計補助金	419,460	4,650	16,600	64,957	333,253
	小 計	1,353,003	182,238	16,600	188,271	965,894
合 計		6,110,168	2,627,939	58,446	558,500	2,865,283

消費税率引上げの趣旨は、今後も増加が見込まれる社会保障費の財源確保にありますので、地方消費税交付金の税率引上げ分は社会保障費に充当しています。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	一般管理費	51		行政情報化推進事業	159,121 国庫支出金 3,101 諸収入 5,834 一般財源 150,186	情報システムの更新・整備・保守・運用等 を行い，市民サービス業務の向上及び国等 を含めた関係機関とのネットワーク整備等を行 う。 ・業務委託（運用・保守） 総合行政情報システム 23,812 職員ポータルシステム 17,012 財務会計システム 5,338 LGWAN等庁内ネットワーク 10,927 【契約】（株）ビーシーシー ・使用賃貸借 総合行政情報システム賃貸等 53,738 職員ポータルシステム賃貸 26,896 財務会計システム賃貸 6,918 LGWAN等庁内ネットワーク賃貸 6,490 パソコン通信等利用料 2,415 【契約】（株）ビーシーシー，（株）NTTド コモ，笠岡放送（株） ・負担金 地方自治情報センター会費 63 データセンター利用負担金 915 自治体情報セキュリティクラウド負担金 1,496 中間サーバー利用負担金 3,101 【契約】岡山県， 地方公共団体情報システム機構	市民サービス業務の根幹をなす総合行政情報 システムの運用・保守をはじめ，住民基本台帳 ネットワークシステム，電子自治体システム等 の安定稼働を確保するとともに，その基盤とな る庁内LANの保守運用，職員業務端末となるパン コンの整備・保守を行うとともに，ネットワー クインフラの整備を行う。 またデータセンター利用及び自治体情報セ キュリティクラウドにより，セキュリティ向上 や業務の継続性を確保する。 【実施時期】令和4年4月～令和5年3月 【実施場所】庁舎内及び市外データセンター
			新	行政手続きオンライン化対 応事業	12,022 国庫支出金 6,010 一般財源 6,012	市民がマイナポータルから申請したデータ を，市の基幹系システムに取り込むために必 要となる連携サーバ・ファイアウォール・申 請管理システム等を新たに構築し，既存の基 幹システムと連携させる。 ・業務委託（システム導入） 総合行政情報システム 12,022 【契約】（株）ビーシーシー	マイナポータルからマイナンバーカードを用 いてオンライン手続きを可能とすることで，ス マートフォン等でいつでも・どこでも手続きを 行うことが可能となる。申請書入手の手間をな くすことができ，マイナンバーカードの電子証 明書を利用することで，本人確認書類の添付 省略が可能となる。 【実施時期】令和4年度中

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	一般管理費	51		【新型コロナ対策】 テレワーク普及促進事業	5,337 国庫支出金 5,337	テレワークやWeb会議を安全かつ円滑に実施するために必要となるウイルス対策ソフトやWeb会議用ライセンスおよびノートパソコンを整備する。 消耗品費 189 庁用器具費 5,148	テレワーク（在宅勤務）やWeb会議を安全かつ円滑に実施できる体制を整備することにより，勤務場所・勤務時間の多様化に対応し，新型コロナウイルスの感染拡大防止対策につなげる。
				ふるさと納税推進事業	800,000 寄附金 800,000	ふるさと納税の寄附の増大を図るため，ふるさと納税のポータルサイトの「ふるさとチョイス」や「楽天市場」，「さとふる」等を積極的に利用するとともに，返礼品を提供してくださるパートナー事業者の増加や返礼品の更新を行う。 【積算】 ふるさと笠岡思民寄附記念品料 230,124 通信運搬費（記念品送料等） 83,679 ポータルサイト手数料 82,308 ふるさと笠岡思民寄附金積立金 332,843 その他（報酬等） 71,046	ふるさと納税制度を活用して，特産品や寄附金の使途のPRを積極的に行い，笠岡市を応援してくださる方々を増やすことにより，産業振興と財源の確保につなげる。
				職員研修事業	3,735 諸収入 1,173 一般財源 2,562	人材育成基本方針に基づき，職位による階層に応じた必要な研修を実施するとともに，専門的な能力を習得するために，岡山市町村振興協会研修センターのオンライン研修等に参加する。 【積算】費用弁償 42 研修旅費 653 講師謝礼 10 研修委託料 1,964 出席者負担金 620 研修助成金 50 自治大学校入校負担金 396	より多くの効果的な研修を開催し，職員の受講機会を増やすことにより，職員の総合的な能力開発を図るとともに，専門性を高めるための研修派遣を積極的に行い，市民サービスの向上，業務の効率化につなげる。 【実施時期】令和4年4月～令和5年3月 【実施場所】庁舎内会議室，岡山県建設技術センター，日本経営協会，自治大学校ほか

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	一般管理費	53		ストレスチェック事業	1,847	職員の心理的な負担を把握するためにストレスチェックを実施する。 【積算】委託料 1,847	医師・心理師が職員の心理的な負担の程度を把握し，面接指導，集団分析を行うことで，メンタルヘルス不調の未然の防止や早期発見が期待できる。 【実施時期】 令和4年4月～令和5年3月
	文書広報費	57		広報かさおか発行事業	11,264 諸収入 3,622 一般財源 7,642	市の施策や行事等の情報を広報するため，月刊の広報紙を作成し，地域へ配送する。 【積算】印刷費 8,404 配送委託料 2,860 【契約】配送：シルバー人材センター	市が行う施策や行事等の周知及び理解を図るとともに，参加などを促すことができる。
				行政広報番組制作事業	1,879	笠岡放送で年4回行政広報テレビ番組を制作し放映する。また，年12回ラジオ番組を作成し放送する。 【積算】委託料 1,879 【契約】笠岡放送(株)	行政広報番組をとおして，市民にとって関心の深い，あるいは身近な情報をわかりやすく積極的に提供することにより，各種施策等の理解と関心を深め，市民の満足度の向上にもつながる。
	財産管理費	59	新	公共施設等総合管理計画改定事業	4,200	笠岡市公共施設等総合管理計画の改定を行う。 【積算】委託料 4,200	現在作成中の個別施設計画の内容及び，本市の取り組み状況を反映させることにより，現状に即した計画とする。 【実施時期】令和4年4月～令和5年3月

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	財産管理費	59	新	分庁第2解体事業	115,500 市債 103,900 一般財源 11,600	分庁第2(旧郵便局)解体工事を実施する。 【積算】工事請負費 115,500	笠岡市公共施設等総合管理計画の基本方針に基づき、人口規模及び財政状況に応じてハコモノ施設は縮減することとしているため、解体工事を実施する。 解体工事を実施することで、地域住民の安全と周辺の良い生活環境を確保することができる。 【実施時期】令和4年4月～令和5年3月 【実施場所】分庁第2(旧郵便局)
			新	旧中電宿舎解体事業	2,910 市債 2,600 一般財源 310	笠岡市吉浜地内の旧中電宿舎の解体工事を実施する。 【積算】工事請負費 2,910	旧中電宿舎については、今後利活用の予定がなく老朽化が進んでいるため、解体工事を実施し、倒壊等の危険をなくし、周辺の良い生活環境を保全する。 【実施時期】令和4年4月～令和5年3月 【実施場所】旧中電宿舎 笠岡市吉浜890-3
			新	本庁周辺駐車場改修事業	4,920 市債 4,500 一般財源 420	本庁正面玄関側の駐車場について現在の全6駐車区画を5区画とし駐車スペースを広げ、1区画を身体障がい者専用駐車区画、残りの4区画に思いやり駐車区画を設置する。併せて、駐車場出入口を広げるなど駐車場整備を行う。 また、来庁者に本庁周辺駐車場の場所がよく分かるように案内看板を設置する。 【積算】工事請負費 4,920 ※思いやり駐車区画：障がい者・妊婦・高齢者・ベビーカー利用者等が優先的に駐車できる区画	駐車区画及び出入口の間口を広げることで、今よりも車が駐車しやすくなり、また、思いやり駐車区画を設けることで障がい者・妊婦・高齢者・ベビーカー利用者等が本庁から離れた場所に駐車することを少なくし、負担の軽減を図ることができる。 さらに、駐車場の案内看板を設置することで、より来庁者が利用しやすい駐車場となる。 【実施時期】令和4年4月～令和5年3月 【実施場所】本庁正面玄関側及び本庁周辺駐車場

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	財産管理費	59	新	庁舎防水改修事業	8,200 市債 8,200	経年劣化の著しい本庁の塔屋及び分庁第4について，降雨時に漏水が発生しているため，防水改修工事を行う。 【積算】本庁塔屋防水改修 工事請負費 1,490 事務費 10 分庁第4防水改修(外壁) 工事請負費 6,600 事務費 100	漏水が発生している本庁の塔屋には，庁外放送の放送設備機器が設置されており，防水工事を行い漏水を未然に防ぐことで，機器の故障を防止することができる。 また，分庁第4には，防災物資等を格納している倉庫があるため，防水工事を行い漏水を未然に防ぐことで，重要物品の適正な管理を図ることができる。 【実施時期】令和4年11月～令和5年3月 【実施場所】本庁塔屋 分庁第4外壁
			新	庁舎トイレ整備事業	6,320 市債 5,800 一般財源 520	監査委員事務局横に設置のトイレについて，洋式化等の改修工事を行う。 【積算】工事請負費 6,320 【内容】洋式化2基(男・女) 自動水栓化2箇所(男・女) 多目的トイレ設置	洋式化等の改修工事を行うことにより，来庁者等に快適にトイレを使用していただくことができる。 【実施時期】令和4年4月～令和5年3月 【実施場所】監査委員事務局横トイレ
			新	【新型コロナ対策】 庁舎網戸設置事業	8,020 国庫支出金 8,020	庁内の窓に網戸を設置するとともに，網戸が設置できない窓については，網戸が設置できる窓への取替工事を実施する。 【積算】工事請負費 8,020	網戸を設置することで害虫・鳥の侵入を防止し，新型コロナウイルス感染症対策となる換気を常時行うことができる。 【実施時期】令和4年4月～令和4年9月 【実施場所】本庁・分庁第1(中央公民館) 議会棟
			新	【新型コロナ対策】 庁舎自動ドア設置事業	2,320 国庫支出金 2,320	本庁1階の開き戸(2箇所)を自動ドア化する。 【積算】工事請負費 2,320	非接触の自動ドアに改修工事を実施し，新型コロナウイルス感染症対策を行うとともに，来庁者の利便性を向上させることができる。 【実施時期】令和4年4月～令和5年3月 【実施場所】本庁新館1階 税務課・長寿支援課出入口

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	企画費	61		住宅新築助成金交付事業	23,600	<p>市内へ住宅を新築する人を対象に，住宅建築に係る工事契約日の年齢が満40歳以下等，一定の条件を満たしている人に対し，建物建築費用の1/10に相当する額を助成金として交付する。さらに登記完了時の中学生以下の子ども1人につき10万円を加算する。</p> <p>建築費用：最大70万円 子の加算：最大30万円 住所要件：市外からの転入者のみ対象</p> <p>【積算】R3認定分 10,100 R4認定予定分 13,500</p> <p>※配偶者との持分の要件を，パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓者にも適用する。 ※新婚世帯家賃助成金の交付を受けた者は，他の要件を満たせば市内在住者でも住宅新築助成金の対象とする。</p>	<p>笠岡市内への住宅新築の誘導施策となり，子育て世代の定住促進と人口増が期待できる。</p>
				定住促進に係る固定資産税相当額一部助成金交付事業	1,841	<p>新たに固定資産税が賦課される新築・中古住宅，分譲マンション等を取得した人に対して，家屋に係る固定資産税額の1/2に相当する額を3年間助成する。</p> <p>令和2年1月1日までに市内へ新たに住宅を取得し，令和2年度までに新たに賦課された固定資産税を対象とする。 ※新規受付は令和2年度までが対象であったため，当事業は令和4年度で終了する。</p> <p>【積算】R2認定分 1,841</p>	<p>住宅新築助成金が対象外の人に対し，住宅を取得する際に優遇措置を行うことによって，他都市との差別化が図られ，定住促進と人口増が期待できる。</p>
				移住相談支援強化事業	10,096	<p>笠岡の住みやすさや空き家の情報等をホームページ等で全国へ発信するとともに，空き家バンク制度の登録手続き・案内業務や移住者を地元住民に対して紹介，庁内他部署及びハローワーク等の関係機関への取り次ぎなど，移住希望者からの相談をワンストップで対応するため移住相談員3名，事務員1名を配置する。</p> <p>【積算】報酬等 10,096</p>	<p>移住に関する多岐にわたる情報をホームページ等で情報発信するとともに，選任の担当者に集約し，移住希望者に寄り添い，移住希望者の立場に立って相談に乗ることで，移住者の増加が期待できる。</p>

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	企画費	61		空き家バンク活用奨励金	80	まちづくり協議会等の登録団体が空き家調査を行い，市へ情報提供いただいた物件が空き家バンクに登録され，売買・賃貸の契約が成立した段階で1件あたり2万円の奨励金を支払う。	空き家の増加を地域課題として捉え，空き家の管理の適正化を図ることにより，家屋倒壊等による事故，犯罪，火災等を未然に防止し，市民の安全で安心な暮らしの実現に寄与するとともに，空き家の有効活用を通して，市民と都市部住民との交流拡大及び定住促進による地域の活性化を図り，空き家の減少につなげる。
				ファイナンシャルプランナーによるライフプラン相談業務	10	近隣市町在住で新築を考えている人や笠岡市への移住を考えている人を対象に，ファイナンシャルプランナーによる相談会を開催する。	ファイナンシャルプランナーへの相談やライフプランを設計してもらうことで，家を建てることや笠岡市での生活を具体的に考えてもらい，笠岡市を住む場所として認識してもらう。
				結婚応援事業	15	<p><結婚相談所運営> 結婚相談所を設置し，結婚を考えている独身の男女を対象に，希望する相手を紹介する。高梁川流域のAIを活用したマッチングシステムを利用し，高梁川流域結婚相談所のサテライトセンターとしてプロフィールの閲覧・相談業務等を行う。</p> <p><婚活イベントの開催> 岡山県縁結びネットと協働でカップリングパーティを開催する。</p> <p>【積算】 消耗品費 13 井笠圏域振興協議会負担金 2</p>	結婚相談やカップリングパーティを開催して出会いの場を提供することで，婚活者に対する支援を行い，婚姻率の向上を図る。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	企画費	61		多世代同居等支援事業	2,500	親等と満50歳以下の子等が多世代で同居又は近隣に居住するための住宅の取得や転居等の費用に対して助成を行う。(引越費用最大10万円，その他手続費用最大5万円)	多世代家族の形成と子育て支援が促進され，家族の絆の再生と定住促進が期待できる。 孫を見てもらえる環境を整えば，1人目，2人目の出産の可能性も増え，少子化対策にもつながる。
				新婚世帯家賃助成事業	3,551	市内の賃貸住宅に入居する新婚世帯で家賃から住宅手当を引いた実質負担額が3万円を超える部分に対し，月額1万円を上限に最長24か月，市内共通商品券により助成する。 【対象】婚姻日から1年以内の申請が対象 【積算】R4認定 880 R3認定 1,344 R2認定 1,327 ※年齢要件を合計70歳から，どちらか一方が39歳以下に変更する。 ※新婚世帯の要件を，パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓者にも適用する。 ※新婚世帯家賃助成金の交付を受けた者は，他の要件を満たせば市内在住者でも住宅新築助成金の対象とする。	若者世代の市外流出に歯止めを掛けるとともに，市内外の新婚世帯に対する市内居住を促進し，定住につなげることにより，定住人口の確保と世代間の人口構成バランスを図り，まちのにぎわいと市内経済の活性化を図る。
				お試し住宅事業	435 諸収入 340 一般財源 95	移住や多拠点生活を希望している者に，市内での生活やリモートワーク等の体験ができる住宅(2部屋)を2日以上30日以内(延長1回可：最長60日)まで貸与する。 【対象】市外の人 【積算】消耗品費 30 光熱水費 270 手数料 39 パソコン通信等利用料 96	市内での生活体験ができる住宅を貸与することにより，定住促進の契機となる。 【実施場所】笠岡市職員住宅
				空き家家財等処分助成事業	480	笠岡市の空き家バンクに登録している空き家の所有者に対して，空き家に残っている家財道具等の処分に要する経費の2分の1に相当する額(最大5万円)を助成する。	家財等が残っているために空き家バンクへの登録をためらう空き家の所有者に対し，空き家バンクへの登録が期待される。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的、事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	企画費	61		定住促進PR事業	7,400 国庫支出金 3,700 一般財源 3,700	<p>市内外の人へ笠岡市がだれもが住みやすいまちとしてPRするために、SNSやフリーペーパーを用いた広報活動、ワーケーションを見越したオンライン企画等、各課と協働して住みやすいまちづくりを目的とした総合的なシティプロモーション活動を展開する。</p> <p>また、ビッグデータを活用して、移住検討者の傾向や世の中のトレンド、笠岡市への来訪者の位置情報等をタイムリーに分析し、実施事業のターゲティングや手法を検討する。</p> <p>【積算】フリーペーパー 3,000 WEB運営 360 イベント開催 1,150 企画・ディレクション 1,900 情報分析システム使用料 990</p>	<p>シティプロモーションを展開することで、市内の人には笠岡の魅力を見出し愛着を持ってもらい、市外に向けては知名度の向上とイメージアップを図ることにより移住・定住・関係人口の増加を促進する。</p> <p>また、ビッグデータを活用することで、効率よくターゲットへ笠岡市をPRすることが可能になることに加え、現在の手法が今のトレンドとマッチしているか等の分析も行うことができ、ニーズを掴むことで移住者の増加に期待ができる。</p>
				【新型コロナ対策】 空き家内覧システム活用事業	238 国庫支出金 238	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で、遠方から移動を伴わなくとも空き家バンク物件の詳細が確認できるように、HP上で360度VRを導入した空き家バンク内覧を行う。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、実際に笠岡市へ物件を見に行けないため移住を諦めるというケースを防ぎ、オンライン相談でも物件の詳細を移住希望者へ説明することも可能となり、移住者増加へ期待ができる。</p>
				老朽空き家等解体撤去に係る固定資産税等相当額一部助成事業	1,045	<p>令和2年1月1日以降の家屋解体撤去で住宅用地特例が解除された土地の固定資産税・都市計画税を、特例解除による増税分に相当する額を最大3年度分助成する。</p> <p>【積算】R2認定 445 R3認定 300 R4認定 300</p>	<p>市内の老朽空き家等が管理不全な状態になることを防止し、市民の生活環境の保全を維持するとともに、市場への流通を促進する。</p>

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	企画費	61	新	【新型コロナ対策】 空き地バンク登録促進に係る 老朽空き家等解体撤去費 助成事業	1,300 国庫支出金 1,300	一定の条件を満たす再建築可能な土地にあり、昭和56年以前に建築された家屋に対して、解体工事費の1/2以内（限度額：居住誘導区域内50万円，その他30万円）を助成する。解体工事完了後は空き地バンクへの登録を条件とする。市内業者の利用促進を促進することで、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている地域経済の活性化を図る。	市内の老朽空き家等が管理不全な状態になることを防止し市民の生活環境の保全を維持するとともに、住宅やアパート等の建設用地として市場への流通を促進する。
			新	【新型コロナ対策】 空き家バンク物件リフォーム 助成事業	6,000 国庫支出金 4,500 県支出金 1,500	空き家バンク物件の所有者又は入居者（入居者が申請の場合は補助金交付後3年以上継続して笠岡市に住民登録する人）で、空き家バンク物件の改修工事を行う者に対し、補助対象経費の1/2以内（限度額30万円）を助成する。市内業者の利用促進を促進することで、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている地域経済の活性化を図る。	空き家バンクは入居のための初期費用が抑えられるはずであるが、改修費が必要となるため成約に至りにくいケースも多く、その一部を助成することで空き家の有効活用による定住促進及び地域の活性化を図る。
				【新型コロナ対策】 サテライトオフィス等開設 サポート補助事業	1,000 国庫支出金 1,000	コロナ禍において市内に新たにリモートワークを実施するためのサテライトオフィス等を開設する者に対して、整備に要する費用の一部（上限100万円）を補助金として交付する。	企業等が取り組むワークライフバランスの充実及び多様な働き方の促進並びに地域経済の発展に寄与する。
			新	関係人口創出事業	557 国庫支出金 278 一般財源 279	地域の短期的・季節的な人手不足で困っている農家や漁業者，旅館などの事業者と，地域に興味がある若者を繋げるマッチングサイトを事業者が活用する際に発生する手数料（旅行者に支払う賃金の25%）と保険料の補助，宿泊場所の提供を行う。	人手不足で困っている事業者と、地域に興味がある若者を繋げることで、新たな人材確保の手段として実施しながら移住定住の伏線となる関係人口の創出を図る。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	企画費	61		地域おこし協力隊事業	49,260 県支出金 4,200 諸収入 46 一般財源 45,014	<p>自分の能力を笠岡市の活性化に生かす人を「地域おこし協力隊」として委嘱する。隊員は、一定期間、地域に居住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこしの支援や、農林水産業への従事、住民の生活支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る。</p> <p>【積算】報酬等 2,336 隊員報償費(10名分) 27,360 旅費 243 消耗品費 69 通信運搬費 12 活動補助金(10名分) 18,240 起業支援補助金(1名分) 1,000</p> <p>※国の制度改正により、コロナで活動に影響を受けた隊員の任期特例措置、採用前のインターン制度を実施する。</p>	<p>地域の新たな担い手となる地域おこし協力隊の多様な人材を積極的に育成し、連携・協働することで地域を活性化し、移住・定住を促進していく。</p>
					若者会議開催事業	1,500	<p>笠岡市の将来を担う若者が住みやすいまちづくりを進めるため、若者が考え、若者が企画し、若者が実行する若者会議を開催する。また、若者会議メンバーが自由に集える場所として整備した活動拠点を活用し、活動の活性化を図る。</p> <p>【積算】消耗品費 27 光熱水費 91 通信運搬費 36 コーディネータ委託料 198 使用料及び賃借料 600 インターネット使用料 48 活動補助金 500</p>

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	企画費	63		地方バス路線維持補助金	88,120 諸収入 26,529 一般財源 61,591	路線バス及びデマンド型乗合タクシーの運行によって生じる欠損額に対して補助金を支出する。 【対象】(株)井笠バスカンパニー	自ら移動する手段を持たない人の移動手段を確保することができる。
				【新型コロナ対策】 高齢者タクシーチケット 助成事業補助金	28,140 国庫支出金 2,700 繰入金 25,000 一般財源 440	移動手段を持たない75歳以上の高齢者が買い物や病院への通院などを目的としてタクシーを利用する場合に1乗車につき運賃が1,000円以下の場合は1枚，1,000円を超える場合は2枚まで使用できる片道500円分のチケットを最大48枚交付する。 新型コロナウイルス感染症対策で，不特定多数が利用する公共交通機関の利用を避けて外出を控えている自ら移動する手段を持たない75歳以上の移動手段を確保することで，外出自粛による閉じこもりの防止を図る。 【対象】移動手段を持たない75歳以上の高齢者	自ら移動する手段を持たない高齢者の移動手段を確保し，外出機会の増加を促し，高齢者の福祉の増進が図られる。 令和元年度から1乗車あたりの使用できる枚数を最大2枚まで拡充しており，利用率の低い地区(笠岡市中心部から遠くタクシー料金が高額になる地区)の利便性向上を図り，高齢者の外出支援を促進することができる。 また，令和2年度から，市民税課税者に対しても交付枚数を減らすことで，対象を拡大し，さらなる外出支援につながっている。 さらに，令和3年度からは，福祉タクシー事業者に限り，市外の事業者の登録も認め，車いす利用の高齢者の利便性向上につなげている。 不特定多数が利用する公共交通機関の利用を避けて外出を控えている自ら移動する手段を持たない75歳以上の移動手段を確保することで，外出自粛による閉じこもりを防止することができる。
				離島航路維持事業	47,933 繰入金 3,000 一般財源 44,933	離島航路の運航によって生じる欠損額に対して補助金を支出する。 【対象】三洋汽船(株)	島民の移動手段である生活航路を維持することができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的、事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	企画費	63		【新型コロナ対策】 離島航路維持事業	30,000 国庫支出金 30,000	離島航路で使用される船舶の維持修繕や関係設備の整備に係る経費の一部について、補助金を交付する。 【対象】三洋汽船(株)	離島航路に係る経費を補助することで、コロナ禍で経営が苦しい中でも安定した継続運航や安心安全に利用できる環境を確保できる。
				笠岡諸島交流センター管理 運営事業	9,270 使用料 72 諸収入 420 一般財源 8,778	島しょ部と陸地部の交流拠点である笠岡諸島交流センターの効果的かつ効率的な管理を行う。 【積算】 需用費 1,816 役務費 150 施設管理等委託料 7,195 使用料及び賃借料 109	笠岡諸島に関する情報発信をはじめ、市民や来島者の交流活動などの拠点としての施設を適切に管理することで、快適で安全に利用してもらうことができ、持続可能な離島航路の存続に寄与することができる。また、交流活性化に資する事業を委託することで、港の賑わいを創生することができる。
				白石島待合所整備事業	6,400 市債 6,400	白石島待合所の自転車置き場周辺を整備する。 【積算】 旅費 70 工事請負費 6,330	自転車で島に来た観光客等、港を利用する方が待合時間を快適に過ごすことができるようになる。
				白石島待合所管理事業	1,398 使用料 24 一般財源 1,374	白石島待合所の清掃等の管理を行う。 【積算】 需用費 350 清掃委託料 986 浄化槽維持管理委託料 62	待合所の清掃等の管理を行うことで、笠岡諸島で最も観光客の多い白石島の玄関口を清潔に保つことができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的、事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	企画費	63		備後圏域地域公共交通再編 実施計画策定事業	1,673	地域公共交通の確保維持を図るため、福山市と協調して地域公共交通計画を作成する。 【対象】福山・笠岡地域公共交通活性化協議会	福山市との連携により、広域的な観点から利便性及び効率性の高い地域公共交通計画を立てられる。
				交通空白地有償運送維持 補助金	2,500 繰入金 1,000 一般財源 1,500	北木島での交通空白地有償運送の運行によって生じる欠損額に対して補助金を支出する。 【対象】NPO法人かさおか島づくり海社	北木島で島民の移動手段を確保することができる。
				コミュニティ交通運行事業	403	グリーンスローモビリティを用いた、外出支援を行う。 【事業内容】誘い出し、車両までの歩行の見守り、携行品の確認、乗車アシスト、降車後の誘導、送迎時間の声かけ 【積算】委託料 403	グリーンスローモビリティを利用した外出支援を行うことで、狭隘な道路の先に住む高齢者を安全に地区の行事や寄合に参加してもらうことができ、外出することで健康寿命延伸にもつながる。 【実施場所】高島
				グリーンスローモビリティ 実証実験事業	933 国庫支出金 466 一般財源 467	笠岡駅・笠岡港周辺をグリーンスローモビリティを用いて定路線に近い形で実験走行し、通院や買い物、観光等における移動や回遊の課題・需要を調査する。 【積算】委託料 933	笠岡駅・笠岡港周辺の通院や買い物、観光等における移動の課題や需要を把握することができる。また、グリーンスローモビリティを用いることで、グリーンスローモビリティの認知度向上を図ることができる。 【実施場所】笠岡駅・笠岡港周辺

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的, 事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	企画費	63		離島高校生修学支援事業	1,786 国庫支出金 893 一般財源 893	笠岡諸島から陸地部へ通学する高校生の定期船(旅客船及びフェリー)代金に対して助成する。 【対象】 高校へ定期船で通学する生徒の保護者 【対象費用】 ・定期船の運賃, 又は定期券, 回数券の購入費の半額 ・荒天による欠航等により本土(市内)に宿泊した際の費用(上限9,500円)	笠岡諸島振興計画に基づき, 笠岡諸島における生徒の修学の確保を図ることができる。
				離島小中学生交通費支援事業	260 繰入金 200 一般財源 60	島しょ部で暮らす小中学生に対し, 普通船相当額の航路運賃を助成する。 【対象】 島しょ部に暮らす小学校または中学校に通学する生徒 【対象費用】 定期船運賃のうち年間48回の片道運賃	島しょ部に暮らす小中学生に対して, 陸地部に暮らす小中学生と同様に団体スポーツ活動や各種習い事, 学習塾等の課外学習への参加の機会均等を図ることができる。
				離島振興委託事業	10,950 繰入金 3,500 一般財源 7,450	民間団体との協働により, 笠岡諸島で暮らす方々の支援を行い, 笠岡諸島の活性化を図る。 (1) 公益的事業の企画及び運営 1,954 離島の生活支援及び離島住民の交流 (2) 行政課題の広聴・解決支援 2,513 各島の行政課題の調整及び離島の人材育成 (3) 地域の再生に寄与する取組み 4,942 離島の観光・特産品開発及び各島の住民活動に関すること (4) その他 1,541 離島からの情報発信 【積算】 委託料 10,950 【契約】 NPO法人かさおか島づくり海社	島しょ部では, 高齢化率が70パーセントを超え, 人口が激減する中で, 島民が持続可能で安心して島に済み続けられることができる環境を実現する。また, 各種事業を行うことで住民サービスの向上を図るとともに, 様々な媒体により情報発信し, 島内外の交流やPRも併せて実施することで, 地域コミュニティの維持及び活性化を図ることができる。 【委託期間】 令和4年4月～令和5年3月

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	企画費	63		飛島集落維持対策委託事業	3,956	<p>飛島に集落支援員を配置して，島内交通や草刈り，定期的なコミュニケーションの場の企画運営，島民の病状が悪化した場合にタブレットを使って本土の医療機関と連絡をとる等の活動を行う。</p> <p>【積算】委託料 3,956 【契約】一般社団法人飛島学園</p>	<p>高齢化率が他の島に比べてかなり高い飛島においては，高齢者が普通に生活することが困難になっているため，集落支援員を配置し，集落点検等を実施し，問題点を解決することにより，島でいつまでも安心して住み続けることができる環境を実現する。</p> <p>【委託期間】令和4年4月～令和5年3月</p>
				飛島研修所管理委託事業	3,350	<p>使用料 350 一般財源 3,000</p> <p>飛島研修所の管理を委託する。</p> <p>【積算】委託料 3,350</p>	<p>飛島の地域資源を活用した学習及び交流を通して，笠岡諸島の活性化を図ることができる。</p> <p>【委託期間】令和4年4月～令和5年3月</p>
		65		東京・近畿笠岡思民の集い	961	<p>東京近郊に在住の笠岡出身の方々が東京に，また，近畿圏に在住の笠岡出身の方々が大阪に集まり，ふるさと笠岡を懐かしみ，語り合う機会を提供する。</p> <p>【積算】記念品料 294 協力謝礼 15 旅費 236 通信運搬費 116 会場借上料 300</p>	<p>ふるさと笠岡を離れて活躍されている笠岡ゆかりの方々が集う機会を提供することで交流が深まり，故郷笠岡への愛着を持ってもらい，ふるさと納税などへの支援につなげる。</p> <p>【実施時期】東京 令和4年10月頃 近畿 令和4年11月頃</p>

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	企画費	65		かさおかイノベーション リーダー養成塾事業	839	<p>笠岡市の現状と課題，そして歩むべき未来像について，テーマごとに特化した講師による少人数のゼミナール形式の講座等を行う「かさおかイノベーションリーダー養成塾」を開講する。</p> <p>【積算】講師等謝礼 602 記念品料 17 旅費 200 食糧費 10 消耗品費 10</p>	<p>次世代の地域づくりを担う人材の育成と，本塾を通じて同じ志を持つ仲間たちのネットワークが広がることで，地域活性化が進む。また，市政モニター制度等を通じて，市施策にフィードバックする。</p> <p>さらに，高校生も受講対象にすることで，本塾を通じて笠岡市を知り，課題解決に向けて考察することで，魅力の再発見につなげ，進学等で笠岡を離れてもまた戻って笠岡のために活躍したいと思ってもらえる効果がある。</p> <p>【実施時期】令和4年4月～令和5年3月</p>
	交通安全 対策費			交通安全施設整備事業	16,290 使用料 1,300 一般財源 14,990	<p>カーブミラー・ガードレール・区画線等の交通安全施設を整備する。</p> <p>【積算】工事請負費 15,990 原材料費 300</p>	<p>交通安全施設を整備し，安全な市民生活の向上を図る。</p> <p>【実施時期】令和4年4月～令和5年3月</p>
	消費者 行政費	67		消費者行政活性化事業	2,510 県支出金 1,252 一般財源 1,258	<p>消費生活センターに相談員を配置し，市民相談に対応するとともに，研修会等への参加により相談員のスキルアップを図る。また，広報かさおかへの事例掲載，出前講座等により啓発活動を行う。</p> <p>【積算】相談員報酬等 2,397 相談員研修旅費 107 出席者負担金 6</p>	<p>消費生活センターの運営により，市民が安心して消費生活に関して相談できる。また，消費者被害防止啓発活動により，市民の被害防止が図られる。</p>
				特殊詐欺等被害防止対策機 器設置事業補助金	50	<p>特殊詐欺等被害を防止するため，特殊詐欺の入り口となる不審な電話に対して，警告音声を発したり，通話を自動録音する機能を有する電話機の購入に対し補助を行う。</p> <p>・補助率1/2 上限5,000円 ・満70歳以上の高齢者がいる世帯</p>	<p>知らない番号からの電話に対して注意を喚起することで，特殊詐欺被害の抑止が期待できる。</p>

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的、事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	国際交流費	67		青少年海外交流事業	447	<p>韓国固城郡の中学生を受け入れ、市内でホームステイを行うことでお互いの生活習慣を理解し、また学校交流による異文化交流を通じて、相互理解と友好を深める。</p> <p>【積算】 報償費 298 旅費 4 需用費 115 役務費(傷害保険) 30</p>	<p>同世代の異国の青少年とホームステイをはじめとする様々な交流を行うことにより、バランスのとれた国際感覚や広い視野を身につけた、将来の地域社会づくりに寄与できる人材の育成を図る。</p> <p>【実施時期】(受入) 令和4年夏(2泊3日) 【実施場所】(受入) 市内中学校 ほか</p>
				友好握手都市交流事業	5,670	<p>友好握手都市を締結しているマレーシア・コタバル市との交流事業をマレーシアの東方政策40周年記念に併せて市民団体を含むメンバーで構成する実行委員会に委託し、ジャパンフェスティバルへの参加・コタバル市からの職員受入・U-15交流サッカー大会を実施する。</p> <p>【積算】 委託料 5,670 (内訳) ジャパンフェスティバル 2,044 職員受入 2,816 交流サッカー大会 810</p>	<p>友好握手都市との市民・文化交流を継続的に実施することで、本市の国際化推進を図ることが期待される。</p> <p>【実施時期(場所)】 ジャパンフェスティバル：令和4年5月 (コタバル市) 職員受入：令和4年5月末～令和5年2月 (市内及びその他研修先) 交流サッカー大会：令和4年10月(市内)</p>
				笠岡国際交流協会負担金	4,036	<p>在住外国人の支援及び地域の国際交流推進のため、日本語講座や、日本語指導ボランティアを養成する日本語教育講座を実施する笠岡国際交流協会の運営費の一部を負担する。</p> <p>【積算】 負担金 4,036</p>	<p>笠岡で暮らす在住外国人が、安全で安心して心豊かに生活できる地域づくりを目指す。多様な交流機会を作ることを通じて、地域と外国人が相互理解と尊重のもと、共に安心して幸せに暮らせる多文化共生社会の推進が期待できる。</p>

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	諸費	69		地区集会所施設等整備費 補助金	2,741 繰入金 1,400 一般財源 1,341	住民自治組織等が，集会所及び有線・無線 放送施設の施設整備を行う際に，補助金を交 付する。 【対象】地区集会所 6か所	施設を整備することにより，地域住民の連帯 意識の向上及び地域活動の促進を図る。
				志縁型団体協働のまちづく り事業補助金	1,035 繰入金 1,000 一般財源 35	市民活動団体が特定の目的を達成するた め，市と協働して実施する事業に補助金を交 付する。 ・1団体あたり上限200千円 【積算】志縁型団体協働の まちづくり事業補助金 1,000 評価会委員報償費 33 費用弁償 2	地域の課題解決などに取り組んでいる市民活 動団体のノウハウ等を活かした活動を行政との 協働で実施することが期待できる。
				ガバメントクラウドファン ディング型 志縁型団体協働のまちづく り事業補助金	1,035 繰入金 1,000 一般財源 35	市民活動団体が特定の目的を達成するた め，市と協働して実施する事業について，ふ るさと納税制度を活用したガバメントクラウ ドファンディングで寄附を募り，それを補助 金として交付する。 (条件) ・寄附目標額1,000千円以上の事業 ・目標額未達成の場合でも実施 【積算】協働のまちづくり 事業補助金 1,000 評価会委員報償費 33 費用弁償 2	広く多くの方の共感と支援を得ながら，市民 活動団体のより積極的な活動を応援すること で，協働による地域課題や社会問題解決の取組 を促進できる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的、事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	諸費	69		犯罪被害者等支援金	300 県支出金 150 一般財源 150	犯罪行為により不慮の死を遂げた方の遺族又は傷害を負った方に支援金を支給する。 ・犯罪行為により市民が死亡した場合 遺族支援金 300 ・犯罪行為により市民が傷害を負った場合 傷害支援金 100	犯罪行為により不慮の死を遂げた方の遺族又は傷害を負った方の経済的負担を軽減することで、これらの方が早期に平穏な生活を営むことができるようになるための一助となる。
				魅力あるまちづくり事業	43,970 繰入金 40,700 諸収入 1,800 一般財源 1,470	各地域の課題解決への取組や特性を活かした地域づくりを支援するため、まちづくり協議会に対して交付金を交付する。 また、地域担当職員を配置し、市民と行政の協働によるまちづくりを推進する。 【積算】 審査会委員報酬 119 地域担当職員関係経費 798 講師等謝礼 114 費用弁償 55 需用費 384 魅力ある まちづくり交付金 42,500	魅力あるまちづくり交付金を活用して、地域住民が「あつまり」、「はなしあい」、「とりくむ」ことで、人與人、人と地域がつながり、地域コミュニティが充実し、みんなで支えあう元気な地域づくりを推進することができる。
				市民活動支援センターアドバイザー事業	2,840 国庫支出金 1,420 一般財源 1,420	多様な主体に求められる支援を提供し、迅速かつ統一的な方向性で活動のフォローが行えるよう市民活動支援センターのアドバイザーを公募する。 【積算】 委託料 2,840	地域課題の把握や解決に向け、市民活動支援センター職員とともに地域に出向いて現場の状況を理解しながら相談・助言・情報提供を行うほか、外部活力の利活用など新しい視点を取り込むことで、さまざまな角度から地域課題にアプローチすることができる。 また、センター職員の支援機能の向上や中間支援組織の育成にも注力していくことで、持続可能なまちづくり活動を促進できる組織体制の構築に寄与する。 【委託期間】 令和4年4月～令和5年3月

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	市制 70周年記 念事業費	71		記念式典関係事業	5,724 繰入金 2,860 一般財源 2,864	令和4年4月1日に市制施行70年の節目を迎える。また、「笠岡市協働のまちづくり宣言」から10年の年となる。この記念の年を市民と共に祝い，記念の年にふさわしい意義ある式典を開催する。 【積算】消耗品費 5 記念品料 66 費用弁償 103 式典事前準備委託料 2,530 当日式典運営委託料 3,020	70年の節目を迎えるに当たり，式典をはじめとする市民の意見を反映させた各種事業に笠岡市全体で取り組むことにより，「元気・快適・ときめき・進化するまち笠岡」実現への気運を高める。 【実施時期】令和4年4月24日 【実施場所】笠岡市民会館
			新	こども議会	86 繰入金 40 一般財源 46	中学生を対象として，こども議会を開催する。オリエンテーションから始まり，質問書の作成，回答，本会議までを体験してもらう。 【積算】 記念品料 30 費用弁償 25 消耗品費 23 通信運搬費 8	中学生の視点で笠岡市の現状・課題の把握・認識を行い，郷土に対する誇りと愛着が熟成される機会を設ける。 【実施時期】夏休み期間中の3日間 【実施場所】中央公民館又はギャラクシーホール

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	市制 70周年記 念事業費	71	新	SDGsシンポジウム事業	1,700 繰入金 850 一般財源 850	市制施行70周年記念式典において行う「(仮称)プラスチックごみゼロ宣言」を契機に，SDGsの取組を推進している政府組織や企業経営者等を招へいし，シンポジウム及びエシカルスタイルをテーマとしたファッションショーを開催する。 また，消費者庁で推奨している「サステナブルファッション習慣のすすめ」や，国内企業で取り組まれている環境負荷を減らす取組を市内小中高校生や近隣専門学校生が学習する。 【積算】講師等謝礼 375 記念品料 350 費用弁償 131 消耗品費 45 印刷製本費 86 手数料 100 環境シンポジウム委託料 513 被服借上料 100	将来を担う若者がエシカル消費やSDGsを考えるきっかけをつくることできる。 【実施時期】 令和4年4月～令和5年2月
			新	70周年チャンネル開設事業	430 繰入金 210 一般財源 220	市制施行70周年を記念して，笠岡市に関する動画を全国から募集し，再生回数上位者には，商品券を進呈する。 月間1位：30千円商品券，年間1位：70千円商品券 【積算】記念品料 430	笠岡市及び市制施行70周年を全国に周知することができるのと同時に，市民の70周年に対する意識の盛り上がりも期待できる。また，応募のあった作品をPR動画として活用することで，定住促進及び観光振興等にも資することができる。 【実施時期】 令和4年4月～令和5年3月
			新	70周年いっしょにshow やあ事業	3,200 繰入金 1,600 一般財源 1,600	市民から市制施行70周年を記念した提案事業に対し，1事業当たり15万円を限度に助成金を交付する。あわせて，企画委員会委員による審査を行い，最優秀作品には，10万円，優秀作品には5万円(2本)の記念品を進呈する。 【積算】補助金 3,000 記念品料 200	市民に市制施行70周年をお祝いする意識の醸成が図られ，連帯感が生まれるとともに，笠岡市の魅力が市内外に情報発信されることで，PRにつながる。 【実施時期】 令和4年4月～令和5年3月

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的、事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	市制 70周年記 念事業費	71		70周年フォトコンテスト 事業	2,640 国庫支出金 885 繰入金 430 一般財源 1,325	市制70周年を記念し、フォトコンテストを年4回実施。募集・広告運用・選定・受賞者発表までInstagram内で行う。受賞者の作品は庁舎内掲示や広報誌等へ掲載。シティプロモーション推進ディレクターや笠岡市公式フォトアンバサダーも企画や選定に携わる。 【積算】報酬 1,770 記念品料 80 印刷製本費 96 通信運搬費 30 広告料 464 デザイン委託料 200	市民が笠岡市の良さを再認識し愛着を持ってもらうこと、また近隣市町の20~30代の子育て世代女性に笠岡市の良さを認識し、訪れたい住みたい場所と思われるなど、笠岡市のイメージアップへ寄与する。
			新	全国手話言語市区長会手話 劇祭事業	760 繰入金 380 その他 68 一般財源 312	手話施策に関する講座については先進地の三重県伊勢市より職員をお招きして、市職員を対象に講座を開催する。 手話劇祭の実行委員会（事務局は地域福祉課）を立ち上げ、事業計画の承認を受けたのち全国手話言語市区長会あてに助成を行い、イベントを開催する。 【実施形態】 実行委員会を立ち上げ、市および全国手話言語市区長会より助成を受けて実施 (負担割合 市：市区長会=1：4)	全国規模の手話に関するイベントを行うことで広く市民に関心を持っていただき、手話劇等を通じて手話の奥深い世界観（ろう文化）を体感していただくことで、ろうあ者や聴覚障がい児者への理解を深める。 また、イベントを通じて市制施行70周年を迎える笠岡市の魅力を全国に発信するとともに地域の手話サークルや手話奉仕員養成講座等への参加につなげ、手話の普及を図る。 【実施時期】手話施策講座 令和4年7月（予定） 全国手話劇祭 令和4年12月18日 【実施場所】笠岡市民会館
			新	ゴミ分別アプリ導入事業	400 繰入金 200 一般財源 200	市制施行70周年記念式典にて行う「(仮称)プラスチックごみゼロ宣言」に合わせて、ごみの分別についてのスマートフォンアプリを導入する。ごみの分別についてアプリを活用して分かりやすく情報発信することにより、ごみの減量化・資源化を推進する。 【積算】委託料 220 使用料及び賃借料 180	分別の仕方が分からないため、可燃ごみ・不燃ごみとして排出されている資源ごみの回収が促進される。資源ごみのうち有価物の収集量増加分については、売却益増加につながる。 また、スマートフォンアプリをダウンロードしている住民に対して、随時情報発信ができる。 【導入時期】令和4年8月（予定）

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	市制 70周年記 念事業費	71	新	笠岡諸島スタンプラリー事業	1,420 国庫支出金 710 一般財源 710	市制施行70周年の機会に，市民が日本遺産認定を受けた笠岡諸島を訪れてもらうきっかけの一助として，笠岡諸島スタンプラリーを実施する。 【積算】 報償費 490 印刷製本費 770 消耗品費 20 役務費 140	日本遺産認定を受けた笠岡諸島をより多くの市民に知ってもらい訪れていただくことで，笠岡への郷土愛を育むとともに，観光の活性化を図る。 【実施場所】 高島・白石島・北木島・真鍋島・六島・飛島
			新	かさおか地域郷土料理再発見事業	450 国庫支出金 225 一般財源 225	地域に伝わる郷土料理を今一度見直すとともに，地域の食材を使用した新たな料理を開発することにより，食を通して地域を見つめ直す。同時に，コンペを実施し，優秀な品，料理について，市内の飲食店でメニュー化を検討してもらうことにより，その地域固有の料理を観光客に堪能してもらえようにする。 【積算】 報償費 276 旅費 16 需用費 158	観光客に対して地元料理が食べられる街としての食のイメージを確立し，観光客の誘客を図る。
			新	日本遺産認定の島！「笠岡諸島」の魅力再発見ツアー	1,400 国庫支出金 700 一般財源 700	笠岡市民を対象に，各島の魅力を再発見してもらうため，笠岡諸島の有人島である高島・白石島・北木島・真鍋島・六島・飛島を季節毎に訪れる全5回のツアーを実施する。(1ツアー20人×5回)	笠岡諸島にある日本遺産の構成文化財はもとより，各島の歴史・産業・文化・食等の観光資源を通じて，非日常の空間「島時間」を楽しむこと及び各島の魅力を再発見してもらい，より多くの市民に笠岡諸島を訪れていただくことで，笠岡への郷土愛を育むとともに，観光の活性化を図る。 【実施場所】 高島・白石島・北木島・真鍋島・六島・飛島

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	市制 70周年記 念事業費	71	新	市制施行70周年記念事業 (生涯学習)	1,710 繰入金 850 一般財源 860	<p>①70周年記念映像制作事業 70年間のあゆみを振り返る映像を制作・公開する。また，その映像を子ども達の郷土学習に活用する。 【積算】 報償費 33 委託料 619</p> <p>②企画展「笠岡の70年を振り返る」 市制開始から今までの笠岡の出来事を振り返る展示を行う。また，それらをまとめた冊子を製作・販売する。 【積算】 需用費 636</p> <p>③笠岡今昔風景展 三笠博通氏が油彩画で描いた笠岡の今昔風景を展示する。 【積算】 需用費 197</p> <p>④「知」を未来につなぐ施設連携事業 カブトガニ博物館，竹喬美術館，図書館，郷土館等にて小学生を対象としたクイズラリーを行う。 【積算】 需用費 211 役務費 14</p>	<p>市制70年の歩み・歴史・出来事を振り返る映像制作や写真・風景画等の展示を行うことで，市民の郷土愛を醸成するとともに，子ども達の郷土学習に活用する。 また，カブトガニ博物館，竹喬美術館，郷土館，図書館等の施設が連携してクイズラリーを実施することで，子ども達の「知」を未来に繋げる。 【実施期間】 令和4年4月～令和5年3月</p>

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	市制 70周年記 念事業費	71	新	市制施行70周年記念事業 (竹喬美術館)	940 繰入金 470 一般財源 470	<p>①竹喬作品モザイクアート制作活用事業 笠岡高校生徒が作成した竹喬作品モザイクアートをA4クリアファイルにプリントし，モザイクアートへの参加者が美術館を訪問した際にプレゼントする。 【積算】 需用費 111 委託料 165</p> <p>②竹喬美術館クリアファイル(復刻)製作事業 来館者からの要望が多い「A4クリアファイル」を復刻し，ミュージアムショップで販売する。 【積算】 需用費 594 使用料及び賃借料 70</p>	<p>笠岡高校生徒による竹喬作品モザイクアート制作の取組を支援し，取組への参加者にモザイクアートをプリントしたクリアファイルを美術館来館時にプレゼントする。また，市制施行70周年及び竹喬美術館開館40周年を記念して来館者から要望の多い「A4クリアファイル」を復刻製作し販売することで，美術館の周知を図り誘客に繋げる。 【実施時期】 令和4年4月～令和5年3月 【場所】 竹喬美術館</p>
			新	宝くじスポーツフェア・ド リームベースボール事業	650 繰入金 320 一般財源 330	<p>市制70周年記念事業として「宝くじスポーツフェア・ドリームベースボール」を開催する。 【積算】 報償費 200 需用費 250 委託料 200</p>	<p>著名な元プロ野球選手による指導者クリニック，野球教室，地元チームとドリームチームの試合を市制70周年記念事業として開催することで，スポーツの振興を図る。 【種目】 野球 【開催日】 令和4年7月15・16日 【開催場所】 どんぐり球場</p>

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的、事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	戸籍住民基本台帳費	77		証明書コンビニ交付システム運用業務	4,759	個人番号カードを利用して、全国のコンビニエンスストアにおいて、各種証明書を交付する証明書発行システムを運用する。 【積算】委託料 2,540 (株) ビーシーシー (株) 両備システムズ 負担金 2,219 (地方公共団体情報システム機構)	個人番号カードを利用して、住民票、住民票記載事項証明書、印鑑登録証明書、課税証明書の写しを取得できるようにすることにより、市民の利便性が向上し、満足度の向上につながる。 【実施時期】 毎日午前6時30分から午後11時 【実施場所】 全国のコンビニエンスストア等
			新	【新型コロナ対策】 マイナンバーカード普及促進事業	6,060 国庫支出金 6,060	電子行政を推進するためのマイナンバーカードの普及率の向上を図る。 マイナンバーカードを新規に取得された75歳以上の方などへ市内共通商品券(3,000円)を贈呈することで、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市内経済の活性化を図る。 【積算】記念品料 6,000 手数料 60	マイナポイント事業第2弾と合わせて事業を実施することで、マイナンバーカード普及につながる。 【実施時期】 令和4年6月1日～12月28日
	人口統計調査費	83		住宅・土地統計調査	440 県支出金 440	総務省において国勢調査の調査区から抽出指定した調査区で、建物の種別、建築構造を調査する。	令和5年の住宅・土地統計調査の円滑な実施を図るため、総務省から指定された調査区の実地調査を行い、調査の基礎となる調査世帯の特定に係る要図等を作成する。
				就業構造基本調査	1,050 県支出金 1,050	総務省の抽出した調査区内の世帯からさらに抽出された世帯の15歳以上の世帯員の人数、就業・不就業状況、年間就業日数、年間収入等を調査する。	国民の就業及び不就業の状態を調査し、就業構造に関する基礎資料を得る。 【調査期日】 令和4年10月1日

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	社会福祉総務費	87		災害復興住宅建設資金等 利子補給金	91 県支出金 45 一般財源 46	平成30年7月豪雨災害において被災した住宅の再建，修繕等を行う被災者を対象に，借入資金の利子の一部を補助する。 【対象】平成30年7月豪雨においてり災証明書を取得し，再建資金の借入を行った方 【補助期間】利子支払日から最長10年 【補助利率】最大0.63%	利子補給補助金を交付することにより，住宅の再建と被災後の生活の安定を高めることができる。
			新	重層的支援体制整備事業	1,960 国庫支出金 97 一般財源 1,863	対象者の属性を問わない相談支援，社会への参加支援，地域の担い手の創生による地域づくりに向けた支援を一体的に実施し，市民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を整備する。 【積算】報償費 90 需用費 30 役務費 10 委託料 1,830 【債務負担行為設定】 令和5年度 計画策定 2,642	包括的な支援体制を整備することで，市民の複雑化・複合化した支援ニーズにも対応でき，市民生活の安心につながることを期待される。
				後期高齢者医療広域連合療養給付費負担金	684,933	後期高齢者の医療に係る費用から医療機関で支払う自己負担を除いた約5割を，国4/6，県1/6，市1/6で負担する。	安心して高齢者が医療機関にかかることができる。
	社会福祉費	89	新	【新型コロナ対策】 学びの食支援事業	7,910 国庫支出金 7,910	コロナ禍において，アルバイト等ができないなど日常生活に影響を受けている大学生等に対して，笠岡市の食料品や特産品等を給付することにより学生の生活を応援する。 【積算】委託料 7,910	笠岡市産の食料品や特産品等を給付することにより，コロナ禍で日常生活に影響を受けている学生の生活を応援するとともに，本市の魅力の再発見につなげることができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	社会福祉費	89		地域医療介護総合確保基金 事業補助金	66,900 県支出金 66,900	既存の介護療養型老人保健施設から介護医 療院への転換に対し，その整備費を助成す る。 【積算】補助金 66,900	長期的な医療と介護が必要な高齢者を対象と した介護医療院への転換を支援することで，今 後ますます増加が見込まれる慢性期の医療・介 護ニーズへ対応が可能になる。
				生活困窮者自立支援事業	22,340 国庫支出金 17,448 一般財源 4,892	生活に困窮している市民に対して，第2の セーフティネットとして，生活保護に至る前 段階での自立支援を行う。 「生活困窮者自立支援法」に基づく事業（自 立相談支援事業，被保護者就労支援事業，ア ウトリーチ等による自立相談支援機能強化事 業，一時生活支援事業，就労準備支援事業， 家計改善支援事業） 【積算】自立相談支援事業費 10,766 被保護者就労支援事業費 3,384 アウトリーチ等による自立支援 相談機能強化事業費 3,957 一時生活支援事業 120 就労準備支援事業費 3,206 家計改善事業 27 住居確保給付金 840 共助の基盤づくり事業 40 ※就労準備支援事業は委託（H30.6.1～） 委託先：NPO法人エブリィハート 事業所名：就労準備支援事業所「まなび」	安定した雇用の減少や所得の低下，その他複 合的な課題等により，生活困窮に陥ったり，陥 る恐れのある市民に対して，早期に生活安定に 向けた相談支援体制を強化することにより，生 活保護等に至る前に自立支援を行うことができ る。 具体的には相談支援及び一時保護や住宅費の 支援，就労準備のための支援を行う。 また，今年度からひきこもり状態にある方等 へのアウトリーチ（訪問）支援により，家族や 本人との接触を通じて信頼関係を構築し，関係 機関への同行相談，就労支援といった自立まで の一貫した支援と社会参加に向けたより丁寧な 支援を行うことにより自立支援事業の強化を行 う。 それらにより，市内の生活困窮者等の社会参 加による自立の促進を図る。 【実施場所】市社会福祉事務所

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的, 事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	社会福祉費	89		【新型コロナ対策】 生活困窮者自立支援金給付 事業	2,640 国庫支出金 2,640	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、既に総合支援貸付の再貸付が終了するなどにより、特例貸付を利用できないかつ求職活動または生活保護の申請を行った世帯に対して、支援金を最大3ヶ月支給する。 ※申請受付は令和3年度で終了するが、令和4年度にまたがる支給について計上。 扶助費 2,640	新型コロナウイルス感染症の影響で生活困窮が続いている方に対して就労による自立を促す。また、それが困難な場合には円滑に生活保護の受給につなげる。
	障害福祉費	91	新	第5次笠岡市障がい者福祉 計画・障がい福祉計画(第 7期)・障がい児福祉計画 (第3期)策定事業	2,570	障害者基本法及び障害者総合支援法に基づき、笠岡市の障がい者施策全般に関わる基本理念や基本指針等を定めるため、笠岡市の障がい者施策に関する市民への意識調査と障がい者・児(児の場合は保護者を対象とする。)に関する現状認識と課題抽出調査を実施する。 【契約】プロポーザルにより選定予定 【債務負担行為設定】 令和5年度 計画策定 3,380	実施する調査結果等を基に笠岡市の障がい者施策全般に関わる基本理念や基本指針等を定め、障がい福祉サービス等に関し目標値を定めた計画を策定する。
				避難行動要支援者管理シ ステム運用事業	1,119	災害時に避難する際、支援が必要な方(避難行動要支援者)からの申請によりシステムに必要な情報を登録するとともに、本人同意のもと地域の自主防災組織等に情報提供を行うことにより、災害時の避難支援に役立てる。 【積算】賃借料 730 保守料 264 データ連携 125	災害時の避難行動要支援者名簿を作成し、災害時に備える。 地域の自主防災組織等に、事前の情報提供を行うことにより、災害時の迅速な避難支援が可能となる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	障害福祉費	91		緊急通報システムWeb119利用料	594	音声言語によりコミュニケーションを図ることが困難な方が，携帯電話やスマートフォンを利用して笠岡地区消防組合通信司令室（119番）に火災や救急等の緊急通報を行い，救急車等の要請を行うシステム利用料	事前登録されている音声言語によりコミュニケーションを図ることが困難な方が，自宅及び外出先からも通報ができ，緊急時の迅速な対応が可能となる。
				短期入所サービス拡大促進事業補助金	562 県支出金 281 一般財源 281	重症心身障がい児者・医療的ケア児等のための短期入所サービスを促進するため，サービス提供事業所に対して補助を行う。 医療型1人1日 12,000円（重症心身） 福祉型1人1日 5,000円（重症心身） 一般財源 7,000円（医療的ケア児） 281 12,000円（重症心身かつ医療的ケア児）	重症心身障がい児者・医療的ケア児等が短期入所サービスを利用しやすくなり，本人・家族の負担軽減につながる。
				障害者等就労奨励補助金	6,971	障がい者等の就労を奨励するため，非雇用型の就労継続支援の事業を行う事業所又は地域活動支援センター事業を行う事業所において生産活動を行う者に就労奨励補助金の交付を行う。	就労奨励補助金を交付することにより，労働の継続と労働意欲を高めることができる。
				障害福祉サービス事業所開設整備補助金	1,500	新たに障害福祉サービス事業所を開設する法人に対して，施設整備及び備品購入に係る経費を補助する。 【対象】NPO法人スマイルネットワーク 多機能型事業所 重度障害支援センターすまいる西備（仮称）	重症心身障がい児者・医療的ケア児等が放課後等デイサービスを利用しやすくなり，本人・家族の負担軽減につながる。 【実施場所】大河
				島しょ部障害福祉サービス事業等補助金	78	島しょ部で障がい福祉サービス提供を行う事業者に対し，事業費の一部を補助する。 【対象】かさおか社協ヘルパーステーションほか	島しょ部への障がい福祉サービス事業者の参入を促すことにより，島しょ部の障がい者及び障がい児の福祉の増進を図るとともに，適正なサービス利用を促進する。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	障害福祉費	91		障害福祉サービス事業	1,047,140 国庫支出金 522,860 県支出金 261,430 一般財源 262,850	<p>障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律による障がい福祉サービス等の給付事業を行う。</p> <p>(介護給付事業)</p> <p>居宅介護 65,220 重度訪問介護 24,580 行動援護 1,800 同行援護 2,180 短期入所 6,480 療養介護 52,180 生活介護 303,380 施設入所者支援 (訓練等給付事業) 113,420 就労移行支援 17,460 就労継続支援 332,180 就労定着支援 1,160 自立訓練 9,660 共同生活援助 99,460</p> <p>・障害サービス利用計画相談支援事業 11,520 ・身体障害者・児補装具費給付事業 4,860 ・高額障害福祉サービス等給付事業 180 ・審査支払手数料 1,420</p>	障がい福祉サービスに係る給付を行い，障がい者の福祉の増進を図る。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	障害福祉費	91		障害者自立支援医療給付事業	62,170 国庫支出金 30,990 県支出金 15,495 一般財源 15,685	<p>障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律による自立支援医療費等の給付事業を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自立支援医療費の支給 人工透析，心臓移植手術等の旧更生対象者 更生医療費 48,706 ・育成医療費 24 療養介護医療費 13,250 ・審査支払手数料 180 ・育成医療審査報償費 10 	自立支援医療費の支給を行い，障がい者及び障がい児の福祉の増進を図る。
			93		障害者地域生活支援事業	74,540 国庫支出金 29,997 県支出金 14,848 一般財源 29,695	<ul style="list-style-type: none"> ・ピアサロン運営事業 2,099 ・障害者相談支援事業 9,680 ・成年後見制度利用支援事業 1,080 ・意思疎通支援事業 4,275 ・日常生活用具給付等事業 15,493 ・奉仕員養成研修事業 743 ・移動支援事業 1,599 ・地域活動支援センター事業 15,675 ・生活訓練等事業 132 ・日中一時支援事業 15,111 ・社会参加支援事業 500 (芸術，スポーツ等) ・障害者虐待防止対策支援事業 292 ・食の自立支援事業 216 ・訪問入浴サービス事業 1,500 ・理解促進研修・啓発活動 80 ・障がい者集いの場運営事業 6,065 <p>高校卒業後，福祉的就労を利用している障がいのある方の一時預かり事業を行う。</p>

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	人権推進費	95	新	かさおかウィズプラン（笠岡市男女共同参画社会の形成の推進に関する基本計画）策定事業	4,230	男女共同参画社会基本法第14条，女性活躍推進法第6条，配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律（DV防止法）第2条に基づき，男女共同参画社会の実現，女性活躍の推進，DVの根絶に関して，笠岡市の目指す方向性と取組をまとめたかさおかウィズプランの計画策定を行う。 【積算】 需用費 35 役務費 162 委託料 4,033	男女共同参画社会の実現，女性活躍の推進，DVの根絶のため，専門的な見地から，より実効性のある計画策定を行うことができる。
			新	殿北駐車場法面変状対策調査設計事業	4,723	同和対策事業で施工した殿北駐車場の法面に生じている擁壁傾斜変動や地中変位に対処するため，補強工事の基となる調査及び実施設計を行う。 【積算】 委託料 4,723	現状を的確に把握し，補強工事の基となる工事内容，仕様，金額等を適正に積算することができる。
			新	甲弩集会所下水道接続事業	1,880	トイレの水洗化を実施するため，既存便器1器の取替工事，内装工事，下水道接続工事を行う。 【積算】 工事請負費 1,880	トイレの水洗化に伴い，生活環境の衛生化を図るとともに，利用者が安全に利用することができる。 【実施場所】 甲弩集会所
	老人福祉費	97		介護サービス評価・向上支援事業	610	利用者の身体機能や認知機能を維持・向上させるための取り組みを積極的に実施している事業所に対して，奨励金を付与する。 【積算】 報償費 600 (1事業所につき10万円×6事業所) 通信運搬費 10 【対象機関】 通所介護事業所 地域密着型事業所 通所リハビリテーション事業所	高齢者本人の能力を活かし，身体状態の改善に取り組む通所介護事業所を増やすことにより，高齢者の自立した期間を延ばすことができる。これにより，住み慣れた地域で暮らし続けることができる。 【実施時期】 6月～12月実施予定

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的、事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	老人福祉費	99		中核機関運営事業	5,109 国庫支出金 2,554 一般財源 2,555	成年後見制度を推進するため、権利擁護に関する相談対応や啓発活動を行う。また、事業の検討や後見人の受任調整を行うため、法律・福祉の専門職による専門的助言を確保し、適切な支援を行う。 【契約】(福)笠岡市社会福祉協議会 【積算】委託料 5,109	成年後見制度の積極的活用により、本人らしい生活を実現するとともに、高齢者や障がい者の権利擁護の推進が図られる。 【実施時期】令和4年度
			新	フレイル予防事業	480 諸収入 480	身体装着ロボットを利用した高齢者のフレイル予防の効果実証実験を行う。 【積算】委託料 480	身体装着ロボットによる高齢者の身体機能の維持・向上の効果実証実験を行い、今後の導入の可否について検討する。 【実施時期】令和4年度
				高齢者の積極的な社会参加事業(ささえあい活動)	3,314	笠岡市社会福祉協議会が行うささえあい活動(いきいきサロン事業、福祉委員活動等)に対し助成を行う。 【対象】(福)笠岡市社会福祉協議会	高齢者の長年培った人生経験などを生かした積極的な社会参加を通じて、地域の活性化が図られる。 【実施場所】各社協支部
				ささえあい活動助成事業補助金	3,010	NPO法人が主体的に行う地域福祉活動に対し、助成を行う。 ふれあい・たすけ愛サービス事業 【対象】認定NPO法人ハーモニーネット未来	住民やボランティアなどによる地域の福祉推進活動及び地域の福祉ネットワークづくり活動など地域独自の援助活動に対して助成を行うことにより、みんなで支える福祉のまちづくりを目指す。
				島しょ部交流活動事業補助金 (健康長寿愛らんど事業)	1,913	島しょ部においてレクリエーションや茶話会等の交流活動を実施し、高齢者の交流や生きがいがづくりの支援を行う事業に対し、助成を行う。 【対象】(福)笠岡市社会福祉協議会	介護予防事業と一体的に行うことで、高齢者の心身の効果的な健康維持が期待される。また、閉じこもりの予防や時機を得た生活支援ができる体制づくりの構築につながる。 【実施場所】島しょ部の公民館等の既存施設

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	老人福祉費	99		島しょ部介護サービス推進 事業補助金	6,435	<ul style="list-style-type: none"> 島しょ部訪問介護事業等事業費補助金 ケアマネ，ヘルパー，看護，リハビリの訪 問サービスに対して事業費の一部を補助す る。 島しょ部介護サービス事業補助金 島しょ部にある通所介護事業所を対象とし て，事業所の新設及び改修費用や家賃につい て一部を補助する。 	島しょ部への参入事業所へ支援することによ り，介護サービスの充実が図られる。
				高齢者の積極的な社会参加 事業（シルバー人材セン ター）	14,640	<p>笠岡市シルバー人材センターの活動に対 し，助成を行う。</p> <p>【対象】シルバー人材センター</p>	健康で働く意欲のある高齢者に対して，地域 社会と連携して知識・経験・技能を活かした 「働く場」を提供することにより，活力ある地 域社会づくりの推進が図られる。
				認知症高齢者支援対策推進 事業（研修事業）	3,090	<p>認知症介護研修センターを拠点として介護 職員研修，市民への啓発，相談業務を行う。</p> <p>【契約】（福）新生寿会 きのこ老人保健施設 （社）認知症の人と家族の会 岡山県支部</p>	<p>認知症高齢者の正しい理解に基づく介護技術 の習得や，認知症に対する地域における正しい 知識と理解の輪を広げることができる。また， 相談業務により，認知症当事者および家族の不 安の軽減や社会参加の支援が図られる。</p> <p>【研修業務実施場所】笠岡市認知症介護研修セ ンター，笠岡市保健センターほか 【相談業務実施場所】笠岡諸島交流センターほ か</p>
				【新型コロナ対策】 家族介護慰労金支給事業	2,300 国庫支出金 1,150 一般財源 1,150	<p>在宅の寝たきりの高齢者及び認知症高齢者 の介護を行う者に対して慰労金を支給する。 また，新型コロナウイルス感染拡大に伴い， 在宅介護を行う者に対し慰労金を追加で支給 する。</p> <p>【対象】笠岡市に一年以上住所を有する要介 護4・5の高齢者と同居しており，高齢者の介 護を半年以上行っている，所得税非課税世帯 で，市税等の滞納がない者</p>	介護者の労をねぎらい，寝たきりの高齢者及 び認知症高齢者の福祉の増進を図る。新型コ ロナウイルス感染症拡大に伴い，外部介護サー ビスの利用が制限され介護の負担が増加した家族 への支援が図られる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	老人福祉費	99		高齢者の積極的な社会参加 事業（老人クラブ）	4,724 県支出金 3,147 一般財源 1,577	笠岡市老人クラブ連合会及び各地区老人ク ラブの活動に対し助成する。 【対象】笠岡市老人クラブ連合会 【積算】 単位クラブ助成 70クラブ 2,974 老人クラブ連合会助成 527 健康づくり事業(6事業) 1,223 (内訳) ・健康づくりニュースポーツ交流会事業 105 ・すこやか栄養料理教室事業 270 ・老連囲碁将棋大会事業 63 ・老連スポーツ交流事業 80 ・老連川柳コンクール事業 65 ・介護予防100歳体操推進事業 640	高齢者の長年培った人生経験などを生かした 積極的な社会参加を通じて，地域の活性化が図 られる。
				地域生活支援体制の整備 (介護予防・高齢者福祉事 業の推進)	1,071	・緊急通報装置設置事業：独居高齢者等を対 象に緊急通報装置を設置し，緊急時，容易に 消防署へ連絡できる体制を整備する。 【実施形態】申請に基づき装置を貸与又は給 付する。 【契約】NTT西日本 【対象】市内のおおむね70歳以上の独居高齢 者及び高齢者世帯など 【事業費】1,002 ・日常生活用具：杖，眼鏡，手押車の購入に 際し，費用の一部を助成する。 【対象】市内に住所を有する所得税非課税世 帯の高齢者 【事業費】69	地域生活を支援することで，高齢者が長年生 活してきた地域で安心して暮らし続けることが できる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	老人福祉費	99		高齢者共同生活住居事業	2,760	<p>日々の暮らしが不安になってきた高齢者が、住み替えて共同生活をするにより生活の質を高め、保健・福祉の向上を図るため、旧北木小学校校舎の1階部分で6部屋の高齢者共同生活住居を運営する。</p> <p>【対象】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内島しょ部に住所を有する高齢者 ・現在の生活が不安で、住み替えて生活することが必要な者などの入所条件を満たす者等 <p>【契約】NPO法人かさおか島づくり海社</p> <p>【積算】管理委託料 2,742 施設用消耗品等 18</p>	<p>日々の暮らしが不安な高齢者が住み替えることで、共同で暮らすことにより互いに加齢による身体能力の低下を補い合いながら、孤立感を防ぐとともに社会との関わりを持ち続け、家庭的な雰囲気による日常生活を送ることができ、生活の質の向上が図られる。</p> <p>【実施場所】北木島町 (旧北木小学校跡地)</p>
			新	高齢者等付添サービス事業	14,630	<p>市が行う講習を修了した住民をサポート者として登録し、虚弱な高齢者等の掃除や簡単な調理に加え、買い物や受診などの移動を伴う生活支援の付き添いサービスを強化し、地域の中で自分らしい生活を送れる環境を整備する。</p> <p>【積算】</p> <ul style="list-style-type: none"> 報償費 40 旅費 7 需用費 49 役務費 5,610 委託料 924 負担金補助及び交付金 8,000 	<p>住民サポート者が、一人で外出が困難な虚弱高齢者等の買い物や医療受診など日常生活の移動に付き添うことで、虚弱な高齢者等の閉じこもり予防や介護予防につながる。また、住民サポート者の増加により、社会参加・地域貢献の推進につながり、支え合いのある地域づくりに寄与する。</p>

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	医療給付費	101		ひとり親家庭等医療給付事業	12,220 県支出金 5,778 一般財源 6,442	ひとり親家庭等に係る医療費の一部を補助する。	健康管理の向上に寄与し，福祉の増進を図ることができる。
				子ども医療給付事業（単市分）	105,734 繰入金 35,000 一般財源 70,734	小学校1年から中学校3年修了までの通院に係る医療費及び中学校1年から満18歳に達した日以後の最初の3月31日までの入院に係る医療費の一部負担金の全額を補助する。	健康管理の向上に寄与し，福祉の増進を図ることができる。
				子ども医療給付事業	83,076 県支出金 29,351 一般財源 53,725	子どもに係る医療費の一部（単市子ども医療費給付事業を除く）を補助する。	健康管理の向上に寄与し，福祉の増進を図ることができる。
				障がい者医療給付事業	45,610 県支出金 21,835 一般財源 23,775	心身障がい者に係る医療費の一部を補助する。	健康管理の向上に寄与し，福祉の増進を図ることができる。
		老人保護措置費		老人ホーム入所者委託費	78,057 負担金 12,322 一般財源 65,735	経済上及び環境上の理由により在宅での生活が困難な高齢者に対して，老人ホームへの入所措置を行う。 【対象】養護老人ホームもしくは特別養護老人ホーム	高齢者の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な措置を講じ，高齢者の福祉の向上が図られる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的, 事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	児童福祉 総務費	107		子育て支援サービス利用者 支援事業(子育て支援コン シェルジュ事業)	6,009 国庫支出金 4,006 県支出金 1,001 一般財源 1,002	育児・保育の知識・経験を有する職員(子 育て支援コンシェルジュ)が, 子育て支援課 窓口や健診会場等において, 子育て支援サー ビスの情報提供及び相談・助言等の必要な支 援を行う。 【積算】人件費 5,276 事務費 733 【対象】子ども及びその保護者等, または妊娠している方	多様な教育・保育施設や地域の子育て支援事 業等を円滑に利用できるように情報提供等必要 な支援を行うことで, 保護者の育児ストレス等 の負担軽減や子ども達の心豊かな成長・発達を 図る一助とすることができる。 【実施場所】子育て支援課窓口ほか
			新	子育て世帯相談体制強化事 業	2,920 国庫支出金 1,649 県支出金 266 一般財源 1,005	チャットボットを導入し, 子育て支援事業 をプッシュ通知で発信するとともに, 24時間 体制で相談対応できる体制を整える。 【積算】委託料 2,920 【対象】子ども及びその保護者等	開庁時間内に支援制度等について問い合わせ ることができない共働き家庭や, 昨今のコロナ 禍で来庁を控えている子育て家庭に向けて チャットボットを導入することにより, デジタ ル世代である子育て世帯に合わせた子育て支 援の一助とすることができる。
				「かさおか子育て応援企 業」認定事業	90	子育てしやすい職場環境づくりに積極的に 取り組む企業に認定証を交付するとともに, 特に優良な企業を表彰する。 【積算】記念品料 48 消耗品 42 【対象】市内企業	子育てしやすい職場環境づくりや地域の子育 てを支援する取組を行う企業を社会的に評価す ることで, 社会や地域で子育てを応援する機運 醸成の一助とすることができる。
				子育て短期支援事業 (ショートステイ事業)	17 国庫支出金 4 県支出金 4 一般財源 9	保護者が疾病等により, 一時的に家庭での 養育が困難となった子どもを施設において一 定期間預かり, 養育を行う。 【積算】委託料 17 【対象】悲眼院	保護者が一時的に家庭で養育が困難となっ た子どもを施設で預かり, 養育することで, 保 護者の負担軽減や子ども達の心豊かな成長・発 達を図ることができる。 【実施場所】悲眼院

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	児童福祉 総務費	107		フリースペース運営事業補助金	5,300	家庭に引きこもっている児童・生徒等に対し社会的な居場所を提供する活動を支援するため，運営団体に補助金を交付する。 【積算】人件費 4,560 運営費 740 【対象】NPO法人エブリイハート	不登校や引きこもりにより，社会生活を円滑に営む上で困難を抱える児童・生徒等が自宅以外に気軽に集い相談できる常設の居場所を提供する活動を支援することで，学校等社会参加を促す一助とすることができる。 【実施場所】NPO法人エブリイハート
				子育て・子育てセーフティネット事業補助金	2,107	子育てに関する問題の解決に向けて，市と地域にあるさまざまな子育て支援関係団体がネットワークを構築し，必要なサービスを提供する活動を支援するため，運営団体に補助金を交付する。 【積算】事業実施にかかる人件費等 2,107 【対象】認定NPO法人ハーモニーネット未来	市と地域にあるさまざまな子育て支援関係団体がネットワークを構築し，必要なサービスを提供する活動を支援することで，保護者の育児ストレス等の負担軽減を図るとともに，子ども達の心豊かな成長・発達に寄与することができる。 【実施場所】認定NPO法人ハーモニーネット未来
				子どもの食と居場所づくり支援事業	72	子どもたちが安心して過ごすことのできる居場所づくりを目的とした食事提供を行う活動を支援するため，運営団体に補助金を交付する。 【補助基準】 運営補助として1食300円 (上限9,000円/回 上限36,000円/月)	子どもたちが安心して過ごすことのできる居場所づくりを目的とした食事提供を行う団体の運営を支えることで，人とのふれあいをとおして子どもの健やかな成長を支えることができる。
			新	離島地域協働型保育支援事業	5,600 国庫支出金 2,800 一般財源 2,800	離島に在住する子育て世帯の負担軽減を図るために実施する託児所的施設について，利用する未就学児が安心安全に過ごせるよう，運営団体に補助金を交付する。 【積算】事業実施に係る人件費等 5,600 【対象】白石・島づくり委員会	子どもの安全安心を第一に考え，船で通う子どもの負担を軽減し，利用する未就学児の健やかな育ちに資する，また，島内で就労・子育てする保護者が安心して就労できる環境を整備し，仕事と子育ての両立を図ることにより，島内に在住する子育て世帯の負担軽減を図り，就労を支援し，もって，定住促進，島の活性化の一助とすることができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所	
民生費	児童福祉 総務費	107		ファミリーサポートセンター利用料補助事業	48 国庫支出金 16 県支出金 16 一般財源 16	ファミリーサポートセンター利用料について，児童扶養手当受給者等を対象に50%補助する。 【積算】対象者2世帯 【対象】児童扶養手当の支給を受けている人，市民税非課税世帯，生活保護受給者，ダブルケア世帯	経済的負担を軽減し，安心してファミリーサポートセンターを利用できるようにすることで，ひとり親家庭等の保護者が安心して就労でき，その生活を安定させる一助とすることができる。	
				109	放課後児童クラブ作業療法士訪問コンサル事業	368 県支出金 184 一般財源 184	放課後児童クラブに，年4回程度，作業療法士を派遣し，発達障害等，問題行動を起こす子どもへの理解について専門的な見地から助言いただく。(4クラブで実施) 【積算】委託料 368 【対象】岡山県作業療法士会	放課後児童クラブの環境や子どもの特性について正しい理解を深めることにより，児童がより過ごしやすく，保護者が安心して預けることができる環境を整えるとともに，クラブ運営の質を向上させることができる。
					現代版『寺子屋』事業	872	放課後児童クラブに，月1回程度，外国語指導助手(ALT)を派遣し，遊びの中で英語に親しむ。 (9クラブで実施) 【積算】委託料 872	放課後のリラックスした雰囲気の中で生きた英語に触れることで，異文化に関心や親しみをもつことができる。
					放課後児童クラブ利用者負担金補助事業	1,260	放課後児童クラブ利用に伴う負担金について，上限額を定めて補助する。 【積算】各クラブ利用者負担金×1/2 上限3,000円/月 【対象】放課後児童クラブを利用する市民税非課税世帯	経済的負担を軽減し，安心して放課後児童クラブを利用できるようにすることで，低所得世帯の保護者が安心して就労でき，その生活を安定させる一助とすることができる。
					放課後児童クラブ施設整備事業補助金	21,964 国庫支出金 14,641 県支出金 3,660 市債 2,900 一般財源 763	社会福祉法人が取り組む私立認定こども園舎の建替工事に伴う新園舎内の児童クラブ教室に係る整備事業費について補助金を交付する。 【対象】(福)摩耶会	新園舎内の教室で引き続き事業実施する児童クラブにおいて，教室面積及び入所定員の増加を図ることにより，児童の安心安全な利用環境及びその保護者が安心して子どもを預けて就労できる環境を確保することができる。 【実施場所】笠岡児童クラブ「きらきら」

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	児童福祉 総務費	109		要保護児童対策事業	318 繰入金 127 一般財源 191	<p>児童相談窓口として，要保護児童相談員，家庭相談員，保健師，母子・父子自立支援チーム体制により児童虐待の予防や早期発見に努める。</p> <p>また，要保護児童対策地域協議会の構成団体との連携を行い，保護を要する子ども及びその家庭についての情報共有や支援を行う。</p> <p>【積算】 報償費 87 旅費 9 需用費 130 役務費 83 委託料 6 使用料 3</p>	<p>児童相談所や警察，関係機関との連携により要保護児童に関する情報や認識を共有し予防に努めるとともに，要保護児童の早期発見や早期対応と切れ目のない支援を行うことができる。</p> <p>【実施場所】 市内保育所(園)・幼稚園</p>
			新	子ども家庭総合支援拠点事業	12,607 国庫支出金 1,884 一般財源 10,723	<p>子どもへの虐待を防止し，健やかな子どもの育ちを保障するため，子どもや保護者に寄り添った継続的な相談支援を行うとともに，関係機関と連携しながら支援体制を充実することを目的に拠点を設置する。</p> <p>【積算】 報酬等 10,932 共済費 1,464 報償費 29 旅費 9 需用費 122 役務費 51</p>	<p>子どもや保護者に寄り添った継続的な相談支援を行うとともに，関係機関と連携しながら支援体制を充実することを目的に拠点を設置することで，子どもへの虐待を防止し，健やかな子どもの育ちに資することができる。</p> <p>【実施場所】 子育て支援課内</p>
				発達支援・養育支援事業	5,180 国庫支出金 2,072 県支出金 1,036 一般財源 2,072	<p>発達障がい児の支援体制として，コーディネーター(委託)を配置し，保健・福祉・教育・医療の連携により，早期発見と支援に努める。また，臨床心理士が健診，個別相談，巡回相談等において，発達支援コーディネーターや関係機関と連携しながら発達相談(発達検査含む)を行い，子どもの育ちを支援する。</p> <p>【積算】 報酬等 3,734 旅費 6 委託料 1,440</p>	<p>発達に課題を抱える子どもやその親に対して，保健師や発達支援コーディネーター，要保護児童相談員・家庭相談員と連携して，相談や家庭訪問，巡回相談等を行うことで，支援の継続や質の向上につなげることができる。</p> <p>【実施場所】 市内保育所(園)・認定こども園・幼稚園・小学校</p>

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的、事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	児童福祉 総務費	109		子ども見守り宅食等支援事業	1,620 国庫支出金 1,080 一般財源 540	子ども食堂等が把握する子どもや子育て家庭等を対象に、居宅訪問等による安全確認、生活状況の把握、食事(食品)・日用品等の提供を通じた見守り支援を実施する。 【補助基準】 食事等の調達 1回/人・週当たり 500円 食事等の配達 1家庭当たり 500円 上記以外の経費 1回当たり 200円 【積算】負担金補助 1,620	居宅訪問等による安全確認、生活状況の把握、食事(食品)・日用品等の提供を通じた見守り支援を実施することで、生活状況の変化を早期に把握し必要な支援につなぐことができる。
			新	子育てステーション整備・運営事業	95,470 国庫支出金 42,250 市債 38,000 一般財源 15,220	子育て環境の一層の充実を図るため、商業施設フロアを賃借し、子育て世代が自由にゆったりと過ごせる芝生エリア、各種事業を行う多目的スペース等や、行政手続き、子育て相談が行える事務所、相談室、会議室等を整備する。 【積算】需用費 2,060 委託料 82,500 使用料及び賃借料 8,910 工事請負費 1,000 備品購入費 1,000 【場所】天満屋ハピーズ笠岡美の浜店 2階	妊娠・出産・子育てに関する手続きや相談・支援、遊びの場を一体的に提供し、家族まるごと支援につなげる子育てステーションを利便性の高い民間商業施設内に整備することにより、子育て世代の方が気軽に訪れることができるようになり、切れ目のないきめ細やかな寄り添った子育て支援につなげることができる。
				認定こども園整備事業補助金	195,064 国庫支出金 165,875 市債 26,900 一般財源 2,289	老朽化による施設の建替に取り組む私立認定こども園に対し、整備事業費について、補助金を交付する。 【対象】(福)摩耶会	施設整備により入所定員の増加を図り、保育所への入所を容易にすることで、保育を必要とする保護者が安心して子どもを預けて就労できる環境を確保することができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	児童福祉 総務費	109		笠岡市私立認可保育所等運営事業費補助金	12,316	市内私立保育所・認定こども園に対し，運営に要する経費について，補助金を交付する。 【積算】 0,1歳児 1,700円/月 2歳児 1,400円/月 3歳以上 1,100円/月 【対象】 市内私立保育所，私立認定こども園	市内私立保育所・認定こども園の職員の処遇改善，施設の運営改善及び保育内容の充実を図ることができる。
				乳児保育促進事業補助金	1,350	公的補助の対象とならない保育士を年度当初から配置し，積極的に乳児保育に取り組む私立保育所を支援するため，保育士の賃金に要する経費について，補助金を交付する。 【積算】入所児童数の前年度との変動幅に応じて1園あたり 6人以上8人以下の変動幅 年額300,000円 9人以上の変動幅 年額450,000円 【対象】市内私立保育所，私立認定こども園	乳児保育の受け入れ体制確保を支援することで，産後の保護者が希望するタイミングでの職場復帰を叶えることができる。 【実施場所】市内私立保育所，私立認定こども園
				【新型コロナ対策】 保育所児童給食費給付事業	6,416 国庫支出金 4,536 一般財源 1,880	幼児教育・保育の無償化制度の対象とならない第3子以降の児童に係る副食費を免除・助成する。 【積算】 私立保育所 助成額 2,484 私立認定こども園 助成額 2,052 公立保育所 免除額 1,372(歳入減) 公立認定こども園 免除額 508(歳入減)	副食費を免除・助成することにより，多子世帯の経済的負担を軽減することができる。また，コロナ禍における子育て世代への家計支援に寄与することができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	児童福祉 総務費	111		【新型コロナ対策】 I C T環境整備事業	3,390 国庫支出金 3,390	<p>公立こども施設の運営等にICTを活用する環境を維持し，併せて，公立保育所の保育士に1人1台ずつパソコンを整備することで業務の効率化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務支援システム（運用） 児童の登降園管理，日誌指導案等の文書の電子化，保護者との連絡を行う。 <p>【積算】 委託料 891</p> <p>【対象】 青空認定こども園，ひまわり認定こども園，吉田保育所，城見保育所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・午睡・体温管理システム（運用） センサーを使った児童の午睡管理，非接触型体温計での体温管理など，データ化し，児童の状態を把握する。 <p>【積算】 委託料 769</p> <p>【対象】 青空認定こども園，吉田保育所，城見保育所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育士へのパソコン整備 <p>【積算】 需用費 584 備品購入費 1,146 (20台)</p> <p>【対象】 吉田保育所，新山保育所，北川保育所，城見保育所，青空認定こども園，ひまわり認定こども園</p>	<p>業務支援システムでは，登降園の管理や指導計画等の文書作成事務の効率化により，保育教諭等の業務の負担を軽減し，園運営や職員の働き方の改善に資するだけでなく，子どもに向き合う時間をより一層確保することができる。</p> <p>午睡・体温管理システムでは，教職員が必要以上に接触することなく園児の健康管理が行えることで，職員の負担軽減になるだけでなく，新型コロナウイルスの感染リスクの低減につながる。</p> <p>保育士へのパソコン整備では，1人1台のパソコンを配備することで事務作業の効率化を図ることができる。</p>

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	児童福祉 総務費	111		【新型コロナ対策】 衛生環境整備事業	1,100 国庫支出金 1,100	消毒保管庫を購入し，園児への給食提供における食器等の消毒を行うことで，コロナウイルス等の感染を防ぐ。 【積算】 備品購入費 1,100 【対象】 吉田保育所	令和4年4月開園のひまわり認定こども園の給食業務を代替実施するにあたり，調理を行う吉田保育所に消毒保管庫を購入し，効率的に消毒を行うことで園児が安全に使用する食器等の提供ができる。
	母子福祉費			自立支援教育訓練給付金	72 国庫支出金 54 一般財源 18	ひとり親家庭の親が，指定の教育訓練等を受けた場合に，受講のために本人が支払った費用の60%を給付する。（上限200千円） 【積算】対象者1人 【対象】ひとり親家庭の親	ひとり親家庭の親が安心してスムーズに仕事を始められるように，就職の準備に係る費用の負担を軽減することで，安定した就業へつなげ，自立の促進を図ることができる。
				高等職業訓練促進給付金	846 国庫支出金 634 一般財源 212	ひとり親家庭の親が，対象資格取得のため，養成機関に通う期間中（上限4年），市民税非課税世帯には月額10万円，課税世帯には月額7万5千円の給付金を支給する。（修学最終年度は月4万円加算） 【積算】対象者1人 【対象】ひとり親家庭の親	ひとり親家庭の親が希望する資格の取得を実現できるよう，資格取得期間中の経済的な不安を軽減することで，安定した就業へつなげ，自立の促進を図ることができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	母子福祉費	111		ひとり親家庭自立支援事業	1,916 国庫支出金 110 一般財源 1,806	<ul style="list-style-type: none"> ・離婚前相談 市民課へ離婚届を提出する際に，諸手続等を案内するチラシを配布するとともに，母子父子自立支援員による離婚前相談を実施する。 ・母子・父子自立支援プログラム策定事業 ひとり親家庭の自立を促進するため，母子・父子自立支援プログラム策定員を配置し，プログラムの策定を通して，きめ細やかで継続的な自立・就業支援を実施する。 【積算】人件費 1,836 【対象】ひとり親家庭の親 ・養育費に関する公正証書等作成促進補助金 30 養育費の取り決めにかかる公正証書等作成費用について，上限額を定めて補助する。 【積算】対象者1人（上限30,000円/1人） 【対象】ひとり親家庭の親 ・養育費の保証促進補助金 50 養育費の未払いが発生した場合に，立替，督促を行う保証会社と契約した際の契約保証料について，上限額を定めて補助する。 【積算】対象者1人（上限50,000円/1人） 【対象】ひとり親家庭の親 	<p>離婚前相談により離婚に際して十分な準備を行うとともに，きめ細やかな自立支援計画を策定し，安定した生活設計の一助とすることができる。</p> <p>また，子どもの権利である養育費を受け取るために，必要な手続きや契約に係る費用を負担することで，養育費とその履行確保を支援することができる。</p>

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	児童委託費 保育所費	113		住民票上第2子以降の 保育所保育料減免拡充事業 (笠岡市独自制度)	34,295 県支出金 12,526 一般財源 21,769	第2子以降の保育料を減額する。 ○低所得世帯の保育料を減額 第2子・・・75% 620 (国制度に市独自で25%上乘せ) ○低所得世帯ではない同時入所 第2子・・・75% 10,050 (国制度に市独自で25%上乘せ) 低所得世帯ではない同時入所以外 第2子50% 5,335 ○第3子以降・・・無料 18,290	国の保育料減免制度に上乘せして減免すること で，子育て世帯の経済的負担の軽減を図る ことができ，定住促進に加えて，希望する子ども の数が持てる環境の整備が期待できる。
	保育所費			城見保育所合併浄化槽埋設 事業	8,820	老朽化した城見保育所の単独浄化槽を合併 浄化槽に変更する工事を行う。 【積算】工事請負費 8,820	昭和62(1987)年の施設設置時から使用して きた単独浄化槽が老朽化により亀裂が入るなど 使用上，危険な状態であるため改修の必要性が ある。また，現在，単独浄化槽は製造されてい ないため，生活排水を全て取り込む合併浄化槽 を設置する工事を行い，保育施設の衛生環境の 改善を図る。 【実施場所】城見保育所 【実施時期】令和4年6月～令和4年12月
	児童措置費	117		児童手当給付事業	569,400 国庫支出金 393,320 県支出金 88,040 一般財源 88,040	中学校修了(15歳に達する日以後の最初の 3月31日)までの児童を養育している者に， 次の月額を支給する。 ○0～3歳未満 一律15,000円 ○3歳～小学校修了まで ・第1子，第2子 10,000円 ・第3子以降 15,000円 ※18歳の誕生日後の最初の3月31日 までの児童のうち，3番目以降を いう。 ○中学生 一律10,000円 ○その他 ・所得制限以上 5,000円 ・所得上限超過 0円 (所得上限は令和4年6月分より新設)	次代の社会を担う児童の健やかな成長を社会 全体で支援し，子育て家庭等の生活の安定を図 る。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	児童措置費	117		地域型保育事業	38,310 国庫支出金 19,768 県支出金 7,507 一般財源 11,035	<p>笠岡市の認可施設である事業所内保育所及び笠岡市民が通う市外の事業所内保育所に、入所児童の年齢等に応じて、給付費を支払う。</p> <p>【積算】国が示す公定価格 【対象】ひよこルーム（笠岡中央病院内） きのこのこのこ保育園（きのこエスポアール病院内） クレヨンKIDS（天神会内） 八幡乳児保育園</p>	<p>市内の事業所内保育所を笠岡市の基準を満たす認可施設とすることで、従業員の子どもだけでなく、保育を必要とする地域の子どもの受入れが可能となる。これによって、保育を必要とする子どもの受け皿が増え、また、保護者の選択の幅が広がり、より良い保育サービスの提供が期待できる。</p>
				障害児通所給付事業	184,600 国庫支出金 91,948 県支出金 45,974 一般財源 46,678	<p>障がい児に対し、児童福祉法による支援とサービスを提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・審査支払手数料 704 ・障がい児通所給付事業 <ul style="list-style-type: none"> 医療型児童発達支援 144 肢体不自由児通所医療 24 障害児相談支援 6,300 児童発達支援 73,350 保育所等訪問支援 108 放課後等デイサービス 103,970 	<p>障がい児が特性に応じたサービスを受けることで、子どもの発達や自立を支援する。</p>

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	児童福祉施設整備費	117		ひまわり認定こども園新築事業	97,400 市債 81,000 一般財源 16,400	ひまわり認定こども園の新築工事にあたり、旧給食センターを解体し、地質調査、実施設計、用地測量を行う。 【積算】 委託料 25,200 工事請負費 72,200	富岡幼稚園は、昭和57年に移転新築され、築38年を迎えた公立幼稚園である。「笠岡市就学前教育・保育施設再編整備計画」では、「既存の建物を利用し、当面は3歳以上の幼保連携型認定こども園へ移行し、更新等整備の際に一般的な幼保連携型認定こども園への移行を検討する。」と定義している。令和4年度の「ひまわり認定こども園」への移行時は、必要最低減の改修とするが、園のある番町や周辺の富岡、美の浜は、現在の笠岡市でも子どもの人口が増加傾向にある地区であり、3歳未満の受け入れニーズもあることから、笠岡の中央部の拠点の公立こども園として移設新築をする。
	扶助費	119		生活保護事業	539,800 国庫支出金 404,850 県支出金 2,441 一般財源 132,509	真に困窮している市民に最低限度の生活を保障する。	要保護者が経済的又は社会的に自立した生活を送れるよう支援するとともに、心豊かに暮らせる地域社会の増進を図る。
	生活保護施設費			生活保護施設運営事業	145,200 負担金 63,151 国庫支出金 24,105 諸収入 923 一般財源 57,021	生活保護法に基づき、身体上又は精神上的の障がいがあるために日常生活を営むことが困難な要保護者に生活の場を提供して、主体性を尊重した自己実現を支援する。	多様な障がいや課題のある入所者一人ひとりの生活の困難さに対応したサービスを提供する。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
衛生費	保健衛生 総務費	125		不育治療支援事業	50	不育症のため子どもを授かることが難しい 夫婦に対し，治療費の一部を助成する。 ・補助率1/2（限度額15万円/回） ・一対象者6回（90万円）まで	経済的負担を軽減することで，安心して治療 を受けられる環境づくりの一助とすることがで きる。
				一般不妊治療支援事業	200	不妊症のため子どもを授かることが難しい 夫婦に対し，一般不妊治療（体外受精及び顕 微授精を除く不妊治療）にかかる費用の一部 を助成する。 ・補助率1/2（限度額5万円/年度） ・一対象者6回（30万円）まで ・医療保険の適用拡大により，令和4年度以 降の治療開始については対象外。経過措置と して令和3年度以前に治療を開始した治療を 対象に，1年間補助を行う。	経済的負担を軽減することで，安心して治療 を受けられる環境づくりの一助とすることがで きる。
				特定不妊治療支援事業	816	不妊症のため子どもを授かることが難しい 夫婦に対し，特定不妊治療（体外受精及び顕 微授精）にかかる費用の一部を助成する。また， 特定不妊治療の一環として男性不妊治療を 行った場合には，上乘せの助成を行う。出 産等により助成回数のリセットあり。 <特定不妊治療> ・補助率1/2（限度額15万円/回） ・一対象者6回（90万円）まで <男性不妊治療> ・補助率1/2（限度額15万円/回） ・一対象者6回（90万円）まで ・医療保険の適用により，令和4年度以降の 治療開始については対象外。経過措置として 令和3年度以前に治療を開始した治療を対 象に，1年間補助を行う。	経済的負担を軽減することで，安心して治療 を受けられる環境づくりの一助とすることがで きる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
衛生費	保健衛生 総務費	125	新	【新型コロナ対策】 妊産婦医療費助成事業	2,400 国庫支出金 2,400	<p>妊娠期から出産にかかる医療費の自己負担金を助成する。</p> <p>〈妊産婦治療〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠期及び出産に起因する治療（妊娠高血圧症候群，切迫早産等）に対する補助。医療保険を除いた自己負担部分。 ・補助率 10/10（限度額8万円） ・1回の妊娠・出産に8万円まで。 	<p>コロナ禍において経済的不安に陥りやすい中で経済的負担を軽減し，早期に適正な治療を受けることで重症化を防ぎ，安心して出産を迎えることができる。また，子どもを産み育てる環境づくりの一助とすることができる。</p>
				島しょ部妊産婦等定期旅客船交通費助成事業	13	<p>島しょ部に在住する妊産婦及び乳児の保護者に対し，健康診査や予防接種を行った際に，定期旅客船の往復運賃を助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一対象者24回まで 	<p>経済的負担を軽減することで，島しょ部においても，安心して子どもを生み育てられる環境づくりの一助とすることができる。</p>
				未熟児養育医療事業	2,067 国庫支出金 1,030 県支出金 515 一般財源 522	<p>身体の発育が未熟なまま生まれ，入院を必要とする乳児に対して，治療に必要な医療費を負担することにより，乳児の健康管理と健全な育成を図る。</p> <p>【積算】 報償費 6 役務費 1 扶助費 2,060</p>	<p>生後速やかに医療を必要とする未熟児に対し医療費を負担することにより，子育て世帯の経済的負担を軽減し，健やかな成長に資することができる。</p>
				若い世代の子育て意識啓発事業	39 繰入金 39	<p>市内の高校生を対象に小児科医による出前講座を開催し，将来自立し，子どもを産み育てることについて正しく理解するよう啓発する。</p> <p>【対象】 市内高校生 【積算】 講師謝礼 29 消耗品費 10</p>	<p>将来，結婚し，子どもを産み育てるという意識を醸成することができる。</p>

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
衛生費	保健衛生 総務費	125		はぐくみ笠岡事業	7,398 国庫支出金 713 県支出金 713 繰入金 182 一般財源 5,790	初妊産婦・新生児を中心に家庭訪問や教室の開催をとおして，発達，栄養，生活環境，疾病予防等の出産や育児に関する支援を行う。 【積算】報酬等 5,484 報償費 761 旅費 90 需用費 359 役務費 60 委託料 644	出産・育児の不安軽減に向けた母親への適切な支援の実施や子ども一人ひとりの成長・発達に合わせた子育て支援に取り組むことで，母子の健康維持・増進に資することができる。 【実施場所】笠岡市保健センター 各家庭
				産後ケア助成事業	200 国庫支出金 100 一般財源 100	出産後12か月以内の母子で，心身の不調や育児不安があるなど，育児支援が必要な方に対して，産後ケアにかかる費用の一部を助成する。 宿泊型ケア 1泊あたり上限20,000円 (上限は利用料の8割) デイサービス1日あたり上限20,000円 (上限は利用料の8割) 母乳相談 初回 4,000円 2回目以降 2,500円 生活保護者は，費用の全額を助成	経済的負担を軽減し，安心して産後ケアを受けられる環境を整えることで，利用者の産後うつ予防につなげることができる。 【実施場所】委託助産所等
				母子健康手帳アプリ運用事業	492	既存の母子健康手帳と併用する，健診や予防接種記録のデータ化や子育て情報を手軽に得ることができる母子健康手帳アプリを用いて，健康管理に関する情報をタイムリーに発信する。 【積算】委託料 492	妊娠期や子どもの月齢に応じた情報提供をとおして子育て行事のPRや支援施策の有効活用を図るとともに，健診や予防接種の管理をデータ化することで健康管理の意識向上に役立てることができる。
				母子健診事業	23,555	妊婦健診，妊婦歯科健診，乳児健診にかかる費用の一部を助成する。また，3～4か月，1歳6か月，3歳児健康診査を実施する。 【積算】報償費 1,266 需用費 344 役務費 96 委託料 21,175 機器借上料 307 補助金 367	妊婦及び乳幼児の各種健康診査を実施し，母体の健康及び赤ちゃんの成長を把握することで，安全な妊娠や出産につなげるとともに，乳幼児の健康の保持・増進に資することができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
衛生費	保健衛生 総務費	125		産婦健診事業	1,535 国庫支出金 767 一般財源 768	産婦健診にかかる費用の一部を助成する。 【積算】委託料 1,535	出産後間もない時期の産婦に対する健康診査を公費負担することにより，支援の必要な状況を把握することができ，産後うつ予防や新生児への虐待防止につなげることができる。
				子育て世代包括支援センター（笠岡市版ネウボラ）事業	9,340 国庫支出金 6,182 県支出金 1,545 一般財源 1,613	子育て世代包括支援センター「ほっと★はぐ」において，妊娠期から子育て期にわたり，切れ目のない，きめ細やかな支援を行う。健やかな育ちを支援するため，乳児計測会や育児教室等を実施する。 【積算】報酬等 8,569 報償費 60 需用費 425 機器借上料 286	個別支援プランを立て，妊娠期から切れ目のない，きめ細やかな支援を実施することで，子育ての不安感の軽減につなげることができる。また，教室開催等により，気軽に相談できる窓口であることをPRすることができる。 【実施場所】子育て支援課内
				在宅当番医制事業	2,685	日曜・祝祭日・年末年始に1医療機関を休日当番医として指定し，午前9時から午後5時までの間診療を行う。歯科は年末年始に実施する。 【相手先】笠岡医師会 笠岡・小田歯科医師会	休日の救急患者に対応する医療機関を確保することにより，住民が安心して暮らせる環境を整備する。
				【新型コロナ対策】PCR検査助成事業	6,000 国庫支出金 6,000	PCR検査を希望する市民が受検する場合の検査費用の一部を検査実施機関に対し助成する。 助成額：自己負担額15,000円を超える額（上限20,000円）	検査を希望する市民の新型コロナウイルス感染症に関する不安の低減に寄与する。
				井笠圏域二次救急医療体制整備事業	1,050 諸収入 750 一般財源 300	入院などを必要とする重症救急患者を井笠圏域で輪番制により対応する。 【相手先】井原市，浅口市，矢掛町，里庄町	休日に在宅当番医制では対応できない重症救急患者に対応する医療機関を確保することにより，住民が安心して暮らせる環境を整備する。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
衛生費	保健衛生 総務費	127		骨髄・末梢血幹細胞ドナー 支援事業	195 県支出金 97 一般財源 98	骨髄ドナー登録者が，骨髄等の提供時に入院及び通院した場合にドナー本人及びドナーを雇用する事業所へ助成を行う。	骨髄ドナーの経済的負担を軽減するとともに，ドナーを雇用する事業所の理解を得ることで，ドナーが骨髄等を提供しやすい環境を確保する。
				がん検診事業	59,620 国庫支出金 151 県支出金 2,050 諸収入 2,277 一般財源 55,142	がん等の各種検診を集団及び個別検診で実施する。乳がん，子宮頸部がん検診，肝炎については，節目年齢の方に無料クーポンや健康手帳を配付する。 【検診項目及び対象】 子宮頸部がん : 20歳以上 乳がん(超音波) : 30～39歳 乳がん(乳房X線) : 40歳以上 胃がん，大腸がん，肺がん : 40歳以上 前立腺がん : 50歳以上 肝炎 : 40歳以上 成人歯科 : 40～70歳	がん検診を実施することにより，疾病の早期発見，早期治療につなげ，健康増進・医療費抑制を目指す。 引き続き受診しやすい環境づくりに努めて，受診率の向上を図る。
		129		健康教育・健康相談事業	930 県支出金 620 一般財源 310	健康づくりの基本である「食」に関する事業を笠岡市栄養改善協議会に委託して実施する。 ・栄養伝達講習会，地区健康相談 地区栄養委員研修	子どもから高齢者までを対象として実施することで，幅広い世代への食に関する正しい知識の普及と意識の高揚につなげる。
				訪問指導事業	60 県支出金 34 一般財源 26	各種検診の結果を受けて個別指導を行うため，家庭訪問を実施する。	個別に訪問指導を行うことで，疾病の早期発見・早期治療，また重症化予防につなげる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的、事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
衛生費	保健衛生 総務費	129		後期高齢者健診事業	13,550 諸収入 9,484 一般財源 4,066	75歳以上の後期高齢者を対象とした健康診 査を実施する。 【積算】報償費 456 役務費 510 需用費 49 委託料 11,606 使用料及び賃借料 885 負担金補助及び交付金 44	高齢者の健康診査を実施することにより病気 の早期発見に努める。 引き続き受診しやすい環境づくりに努めて、 受診率の向上を図り、医療費の抑制につなげ る。
				自殺対策事業	840 県支出金 340 一般財源 500	愛育委員や関心のある市民を対象に、自殺 予防に対する知識や支援方法について研修会 を実施する。また、様々な機会に自殺予防の 啓発を行う。 【積算】報償費 553 需用費 251 旅費 29 役務費 7	自殺の現状や対策への理解を含め、地域での 見守りや声かけを進め、心の健康づくりへの意 識を高める。
				健康づくり活動企業推進事 業	430	協会けんぽ岡山支部と協働して、経営者が 従業員への健康づくり活動を行う企業や健康 宣言をする企業に対して、表彰を行い、健康 経営に取り組む企業の拡大を図る。 【積算】報償費 422 役務費 8	市内の企業が、健康づくりの実践に取り組む ことにより、働く世代の生活習慣病の発症及び 重症化を予防する。 また、企業の健康づくりの環境整備を通じ て、健康状態を改善することで、労働生産性を 高めることができ、人材不足が解消できる。
				高齢者の保健事業と介護予 防の一体的実施事業	830 諸収入 401 一般財源 429	75歳以上の後期高齢者を対象に、地域の 「通いの場」で、フレイルチェックシートに よる実態調査と、測定による機能判定を行 い、虚弱高齢者を把握し、医療受診勧奨や保 健指導を実施する。 【積算】報償費 240 旅費 10 需用費 341 役務費 73 委託料 100 使用料及び賃借料 66	虚弱高齢者をハイリスク者として早期に把握 し、医療受診や運動、口腔ケア、栄養指導など の保健指導等を個人の状態に応じて適時に行う ことで、健康寿命の延伸を図る。 【実施場所】 いきいき百歳体操を実施している会場 約15 か所
				【新型コロナ対策】 オンライン健康相談事業	340 国庫支出金 340	島しょ部住民が、島しょ部の各出張所や公 民館に整備したタブレットで、健康推進課の タブレットと対面形式で気軽に健康相談を行 う。 【積算】役務費 314 負担金補助及び交付金 26	島しょ部で暮らしている人々が、島しょ部に 居ながら、自身の健康の維持、増進、また、健 康上の不安なこと、心配なことを対面形式で医 療専門職へ気軽に相談でき、日々の健康管理等 に役立てることで病気の予防や重症化の予防を 推進する。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
衛生費	予防費	131		子ども予防接種事業	55,942	笠岡医師会等へ委託し，乳幼児等を対象に各種予防接種を行う。 【積算】委託料 55,650 補助金 292	子どもの感染症を予防することで蔓延防止を図り，公衆衛生の向上及び健康増進に寄与することができる。
				風しん予防接種事業	42	妊娠を希望する平成2年4月1日以前生まれの女性又は配偶者等の同居者のうち，抗体価が低かった接種者に対して予防接種にかかる費用の一部を助成する。 ・風しんワクチン 上限6,000円 ・麻しん風しん混合ワクチン 上限10,000円 【積算】補助金 42	妊婦の風しんへの罹患を予防することで蔓延防止を図り，生まれてくる赤ちゃんの健やかな育ちに寄与することができる。
				おたふくかぜ予防接種事業	600	1歳から6歳に達する日以後最初の3月31日までの間にある者（年長児）を対象に，おたふくかぜ予防接種にかかる費用の一部を助成する。 ・1人1回3,000円の助成 【積算】補助金 600	おたふくかぜへの罹患を予防することで蔓延防止を図り，子どもの健やかな育ちに寄与することができる。
				成人予防接種事業	42,070 国庫支出金 1,869 一般財源 40,201	高齢者等を対象とした予防接種事業を実施する。（令和元年度～風しんワクチン拡充） 【予防接種の種類及び対象】 ○インフルエンザ（定期） 65歳以上の者 ○肺炎球菌ワクチン（定期） 65・70・75・80・85・90・95・100歳の者 ○肺炎球菌ワクチン（任意） 75歳以上の者（定期接種の対象者は除く） ○風しん抗体検査及びワクチン （定期：令和4年度～令和6年度） 1962年（昭和37年）4月2日から1979年（昭和54年）4月1日までの間に生まれた男性	高齢者のインフルエンザ，肺炎及び風しんの発症や重症化予防のために実施することにより，健康の維持を図る。 また，高齢者インフルエンザ予防接種はこれまで県外接種者は全額自己負担だったが，入院中や施設入所等でやむをえず県外でしか接種できない人に限り，市内接種者と同様に接種費の一部助成を行うことで，より多くの市民の健康維持の一助とする。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所																																
衛生費	予防費	131		【新型コロナ対策】 新型コロナウイルス感染症 ワクチン接種事業	101,020 国庫支出金 99,820 諸収入 1,200	<p>新型コロナウイルスワクチンの接種及び接種に向けた体制整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人員体制の整備 ・接種券の印刷・郵送及び周知 ・接種実施体制の整備 ・予約・相談体制の確保 <p>【積算】</p> <table> <tr><td>会計年度任用職員報酬等</td><td>3,975</td></tr> <tr><td>費用弁償</td><td>132</td></tr> <tr><td>旅費</td><td>21</td></tr> <tr><td>報償費</td><td>198</td></tr> <tr><td>消耗品費</td><td>956</td></tr> <tr><td>光熱水費</td><td>150</td></tr> <tr><td>通信運搬費</td><td>3,098</td></tr> <tr><td>賠償責任保険料</td><td>15</td></tr> <tr><td>手数料</td><td>66</td></tr> <tr><td>接種委託料</td><td>48,700</td></tr> <tr><td>広報紙等折込委託料</td><td>115</td></tr> <tr><td>コールセンター・会場設営等委託料</td><td>40,838</td></tr> <tr><td>ワクチン等移送委託料</td><td>1,800</td></tr> <tr><td>医療廃棄物処理委託料</td><td>12</td></tr> <tr><td>機器借上料</td><td>119</td></tr> <tr><td>会場借上料</td><td>825</td></tr> </table>	会計年度任用職員報酬等	3,975	費用弁償	132	旅費	21	報償費	198	消耗品費	956	光熱水費	150	通信運搬費	3,098	賠償責任保険料	15	手数料	66	接種委託料	48,700	広報紙等折込委託料	115	コールセンター・会場設営等委託料	40,838	ワクチン等移送委託料	1,800	医療廃棄物処理委託料	12	機器借上料	119	会場借上料	825	円滑な接種の実施により，新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止し，市民の生命及び健康を守る。
	会計年度任用職員報酬等		3,975																																				
	費用弁償		132																																				
旅費	21																																						
報償費	198																																						
消耗品費	956																																						
光熱水費	150																																						
通信運搬費	3,098																																						
賠償責任保険料	15																																						
手数料	66																																						
接種委託料	48,700																																						
広報紙等折込委託料	115																																						
コールセンター・会場設営等委託料	40,838																																						
ワクチン等移送委託料	1,800																																						
医療廃棄物処理委託料	12																																						
機器借上料	119																																						
会場借上料	825																																						
	環境衛生費			吉田墓地壁面改修事業	5,515	<p>壁面ブロックに大きな歪みが見つかる等，老朽化している壁面を改修する。</p> <p>【積算】工事請負費 5,515</p>	<p>壁面の崩落の未然防止を図ることで，住民及び利用者の安全を確保する。</p> <p>【実施時期】令和4年4月～令和5年3月</p> <p>【実施場所】吉田</p>																																
				西部衛生施設組合負担金 (斎場分)	22,469	<p>近隣市町と共同で火葬場の管理・運営を行うための負担金を支出する。</p>	火葬場を管理・運営し，市民の生活環境と公衆衛生の向上を図る。																																

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
衛生費	環境衛生費	131		スマートエネルギー導入補助事業	4,900 使用料 48 県支出金 1,633 寄附金 1,845 一般財源 1,374	エネルギー利用の最適化・効率化（スマートエネルギー化）に資する機器を導入する個人に対して，導入費に10分の1を乗じた額を補助する。 【補助上限額】 太陽熱利用システム 3万円 定置用リチウムイオン蓄電池 12万円 電気自動車・PHV 10万円	スマートエネルギー化を推進することで，地球温暖化防止に直結する温室効果ガスの排出量を削減するとともに，環境保全に対する意識の高揚を図る。
	公害対策費	133		環境調査・測定事業	3,336	大気，水質及び自動車騒音監視等の定期的及び臨時的な測定を実施する。 【積算】 役務費 2,221 委託料 1,115	環境に対する調査，測定を行うことで，生活環境の改善を図る。
	病院費			【新型コロナ対策】 病院事業会計補助金	419,460 国庫支出金 4,650 繰入金 16,600 一般財源 398,210	地方財政計画に定める建設改良，救急医療，高度医療，医師確保対策などに要する経費と不採算部門の運営に要する経費に対し補助する。 また，新型コロナウイルス感染症対策として，待ち時間削減による混雑の解消を図るため，非接触の自動精算機を導入する費用に対して補助する。	地方公営企業法等に定める経営に関する基本原則を堅持しながら，市民病院の経営の健全化を促進し，経営基盤を強化することにより，信頼される地域医療の維持を図る。
				笠岡市新病院基本計画策定業務支援事業	15,850	笠岡市新病院基本構想を基に，近年の建設単価や建替え手法及び医療政策の動向等を踏まえ，笠岡市立市民病院の建替えを行うための基本計画策定の支援業務を委託する。 【積算】 報償費 264 旅 費 35 需用費 106 役務費 15 委託料 15,430	専門的な見地から，助言指導等により，地域医療を守るための計画の策定を行うことができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
衛生費	保健 センター費	135		保健センター運営事業	17,900	指定管理者制度を導入し，保健センターの 管理運営を委託する。 【契約】(福)笠岡市社会福祉協議会 指定管理期間 令和4年4月1日から令和8年3 月31日まで(4年間)	施設の実態に即した適切で効果的な管理運営 を行うことで健康づくりの推進を図る。
	清掃総務費	137		分別収集委託事業	40,398 諸収入 7,625 一般財源 32,773	陸地部(一部)の資源化物の収集を業者に 委託する。 【契約】 (株)ティー・エイ・エコ・システム (有)おがわ商店	資源の有効活用を行い，ごみの減量化を図 る。 【実施時期】令和3年4月～令和8年3月
				第3次笠岡市環境基本計画 策定事業	6,546	第3次笠岡市環境基本計画作成にあたり， 今後10年間笠岡市が何に取り組むべきかを検 討し，問題やニーズに適切に対応するため， 専門性の高い提案，助言等をいただき，実効 性の高い計画を策定する。 【積算】報酬 311 旅費 28 需用費 4 使用料及び賃借料 3 委託料 6,200	環境をとり巻く課題や社会情勢，市民や事業 者の意見を把握，分析し，これらを反映した計 画を策定することで，今後の環境施策の推進を 図る。
				西部衛生施設組合負担金 (斎場分を除く)	382,570 市債 56,700 一般財源 325,870	近隣市町と共同でし尿・不燃ごみの中間処 理，ごみの最終処分等を行うための負担金を 支出する。処分場建設にあたっては市債を充 当する。 【し尿処理費】 96,623 【粗大ごみ処理費】 63,445 【廃棄物処理費】 12,468 【ふれあい広場管理費】 9,009 【リサイクルプラザ費】 5,174 【処分場管理費】 32,714 【焼却場建設費】 124,850 【熱利用施設建設費】 38,287	し尿・ごみ処理を行い，生活環境の改善を図 る。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
衛生費	清掃総務費	137		西部環境整備施設組合負担金	274,340	近隣市町と共同で可燃ごみの中間処理を行うための負担金を支出する。	可燃ごみの処理を行い，生活環境の改善を図る。
	塵芥処理費	139		資源回収補助事業	4,210 諸収入 4,210	資源回収を行う町内会や子ども会等の団体に報奨金を支給する。	資源物の回収により，ごみの減量化を図る。
				指定ごみ袋作成及び配布事業	17,544 諸収入 100 一般財源 17,444	指定ごみ袋を作成し，資源ごみを分別すれば1年間購入することなく過ごせると算出した枚数を，各家庭の世帯人数に応じて無料配付する。 【積算】 需用費 11,538 委託料 6,006	一定枚数の指定ごみ袋を無料配付し，ごみ袋が足りなくなり購入する場合は高値に設定することで，ごみの減量化や資源化を意識づけ，排出抑制及び資源ごみの分別を促す。 また，ごみの減量化や資源化に努力しない市民は，高値のごみ袋を購入しなければならないため，ごみ処理費用の応分負担に資する。
				廃棄物収集委託事業	65,744 手数料 19,705 一般財源 46,039	陸地部(一部)の可燃物・不燃物の収集を業者に委託する。	廃棄物を収集処理することで，住み良い快適な生活環境を確保する。
			新	第2次笠岡市一般廃棄物処理基本計画改定業務	3,523	環境をとり巻く課題や社会情勢，市民や事業者の意見を把握，分析し，これらを反映した計画の改定を行う。 本計画の改定案について，専門性の高い提案，助言をいただく。また，計画を改定するために開催される廃棄物減量等推進審議会の内容や進め方，意見集約等について提案，助言をいただく。 【積算】 報酬 231 需用費 2 委託料 3,290	本計画を食品ロス削減推進法に基づく「笠岡市食品ロス削減推進計画」として位置づけるため，内容を追加するほか，環境の変化や社会情勢の変化を踏まえ，必要な見直しを行い，ごみの減量化・資源化に関する施策の計画的な推進に寄与する。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的、事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
衛生費	塵芥処理費	139		ごみ収集施設設置等補助事業	2,405 諸収入 2,405	地区のごみ収集施設設置等に対し15万円を上限に費用を補助する。	地区のごみ収集施設の整備を促進し、環境美化や収集業務の効率化を図る。
	し尿処理費			し尿収集委託事業	63,948 手数料 63,948	市内の家庭、事業所から出るし尿の収集を業者に委託する。	し尿を収集処理することで、住み良い快適な生活環境を確保する。
労働費	労働諸費	143		企業・雇用情報提供 (かさおか夢ワーク) 事業	710	笠岡市内の企業情報を一つのサイトに集約させ、求人情報や新商品情報を発信するほか、市からのお知らせや企業誘致に関する情報を発信する。 【積算】委託料 634 使用料 76	笠岡市内への就職を検討している人への情報発信を積極的に行うことで、U・Iターン者の促進を図るほか、市内外の企業に対し補助金制度やセミナー開催情報等の周知を図る。 【サイト名称】かさおか夢ワーク
				障害者雇用奨励金	720	国の「特定求職者雇用開発助成金」を受給した市内に住所を有する障がい者を継続して雇用する市内事業所に対し、一人あたり36万円の雇用奨励金を2期(1期18万円を限度)に分けて交付する。	障がい者の雇用促進と、継続雇用の推進を図るとともに、市内一般企業への障がい者の就業機会の拡大を図る。
				モノづくり出前教室支援補助金	200	笠岡工業高校が市内の中学校等での出前教室を開催するに際し、材料費を補助する。 【対象】笠岡工業高校	笠岡工業高校の先生から、中学生が笠岡工業高校の実習授業を受けることにより、工業高校で学ぶ内容について、具体的にイメージすることができ、モノづくりへの興味関心を喚起できる。それにより笠岡工業高校への進学につなげ、地域のモノづくりを担う人材の育成を図る。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的、事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
農林水産 業費	農業振興費	147		農業次世代人材投資事業	2,625 県支出金 2,625	次世代を担う農業者となることを志向する者に対し、就農直後の経営確立を支援するための資金を交付する。 ○経営開始型 2件 ・単独型(半年75万円) ・1年 1人 150万円 ・夫婦型(半年112.5万円) ・半年 1組 112.5万円	次世代を担う農業者を目指す者に対し、就農の検討・準備段階から就農開始を経て経営を確立するまでの一連を支援し、育成を図る。 【実施時期】年2回に分けて交付
				元気な農林漁業者応援金事業	100	農業の担い手や女性農業者等を応援するため、応援金を交付する。 【応援金の種類】 ・帰農者応援タイプ 50,000円×1名(40歳以上で過去5年間以内に就農) ・二人三脚応援タイプ 50,000円×1名(主たる経営者を10年以上支える配偶者)	従来の補助事業である就業奨励金事業で支給対象とならない農業者及び女性農業者に対し、応援金を給付して農林漁業者の中核者として育成を図る。
				農業振興地域整備計画策定事業	6,270	国や県の方針や令和3年度に実施した基礎調査の結果、社会経済情勢等の変化等を踏まえて、農業振興に関する計画や農用地区域等の見直しを行う。 【積算】委託料 6,270	農業振興地域内の土地利用をはじめとして、農業振興に関する施策の計画的な推進を図る。 【実施時期】令和4年4月1日～令和5年3月31日 【実施場所】市内全域
		149		農道離着陸場利活用事業	5,000 国庫支出金 2,500 一般財源 2,500	農道離着陸場と笠岡湾干拓地の特性を活かしたイベント等を実施する団体に対し、補助金を交付する。	農道離着陸場の有効活用を行い、笠岡湾干拓地の活性化と笠岡を広くPRする起爆剤にするとともに地場産業の振興を行う。 【実施場所】笠岡ふれあい空港 【実施時期】令和4年11月頃

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的、事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
農林水産 業費	畜産業費	149		笠岡湾干拓地臭気調査・対策検討事業	4,985	<p>笠岡湾干拓地の畜産営農活動を起因とする臭気等の問題を改善するために、畜産クラスター協議会環境改善対策検討会において、対策状況把握のため調査をしフォローアップを行う。対策後の効果の確認のために臭気指数測定を行う。</p> <p>また、臭気調査報告アプリを利用した調査に取り組み、悪臭対策に取り組む。</p> <p>【積算】報償費 66 需用費 358 委託料 4,304 負担金補助及び交付金 257</p> <p>【委託先】(公財)におい・かおり環境協会, (株)kakeruX</p>	<p>地域全体で臭気問題への取組を推進し、臭気軽減に向けた対策の検討を行い、畜産環境の改善を図る。</p> <p>【実施時期】令和4年4月～令和5年3月 【実施場所】笠岡湾干拓地</p>
				畜産農家畜産環境整備支援等事業	2,142 県支出金 1,071 一般財源 1,071	<p>臭気対策及び堆肥の品質改善や脱臭剤等の効果確認を行うための資材整備に対して補助を行う。</p> <p>【事業主体】農事組合法人笠岡湾干拓地畜産生産組合 【実施内容】悪臭低減消臭材一式 【総事業費】3,535(うち補助対象3,213) 【負担割合】県支出金 1/3 市負担金 1/3 組合負担 1/3</p>	<p>臭気対策及び堆肥の品質改善や脱臭剤等の効果確認を行い、畜産環境の改善を図る。</p> <p>【実施場所】笠岡湾干拓地</p>
			新	臭気対策資材購入補助金	2,500	<p>畜産農家畜産環境整備等支援事業で試験を実施し、牛舎の臭気低減や堆肥散布時の臭い低減の効果を認める資材及び笠岡市が同様の効果として認める資材等を対象として、資材購入費の1/2以内で100万円を上限とし、農家又は団体毎に助成する。</p> <p>【事業主体】畜産農家及び笠岡湾干拓地畜産生産組合 【実施内容】悪臭低減消臭材一式 【負担割合】市負担金 1/2</p>	<p>臭気を低減することを目標とし、資材等の利用促進を図り、臭気が発生源である畜舎や堆肥舎から出る臭いの抑制を行い、畜産環境の改善を図る。</p> <p>【実施場所】笠岡湾干拓地</p>

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
農林水産 業費	農地総務費	151		多面的機能支払交付金事業	33,485 県支出金 25,113 一般財源 8,372	<p>農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に対して支援を行い，地域資源の適切な保全管理を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎的保全活動〔農地維持支払〕 交付単価：田3千円/10a 畑2千円/10a 農地法面の草刈り，水路の泥上げなど。 ・共同活動〔資源向上支払〕 交付単価：田2.4千円/10a 畑1.44千円/10a (継続地区・長寿命化に取り組む地区は，田1.8千円/10a 畑1.08千円) <p>農道等の施設の軽微な補修など。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の長寿命化〔資源向上支払〕 交付単価：田3.666千円/10a 畑1.666千円/10a <p>用排水路，農道などの施設の長寿命化のための補修・更新など。</p> <p>【対象】共同活動を実施する組織</p> <ul style="list-style-type: none"> ○笠岡湾干拓環境保全ネットワーク 18,894 ○北川環境保全協議会 9,573 ○土生東地域資源保全会 90 ○篠坂上郷地域資源保全会 105 ○阿正谷水系保全会 315 ○大島東地域資源保全会 180 ○新山環境保全ネットワーク 3,849 ○西大戸地域資源保全会 172 ○小平井環境整備技術研究所(らぼ) 92 ○森友水資源保全の会 215 <p>【負担割合】国：1/2，県：1/4，市：1/4</p>	<p>国土の保全，水源の涵養，自然環境の保全，良好な景観など農地や農業用施設の有する多面的な機能の維持，保全を図る。</p> <p>【実施時期】令和4年4月～令和5年3月</p> <p>【実施場所】笠岡湾干拓地，甲弩(北川)，走出(北川)，大島中(土生東，大島東地域)，篠坂，西大島(阿正谷)，新賀(新山)，山口(新山)，西大戸，小平井，用之江(森友)</p>
				干拓地農業支援・周知事業	160 諸収入 11 一般財源 149	<p>干拓地の有効利用のための取組について，行政，営農関係者，研究機関等で情報交換を行う。</p> <p>笠岡湾干拓地の施設や農家を巡る見学会や視察の受け入れを実施する。</p> <p>【積算】謝礼 30 旅費 5 需用費 121 役務費 4</p>	<p>干拓地農業を活性化させ，干拓地営農者の収益向上を図る。</p> <p>干拓地の現状を知り理解を深めてもらうことで，道の駅等への交流人口増を図る。</p> <p>【実施場所】笠岡湾干拓地</p>

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
農林水産 業費	農業用施設 維持費	151		農業用施設維持修繕事業	31,120 寄附金 5,130 諸収入 845 市債 14,685 一般財源 10,460	農業用排水路，ため池，農道等の施設維持 修繕を行う。 【積算】 用途地域 工事費 100 原材料費 50 用途地域外 農業用施設維持工事費 19,430 原材料費 1,540 排水機場修繕工事 7,900 ため池等安全施設設置工事 2,100	農業用施設の維持修繕を行うことで，農業生 産性の維持を図る。 【実施時期】 令和4年4月～令和5年3月
				寺間排水機場	29,770 県支出金 9,792 一般財源 19,978	寺間排水機場の維持管理を行う。	排水機場の維持管理を行うことにより，台風 や大雨時の浸水被害の防止を図る。 【実施時期】 令和4年4月～令和5年3月
	農業用施設 改良費			防災重点ため池ハザード マップ作成事業	7,000 県支出金 7,000	防災活動に役立てるため，防災重点ため池 のハザードマップを作成する。	ハザードマップを作成することにより，地域 住民の防災意識の向上を図る。 【実施時期】 令和4年5月～令和5年3月
				国営寺間地区共同工事事業	100,800 市債 100,800	国営事業により，老朽化した寺間排水機場 の施設を更新する。	排水機場の施設を更新することにより，台風 や大雨時の浸水被害の防止を図る。 【実施時期】 令和4年4月～令和5年3月
		新		笠岡湾干拓地内排水路設置 事業	6,300	近年，用悪水路に流入する雨水が溢れて周 辺圃場が浸水していることから，元来有して いた排水機能を回復するとともに，浸水被害 を防止して笠岡湾干拓地の有効利用を図るた め，新たな排水路の設置に向けて，現在の排 水流量から今後必要となる排水路の規格や構 造を算定するための測量設計を行う。	排水路の設置により，周辺圃場の浸水被害を 防止し，農業生産性の向上を図る。 【実施時期】 令和4年5月～令和5年3月 【実施場所】 カブト中央町34（用悪水路）

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
農林水産 業費	農業用施設 改良費	153		単市土地改良事業	48,730 分担金 730 市債 48,000	防災重点ため池の底樋管改修(1か所)に向けた測量設計，堤体改修(2か所)，護岸及び斜樋管改修(1か所)を行う。	ため池の改修により，営農労力を節減し，農業生産性の向上を図る。 【実施時期】令和4年6月～令和5年3月 【実施場所】用之江，東大戸，走出，西大島
				非補助かんがい排水事業	17,220 分担金 860 市債 14,600 一般財源 1,760	水路改修(1か所)，水路改修(1か所)に向けた測量設計，井堰改修及び測量設計(2か所)を行う。	水路・井堰の改修により，農業用水の確保に係る営農労力を節減し，農業生産性の向上を図る。 【実施時期】令和4年5月～令和5年3月 【実施場所】吉浜，東大戸，走出，甲弩
				非補助農道改良事業	14,650 分担金 440 市債 12,700 一般財源 1,510	農道改修(1か所)を行う。	農道の改修により，資材や農作物の運搬に係る営農労力を節減し，農業生産性の向上を図る。 【実施時期】令和4年9月～令和5年3月 【実施場所】吉浜
				団体営かんがい排水事業	15,000 分担金 750 県支出金 8,250 市債 2,800 一般財源 3,200	水路の改修(1か所)を行う。	水路の改修により，狭窄部の通水性が向上して周辺圃場の浸水被害を防止するとともに，交差する道路における通行の安全を図る。 【実施時期】令和4年7月～令和5年3月 【実施場所】カブト東町

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
農林水産 業費	農業用施設 改良費	153		ため池防災環境整備事業	5,000 県支出金 5,000	防災重点ため池の廃止(1か所)に向けた 測量設計を行う。	利用されていない防災重点ため池を廃止する ことにより，大雨や地震等の災害時における下 流域の危険防止を図る。 【実施時期】令和4年5月～令和5年3月 【実施場所】大河
				団体営ため池整備事業	78,750 分担金 1,181 県支出金 56,250 市債 19,100 一般財源 2,219	防災重点ため池の堤体改修(1か所)を行 う。	老朽化により漏水が生じている堤体を改修す ることにより，大雨や地震等の災害時における 下流域の危険防止を図る。 【実施時期】令和4年4月～令和5年3月 【実施場所】新賀
	林業振興費	157		有害鳥獣被害対策事業	39,670 県支出金 4,678 繰入金 11,000 一般財源 23,992	有害鳥獣による被害の防止を図るため，有 害鳥獣の被害が出ている区域の調査，農作物 の被害防止の推進及び捕獲活動の支援を行 う。 【取組内容】 ○捕獲活動の充実と支援 ○捕獲用資機材の制作及び購入 ○防護柵設置費に係る資材補助 ○狩猟免許取得費の支援 ○集落ぐるみ捕獲活動奨励金 【積算】報酬 3,780 職員手当 748 報償費 14,584 旅費 241 需用費 246 役務費 254 委託料 8,016 使用料及び賃借料 365 原材料費 1,188 備品購入費 434 負担金補助及び交付金 9,814	有害鳥獣による被害の軽減を図る。 【実施場所】市内全域

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
農林水産 業費	林業振興費	157		森林経営管理事業	1,500 繰入金 1,500	市内の人工林を整備するため，森林組合へ委託し人工林の現状把握を行う。 【積算】委託料 1,500	市内の人工林を整備し，災害に強い山林へ誘導する。 【実施場所】吉田，西大島，笠岡
	漁港管理費	161		水産基盤ストックマネジメント事業	23,100 県支出金 15,800 市債 6,500 一般財源 800	横江漁港の物揚場及び高島漁港の防波堤の機能保全工事を行う。	漁港施設の長寿命化を図りながら，将来の改良・更新コストの縮減，平準化を図る。 【実施時期】令和4年6月～令和5年3月 【実施場所】入江，高島
				漁港海岸施設老朽化対策事業	46,200 国庫支出金 23,650 市債 20,200 一般財源 2,350	金風呂漁港，横江漁港の海岸施設の機能診断や長寿命化計画の策定等を行う。	漁港海岸施設の長寿命化を図りながら，将来の改良・更新コストの縮減，平準化を図る。 【実施時期】令和4年6月～令和5年3月 【実施場所】北木島町，神島
	漁港建設費	163		高島漁港改修事業	127,000 国庫支出金 96,000 市債 27,000 一般財源 4,000	高島漁港の防波堤の整備を行う。	外郭施設の拡充により，漁業の労働環境を改善し活性化を図るとともに，地区民の生活利便性の向上を図る。 【実施時期】令和4年6月～令和5年3月 【実施場所】高島
				横江漁港高潮対策事業	87,800 市債 87,800	高潮時の海水の越流を防止する胸壁を設置する。	台風や異常高潮時の浸水被害の防止，防災対策時の労力の軽減を図る。 【実施時期】令和4年6月～令和5年3月 【実施場所】神島，入江

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
農林水産 業費	漁港建設費	163		湛江漁港高潮対策事業	30,800 市債 30,800	高潮時の海水の越流を防止する胸壁を設置する。	台風や異常高潮時の浸水被害の防止，防災対策時の労力の軽減を図る。 【実施時期】令和4年6月～令和5年3月 【実施場所】六島
				金風呂漁港高潮対策事業	41,100 市債 41,100	高潮時の海水の越流を防止する防波堤を設置するために調査設計を行う。	台風や異常高潮時の浸水被害の防止，防災対策時の労力の軽減を図る。 【実施時期】令和4年6月～令和5年3月 【実施場所】北木島町
商工費	商工業 振興費	165		【新型コロナ対策】 企業コーディネーター配置 事業	11,786 国庫支出金 5,885 一般財源 5,901	企業等の状況が分かる専門的知識を有する企業コーディネーターを2名配置する。 市内外の製造業を中心とする中小企業を訪問し，新型コロナウイルス感染症の影響など企業情報を収集し，中小企業相互の仕事をマッチングすることにより，地域産業を活性化する。 また，起業者やよろず支援拠点で新型コロナウイルス感染症の影響などの相談のあった事業者に対して継続的なフォローアップを実施する。 あわせて，企業誘致の情報を収集するとともに，岡山県と連携を図り，積極的に企業誘致を推進する。 【積算】報酬 9,880 社会保険料 1,778 旅費 128	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地元中小企業等の振興を図り，雇用の場を確保する。
				創業塾支援事業補助金	400	笠岡商工会議所が開催する創業塾に対して補助金を交付する。	創業塾を受講することで，起業の心構え，プランニング，マーケティングなどを習得し，より専門的な知識を得た方の市内での起業を促す。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
商工費	商工業 振興費	165		産業支援コーディネーター 派遣事業負担金	180	笠岡市内の事業者が抱える経営課題等を解決するため，備後地域の企業OB等を中心とした専門家である「びんご産業支援コーディネーター」を1日あたり5時間かつ1年度間に25時間まで無料で派遣する。（備後圏域連携事業）	地元中小企業等の振興を図り，雇用の場を確保する。
				よっちゃんれの夜実行委員会 補助金	200	市民や市民団体が参加する夏祭り「よっちゃんれの夜」の運営費を補助するため，よっちゃんれの夜実行委員会に対して補助金を交付する。	笠岡駅前商店街に近い県庁通り一帯で市民や市民団体が共通の踊りを踊ることによって，参加者の一体感を醸成し，笠岡への郷土愛を育むとともに，駅前地区の活性化を図る。
				福山ビジネスサポート センター負担金	700	福山ビジネスサポートセンターFuku-Bizで市内の事業所又は市内で創業を考えている方が相談を受けた場合，相談1回当たり1万円の負担金を福山市に支払う。	市内の事業所等が抱えている経営課題を相談・解決を通じて，売上の増加を図るとともに，創業希望者の創業支援を通じて，地域経済の活性化を図る。
				小規模事業者経営改善資金 利子補給金	2,631	日本政策金融公庫が小規模事業者を対象に行う小規模事業者経営改善資金融資を，平成29年4月1日から令和4年12月31日までの間に受けた方に対し，約定利息の支払の1回目から36回目までを補助する。 【新型コロナウイルス対策分】 約定利息の全額補助 131 【上記以外】 約定利息の2分の1補助 2,500	笠岡商工会議所の専門的な経営指導を受けながら，資金の融資を受けることにより，市内小規模事業者の経営の安定と発展を図る。
				中小企業支援資金融資制度 に係る保証料補給金	2,000	小規模企業対策資金保証制度を利用した小規模企業者に対して，融資金額の400万円を限度として，信用保証協会への保証料を企業者へ補給する。また，小口零細企業保証制度による融資についても，融資金額の400万円を限度として，信用保証協会の保証料の補給を小規模企業者へ行う。	小規模企業者や中小企業者の資金繰りを円滑にし，中小企業者等の経営の安定と発展を図る。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
商工費	商工業 振興費	165		被災中小企業者復旧資金 利子補給金	673	平成30年7月豪雨災害により被災し，岡山 県危機対策資金，日本政策金融公庫災害復旧 貸付，商工組合中央金庫災害復旧資金の融資 を受けた中小企業者に対して，融資金額の 8,000万円を限度として，復旧に向けて借り 入れた融資の利子を補給する。	平成30年7月豪雨災害により被災し，事業活動 に支障が生じている中小企業者の資金繰りを円 滑にし，事業再建に向けた負担軽減を図る。
				【新型コロナ対策】 地域産業魅力づくり応援 事業	3,083 国庫支出金 3,000 一般財源 83	<p>新商品，観光商品等の開発，販路開拓を行 う中小企業者等に対して，補助金を交付す る。</p> <p>○新商品・新技術開発・試作品の製作 補助率1/2 上限100万円</p> <p>○観光商品・観光サービス開発 〈笠岡ブランド認定資源〉 補助率2/3 上限100万円 〈ブランド認定資源以外〉 補助率1/2 上限100万円</p> <p>○販路開拓等 〈笠岡ブランド認定資源〉 補助率2/3 国内：上限 50万円 国外：上限100万円 〈ブランド認定資源以外〉 補助率1/2 国内：上限25万円 国外：上限50万円</p> <p>【積算】 報償費 33 旅費 50 補助金 3,000</p>	中小企業者等の新たな事業展開等を応援し， 競争力を高め，新型コロナウイルス感染症の影 響で疲弊した地域産業の振興に寄与する。
				【新型コロナ対策】 笠岡ぐるっと博事業	8,485 国庫支出金 8,485	<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けた 市内飲食業店などを巡るスタンプラリーを実 施する。</p> <p>【積算】 報酬 1,667 職員手当 332 社会保険料 322 報償費 1,500 旅費 41 需用費 1,295 役務費 1,084 委託料 2,244</p>	市民が市内飲食業店などを知り，利用するこ とで新型コロナウイルス感染症の影響を受けた 市内飲食業店の活性化を図る。 加えて，市外の方の利用による交流人口の増 加により観光客数の増加が見込まれる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
商工費	商工業 振興費	167		【新型コロナ対策】 事業承継支援補助金	1,000 国庫支出金 1,000	中小企業者の事業を承継しようとする者に対して，人件費や設備の購入，メンテナンス費用，広告宣伝費，会社設立登記費用等の経費を一部補助する。 上限100万円 うち人件費 補助率10/10上限50万円 人件費以外 補助率1/2	中小企業者の事業承継を支援することにより，中小企業者の減少を防ぎ，雇用の維持や新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域経済の持続的発展を図る。
			新	【新型コロナ対策】 創業支援・空き店舗活用事業費補助金	4,000 国庫支出金 4,000	新規創業に必要な経費（①店舗等の新築，改装②機械装置及び設備の購入，修繕③特殊車両，工具，備品の購入④広告宣伝費）及び空き店舗等の活用に必要な経費（①店舗の改装②機械装置及び設備の購入，修繕③特殊車両，工具，備品の購入④広告宣伝費）を補助する。 笠岡市立地適正化計画に定める都市機能誘導区域内は3分の2，それ以外は2分の1の補助率とし，上限額は100万円とする。	新規创业者の創業による賑わいの創出及び新規事業者等の空き店舗等の解消に資する事業に対し，補助金を交付することにより，新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域経済の活性化を図る。
		新	広域交通拠点周辺開発・整備構想検討事業	5,240 県支出金 1,000 一般財源 4,240	国道2号バイパス及び篠坂スマートインターチェンジの整備が進められているなど，広域交通の利便性が大きく向上することが見込まれており，こうした動向を活かして都市計画マスタープランの見直しにより定められた土地利用検討エリアにおける産業団地の開発を見据えた将来の土地利用の在り方を検討する。 広域交通結節拠点周辺開発・整備構想検討委託料 5,240	山陽自動車道篠坂スマートインターチェンジ周辺，笠岡インターチェンジ周辺，国道2号笠岡バイパス（仮称）笠岡東インターチェンジ周辺の3地域の土地利用を見直し，将来の民間活力を活かした産業団地開発を図り，企業誘致の推進を図る。	
	企業誘致 促進費		企業立地促進奨励金	131,520	市内の土地を取得し，若しくは賃借し，製造工業・研究所等，製造業類似事業所を建設（新設又は増設をいう。）し，操業を開始した企業に対し，市の定める割合によって奨励金を交付する。 交付予定件数 5件	立地企業増設時の投資負担の軽減を図ることで，立地企業の経営の拡大を促進し，もって住民の雇用機会の拡大につなげる。	

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
商工費	企業誘致 促進費	167		新設工場等設置奨励金	59,575	1,000㎡以上の笠岡市内の用地に建築面積が1,000㎡以上の工場または事業場等を新たに設置した者に対し，操業後最初に固定資産税を賦課された翌年度から5年間，奨励金を交付する。 補助率 1～3年目 100% 4年目 75% 5年目 50% 交付予定件数 16件	初期投資の負担軽減を図ることで，企業立地を促進する。
				物流施設誘致促進奨励金	8,690	笠岡市内に2,000㎡以上の土地を取得し，物流施設を建築後，操業を開始した事業者に対して奨励金を交付する。 交付予定件数 1件	新たに操業を開始した事業者の負担軽減を図ることで，企業立地を促進する。
	観光費			かさおかブランド推進事業 (認定)	705	平成20年度から認定を行っており，引き続き令和4年度も「観光部門」，「食品部門」，「産業／伝統／技術部門」の認定作業を行う。 【積算】 認定審査員報償費 113 認定審査員費用弁償 306 認定審査員消耗品 10 認定審査会食糧費 20 市民アンケート調査委託料 200 ブランド審査用船借上料 56	「観光部門」，「食品部門」，「産業／伝統／技術部門」の3部門について認定を行い，ブランド化することで，笠岡市全体の観光，産業の活性化を図る。 【実施時期・場所】2月頃審査・笠岡市内
				ラーメンのまち笠岡全国 展開プロジェクト推進 事業	200	ラーメンマップ作成等の笠岡ラーメンを全国にPRするためのプロジェクトに対し補助金を交付する。 【プロジェクト内容】 「備中備後麺パラダイス」の開催，地域ブランドコラボレーション事業等	笠岡ラーメンの知名度を全国区で確立させ，多くの観光客に地元素材を活用したラーメンを食してもらい経済の活性化につなげる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
商工費	観光費	169		観光振興事業	33,160 国庫支出金 5,024 一般財源 28,136	令和2年度に策定した笠岡市観光振興ビジョンをもとに，実施する本市の観光振興施策の担い手に対し，組織の運営及び観光振興事業の実施に必要な費用等について，補助金を交付する。 【補助対象】(一社)笠岡市観光協会	笠岡市観光振興ビジョンに示した笠岡市の観光施策の担い手として，市の役割，観光協会の役割を分担しながら，笠岡市観光協会が，観光事業実施の中心となることで，観光の活性化，地域経済の活性化につなげる。
				【新型コロナ対策】 道の駅整備・運営事業	45,820 国庫支出金 20,147 寄附金 700 繰入金 4,000 諸収入 5,670 一般財源 15,303	干拓地のスケールメリットを活かした景観作物「四季の花」を他施設の成功事例も参考にしながら計画的に栽培管理する。 道の駅周辺の景観作物用圃場の排水対策を行い，景観作物の計画的かつ安定的な生育を図る。 新型コロナウイルス感染症対策として，非接触で会計のできるレジを導入する。 【積算】 運営協議会委員報償費 40 消耗品費等 3,491 道の駅関連施設修繕 100 草刈委託料 130 景観作物栽培管理委託料 9,955 モニタリング委託料 373 管理運営事業委託料 9,143 施設整備事業委託料 1,168 イベント実施委託料 400 駐車場警備委託料 1,392 AED借上料 40 景観作物畑排水対策工事 5,220 施設補修用原材料費 100 地域振興施設購入費 7,208 施設用備品購入費 6,990 全国・中国道の駅連絡会会費 70	利用者の増加と固定客の獲得を図り，生産者と消費者をつなぐ中間に位置する道の駅を活気ある施設にすることで，更なる地域の振興を図る。 干拓地のスケールメリットを活かした景観作物の栽培の計画的栽培管理と作業の効率化を図り，「花のまち笠岡」のイメージ化を推進し地域の振興を図る。 花の栽培について，先進地への研修や新たな種類の研究等を行い，来場者により楽しんでいただける取組を行い，リピーターや新たな来場者の増加につなげる。 【実施場所】道の駅笠岡ベイファーム及び道の駅隣接畑

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
商工費	観光費	169		【新型コロナ対策】 日本遺産推進事業	6,210 国庫支出金 2,250 繰入金 3,000 一般財源 960	日本遺産認定をきっかけとして，各島，各地域の特色を生かしながら地域活性化に取り組む。 【積算】 観光応援サポーター養成講座 318 普及啓発・情報発信等 2,596 環境整備 1,096 日本遺産地域活性化応援事業補助金 1,200 日本遺産推進協議会負担金 1,000	地域住民や地場事業者に活力を与え，また，生きがい・やりがい・郷土愛を育むことにより，次世代につながる地域の賑わい創出・活性化への機運を高める。 さらに，文化庁の補助事業を活用し，訪日外国人を含めた観光客の嗜好性に合った環境整備，情報発信を推進することにより観光客の誘客が期待できる。
			新	【新型コロナ対策】 六島灯台100周年記念事業	770 国庫支出金 770	令和4年12月1日に100周年を迎える六島の灯台について，海上保安庁の協力を得て，「灯台記念日」である11月1日から「海と灯台ウィーク」などに期間限定のライトアップ事業を実施する。その期間に合わせて，参加人数限定で，笠岡港発ナイトクルージングを行う。 【積算】 印刷製本費 160 車船借上料 244 電気設備工事 366	コロナ禍で減少傾向の笠岡諸島を訪れる観光客数の回復を目的とする。ウィズコロナ，アフターコロナを見据え，島を訪れる観光客増及び地域経済の活性化につなげる。 【実施時期】 令和4年11月～12月頃 【実施場所】 六島
				【新型コロナ対策】 観光コーディネーター配置事業	6,160 国庫支出金 6,160	観光事業の専門的知識を有するコーディネーターを1名配置し，市内の観光を活性化させる。 【積算】 報酬 4,900 社会保険料 929 費用弁償 331	専門的知識を有するコーディネーターを配置し，積極的に笠岡市の観光施策を推進することにより，観光業の発展及び交流人口の増加につながり，コロナ禍で落ち込んだ観光需要の回復や地域産業の活性化を図る。
				【新型コロナ対策】 宿泊施設支援事業	8,160 国庫支出金 8,160	宿泊業を応援するため，宿泊クーポン券を発行する。 ・対象者 2,000人 ・補助額1人あたり 3,000円 【積算】 委託料 8,160	新型コロナウイルス感染症の影響等により笠岡市内で宿泊をする旅行客の減少によって厳しい状況下にある宿泊業を支援することを目的とし，ウィズコロナ，アフターコロナを見据え，観光客増及び地域経済の活性化につなげる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
商工費	観光費	169	新	【新型コロナ対策】 住吉港付近観光駐車場環境 整備事業	9,500 国庫支出金 9,500	笠岡諸島を訪れる観光客が利用する観光駐車場について，白線の劣化や落下防止柵等が老朽化しており，利用者の安全が確保されていないため，観光駐車場の舗装工事を行う。	舗装工事や老朽化している落下防止柵の据替等の環境整備を行うことで，アフターコロナを見据えて，観光客が安心して駐車場を利用できるようにするとともに，日本遺産認定を受けた笠岡諸島の観光活性化につなげる。 【実施場所】住吉港付近観光駐車場
				【新型コロナ対策】 周遊型観光ツアー造成事業 補助金	2,000 国庫支出金 2,000	観光業を支援するため，市内観光施設等を含んだ行程の団体旅行を催行する旅行会社に対し，補助金を交付する。	コロナ禍で減少傾向にある観光客数の回復を目的とし，ウィズコロナ，アフターコロナを見据え，観光客増及び地域経済の活性化につなげる。
土木費	道路橋梁 総務費	173		防犯灯管球取替事業	1,615	防犯灯，街路灯の管球取替をすることにより，照明器具等の維持管理に努める。 【積算】委託料 1,615	居住環境の向上を図り，安心して安全に暮らせるまちづくりを目指す。 【実施時期】令和4年4月～令和5年3月
				街灯設置事業	3,650	市民が夜間安全に道を歩けるように，防犯灯などの道路照明の整備等を推進する。 【積算】街灯設置工事費 650 外灯設置補助金 3,000	夜間の良好な視環境を確保することで，犯罪の抑止効果が期待できる。また，通勤・通学時の安全性が向上し，快適な住環境が構築される。 【実施時期】令和4年4月～令和5年3月
	道路維持費				道路維持事業	158,760	市内全域の市道維持修繕工事等 500か所程度 【積算】委託料 28,380 使用料及び賃借料 380 工事請負費 111,400 原材料費 18,600
	道路新設 改良費	175		単市オーバーレイ事業	1,000	市道オーバーレイ工事 5か所程度	道路の機能保全を図り，安心・安全な通行を確保する。 【実施時期】令和4年6月～令和5年3月

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
土木費	道路新設 改良費	175		単市改良事業	1,980	道路改良 2路線	計画的に道路改良を行い，快適な市民生活の実現及び交通安全の確保に努める。 主に地区内の生活道路として，生活の利便性，交通の安全性が向上する。 【実施時期】令和4年6月～令和5年3月 【実施場所】用之江，茂平
				単市舗装事業	6,930	道路舗装 2路線	計画的に道路舗装を行うことにより，生活の利便性，交通の安全性が向上する。 【実施時期】令和4年6月～令和5年3月 【実施場所】吉浜，山口
				辺地対策事業	9,700 市債 9,700	道路改良 1路線	災害時における避難や緊急車両の進入が円滑に行われることで，防災・医療の充実を図る。 【実施時期】令和4年6月～令和5年3月 【実施場所】白石島
				地方道路整備事業	90,650 市債 81,500 一般財源 9,150	道路改良 13路線 【債務負担行為設定】 1路線 令和5年度 15,900	計画的に道路改良を行うことにより，生活基盤が強化され，生活の利便性，交通の安全性が向上する。 【実施時期】令和4年6月～令和5年3月 【実施場所】笠岡，園井，今立，大河，茂平，東大戸，西大島，吉田，尾坂，山口
				地方道路舗装事業	8,010 市債 7,200 一般財源 810	道路舗装 3路線	計画的に道路舗装を行うことにより，生活基盤が強化され，生活の利便性，交通の安全性が向上する。 【実施時期】令和4年6月～令和5年3月 【実施場所】篠坂，園井，笠岡
				狭あい道路整備等促進事業	180,810 国庫支出金 86,100 市債 85,200 一般財源 9,510	道路改良 11路線	計画的に道路改良を行い，快適な市民生活の実現及び交通安全の確保に努める。 主に地区内の生活道路の利便性，交通の安全性が向上する。 【実施時期】令和4年6月～令和5年3月 【実施場所】吉浜，大冨，小平井，東大戸，関戸，山口，走出，大島中

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
土木費	道路新設 改良費	177		道路長寿命化事業	41,370 国庫支出金 17,500 市債 21,300 一般財源 2,570	舗装及び法面等の修繕	道路ストックの点検結果に基づき，必要な対策を講じることで，施設の長寿命化を図り，安全・安心な道路空間を確保する。 【実施時期】 令和4年6月～令和5年3月 【実施場所】 笠岡ほか
				国道2号バイパス関連道路整備事業	15,750 国庫支出金 8,250 市債 6,700 一般財源 800	道路改良 1路線	国道2号バイパスのインターチェンジに連結する市道の改良・拡幅を行うことにより，円滑な交通を確保するとともに，物流・観光の活性化につながる。 【実施時期】 令和4年4月～令和5年3月 【実施場所】 茂平
				無電柱化推進事業	94,500 国庫支出金 49,500 市債 40,500 一般財源 4,500	道路無電柱化 1路線	災害防止，安全かつ円滑な交通の確保，景観形成のため，無電柱化を図る。 【実施時期】 令和4年6月～令和5年3月 【実施場所】 中央町
				篠坂スマートICアクセス道路等整備事業	40,200 国庫支出金 13,250 諸収入 11,500 市債 13,700 一般財源 1,750	道路改良 2路線	山陽自動車道篠坂パーキングをスマートインターチェンジとして活用するため，アクセス道を整備する。 これにより，交通の利便性が図られ，定住促進，企業誘致，地域振興などさまざまな効果が期待できる。 【実施時期】 令和4年4月～令和5年3月 【実施場所】 篠坂

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
土木費	道路新設 改良費	177		道路整備事業 (防災・減災)	54,500 市債 54,500	道路改良 5路線	災害発生時に歩行者や車輛が安全に通行できる避難路を整備することにより，防災・減災を図る。 【実施時期】令和4年6月～令和5年3月 【実施場所】用之江，有田，走出，神島，神島外浦
				自然災害防止事業	177,100 市債 177,100	道路改良 12路線 【債務負担行為設定】 1路線 令和5年度 10,200	災害発生時に歩行者や車輛が安全に通行できるように整備することで，防災・減災を図る。 【実施時期】令和4年6月～令和5年3月 【実施場所】白石島，吉浜，神島，拓海町，大宜，園井，東大戸，山口，茂平，大島中，今立
	橋梁新設 改良費	179		地方橋梁整備事業	37,370 市債 33,600 一般財源 3,770	橋梁改築 1橋 【債務負担行為設定】 1橋 令和5年度 53,100	計画的に橋梁改築を行うことにより，生活基盤が強化され，生活の利便性，交通の安全性が向上する。 【実施時期】令和4年6月～令和5年3月 【実施場所】吉浜
				橋梁長寿命化事業	110,250 国庫支出金 57,750 市債 47,200 一般財源 5,300	橋梁点検及び修繕計画策定 134橋 橋梁補修・修繕 15橋	橋梁の劣化状況を適切に評価し，必要な対策を講じることで，施設の長寿命化を図り，安全・安心な道路の確保を図る。 【実施時期】令和4年4月～令和5年3月 【実施場所】笠岡ほか
河川総務費	181		単市河川修繕事業	32,500	市内全域の河川・排水路の修繕工事等	河川の維持管理を実施し，安心・安全な生活基盤の強化を図る。 【実施時期】令和4年4月～令和5年3月	

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
土木費	河川総務費	181		緊急浚渫推進事業	7,500 市債 7,500	河川浚渫 3河川	河川に堆積した土砂及び雑草を除去することで，河川の流下能力を回復させる。 これにより，洪水時の氾濫防止や低水位時の周辺への悪臭を解消し，安心・安全な生活基盤の強化を図る。 【実施時期】令和4年6月～令和5年3月 【実施場所】生江浜，西大島
				自然災害防止事業	140,500 市債 140,500	河川改修等 7河川・8排水路 【債務負担行為設定】 1排水路 令和5年度 10,600	河川災害防止の施設整備を計画的に行い，河川としての機能を回復させ，より安心・安全な生活基盤の強化を図る。 【実施時期】令和4年6月～令和5年3月 【実施場所】吉浜，用之江，茂平，篠坂，小平井，東大戸，大島中，西大島新田，高島，北木島町
	港湾管理費	183		港湾施設長寿命化事業	49,780 市債 44,800 一般財源 4,980	前浦港 9号護岸修繕 大浦港 浮棧橋アンカーチェーン修繕 小飛島 2号護岸修繕 豊浦港 4号物揚場修繕 大飛島 階段，陸閘修繕	港湾施設の長寿命化を図りながら，将来の改良・更新コストの縮減，平準化を図る。 【実施時期】令和4年6月～令和5年3月 【実施場所】北木島町，六島，飛島
				自然災害防止事業	24,300 市債 24,300	高潮時の海水の越流を防止する胸壁を設置する。	台風や異常高潮時の浸水被害の防止，防災対策時の労力の軽減を図る。 【実施時期】令和4年6月～令和5年3月 【実施場所】北木島町
都市計画 総務費	185	新	笠岡駅周辺整備基本設計等 事業	8,243	JR笠岡駅周辺整備基本構想に基づく笠岡駅整備事業における南北連絡通路整備等を進めるため，笠岡駅周辺の測量，基本設計を行う。 【積算】委託料 8,243	笠岡駅南北の接続性，駅周辺の回遊性の向上を図り，駅の持つ交通結節点機能を強化する。 【実施時期】令和4年4月～令和5年3月 【実施場所】笠岡駅周辺	

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
土木費	都市計画 総務費	185	新	特定空家等措置事業	17,190 国庫支出金 6,876 県支出金 1,200 諸収入 3,448 一般財源 5,666	空家等対策の推進に関する特別措置法第14条第9項の規定により，特定空家等に係る代執行を行う。 【積算】工事請負費 17,190 (2件)	代執行による義務の履行確保により，市民の生命，身体又は財産を保護し，地域の生活環境の保全を図ることができる。
				建築物耐震診断・耐震改修等補助事業	6,154 国庫支出金 2,672 県支出金 1,740 一般財源 1,742	昭和56年5月31日以前に着手された木造住宅及び建築物の所有者が行う耐震診断，木造住宅耐震改修に要する経費について補助を行う。なお，令和4年4月から耐震改修に伴う補助上限額を80万円に引き上げ，市内住宅の耐震化をより一層推進する。 ・耐震診断事業 【積算】木造住宅現況診断 60×5棟 木造住宅補強計画 60×3棟 戸建住宅耐震診断 47×1棟 要安全確認計画記載建築物 2,427×1棟 ・耐震改修事業 【積算】木造住宅耐震改修 800×4棟	建築物の安全性の向上を図り，災害に強いまちづくりの推進を図ることができる。
				特定空家等除却事業補助事業	5,400 国庫支出金 2,700 県支出金 896 一般財源 1,804	適正な管理が行われていない空き家等の除却費用に対して補助を行う。なお，島しょ部においては解体工事費が高い傾向にあることから，船代部分(上限額20万円)を上限額に加算する。 【積算】500×8件(陸地部) 700×2件(島しょ部)	危険家屋等の除却推進が図られ，地域の良好な生活環境の保全と市民の安全・安心な暮らしに繋がる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
土木費	都市計画 総務費	185		【新型コロナ対策】 住宅リフォーム助成金事業	24,050 国庫支出金 24,050	市民が市内の施工業者を利用して個人住宅等のリフォームを行う場合に，経費の一部を助成する。なお，令和4年7月から耐震性が確保されている住宅を対象とし，上限額を20万円に引き上げるとともに居住誘導区域内の住宅に対する工事及び耐震改修工事と同時に行うものは助成額を引き上げる。 補助率1/10（上限20万円） 居住誘導区域内 最大5万円加算 耐震改修工事と同時に行う場合 補助率1/2（上限70万円） 居住誘導区域内 10万円加算	市内業者の利用促進により，コロナ禍で落ち込んだ地域経済の活性化を図ることができる。また，良質な住宅ストックの形成を促進し，市民の住環境の向上及び安全・安心なまちづくりの実現を図ることができる。
				公園管理事業	160,215 使用料 2,100 諸収入 4,193 一般財源 153,922	かさおか太陽の広場をはじめ，各地区の公園・緑地の維持管理等を委託することにより，きめ細かく効率的な管理を行う。 【契約】吸江社・シルバー人材センターほか	緑のある良好な環境を保つことで，利用者が快適に公園を利用することができる。 【実施場所】太陽の広場ほか
				公園修繕事業	4,300	設備修繕工事・遊具修繕工事等の公園修繕を行い，利用者の利便と安全対策に努める。	緑のある良好な環境を保ち，憩いと潤いのあるまちを目指す。
			新	公園施設長寿命化対策事業	63,780 国庫支出金 31,890 市債 28,700 一般財源 3,190	笠岡市公園施設長寿命化計画（令和3年3月策定）に基づき，遊戯施設の改築更新を実施する。	老朽化した公園施設や現在の安全基準を満たしていない公園施設の更新を行うことで，安全で安心して利用できる公園とする。 【実施場所】笠岡運動公園 かさおか古代の丘スポーツ公園

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的、事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
土木費	公園管理費	187		【新型コロナ対策】 公園整備事業	2,240 国庫支出金 2,240	かさおか太陽の広場に設置されているスケートボード広場の一部をアスファルト舗装からコンクリート舗装に改修する。	かさおか太陽の広場は、港湾堤とうを利用した横長の形状を成しており、利用者が特定の施設に密集する傾向があることから、これを分散させるとともに利用者増進に資するようスケートボード用施設の改修を図る。また、施設の利便性を向上させることで、コロナ禍で閉じこもりがちな方の外出を促進する。 【実施場所】かさおか太陽の広場
	街路事業費			街路樹管理事業	14,258	駅前川辺屋線ほか17路線の街路樹の維持管理を行い、市街地のまちなみと景観の保全を図る。	生活道路の安全性を高めるとともに、景観の保全を保つ。 【実施時期】令和4年4月～令和5年3月
	下水道費	189		合併処理浄化槽設置整備事業	24,500 国庫支出金 7,778 県支出金 7,778 一般財源 8,944	合併処理浄化槽の設置費用を補助する。 国・県・市支出分 61基 市単独支出分 3基	補助対象となる合併処理浄化槽の設置に対し、補助金を交付することにより、浄化槽の設置を促進し、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止する。 【実施場所】 (国・県・市支出分) 公共下水道事業計画区域外及び集落排水処理施設による処理区域外 (市単独支出分) 公共下水道事業計画区域内で公共下水道の整備が7年以上見込まれない区域
				下水道事業会計補助金	712,260	下水道事業の地方公営企業法の適用に伴い雨水処理・汚水の高度処理等に要する経費及び企業債償還に係る経費など下水道事業の経営維持を目的として補助する。	地方公営企業法等に定める経営に関する基本原則を堅持しながら、下水道事業の経営の健全化を促進し、効率的かつ安定した下水道経営による持続的な下水道サービスを提供する。
住宅管理費	191		公営住宅維持管理事業	6,309 使用料 6,309	エレベーター保守点検等の委託を行い、安全・安心な公営住宅の維持管理に努める。 【積算】エレベーター保守業務 3,356 本町ビル公衆便所清掃 189 住宅使用料算定等業務 645 住宅補修業務等 905 消防設備保守点検 545 植栽管理業務 669	居住環境の向上を図り、住みやすいまちを目指す。	

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
土木費	住宅管理費	191		公営住宅維持補修事業	21,659 使用料 21,659	公営住宅の老朽箇所の改善等を行い，居住環境の向上を図る。 【積算】工事請負費 21,659	居住環境の向上を図り，住みやすいまちを目指す。
				公営住宅長寿命化事業	58,825 使用料 13 国庫支出金 29,412 市債 29,400	笠岡市公営住宅等長寿命化計画に基づき，老朽化した市営住宅の計画的改修を行うため，維持・改修工事を実施する。 【積算】工事請負費 58,825	入居者に安全で良好な住環境の提供を図る。 【実施時期】令和4年4月～令和5年3月 【実施場所】一番町団地，小黒崎団地，小平井団地，十一番町団地，樋守団地
				公営住宅等除却促進事業	9,400 使用料 1,800 市債 7,600	笠岡市公営住宅等長寿命化計画に基づき，老朽化の著しい住宅，小規模団地の用途廃止を進める。 【積算】移転補助 900 住宅解体工事 8,500	小規模の団地，用途廃止予定団地，老朽化住戸の入居者の他団地への移転を促進し，土地の有効活用を図る。 【実施時期】令和4年4月～令和5年3月 【実施場所】園井団地ほか
消防費	常備消防費	193		笠岡地区消防組合負担金	688,297	消防体制の充実強化はもとより，消防施設設備の整備を図るための負担金 ・笠岡消防署 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車購入	複雑・多様化・高度化する災害など消防需要の変化に対応するため，より実態に即した消防力を整備し，消防サービスの充実を図ることができる。
	非常備消防費			消防団員処遇改善事業	87,443	消防団員の処遇改善を行い，消防団員数の増加及び機能強化を図る。年額報酬，出動報酬の引き上げ及び消防団や分団の運営に必要な経費の支払いを行う。 ・年額報酬 35,567 ・機関員報酬 281 ・出動報酬 50,173 ・消防団運営交付金 1,422	消防団は地域住民の生命，身体，財産を守るために必要不可欠な存在である。 近年，災害が多発化・激甚化しており，消防団一人一人の役割が大きくなっている現状を鑑み，消防団員の処遇改善を行い，団員数の確保，ひいては地域防災力の一層の充実・強化につながることを期待している。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
消防費	消防施設費	193		救急艇整備事業	160,300 市債 160,300	<p>島しょ部の救急体制の充実を図るため，救急艇を建造する。</p> <p>【積算】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救急艇建造管理委託料 6,281 ・救急艇購入費 152,169 ・事務費 1,850 <p>【参考】総事業費(R3~R4) 266,186</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本設計委託料 6,336 ・救急艇建造管理委託料 6,281 ・救急艇購入費 253,569 	<p>救急艇を整備することにより，出動要請を受けた救急隊員が，陸地部から救急艇で現場に駆け付け傷病者の早期観察・応急処置を行い，早期に島しょ部から陸地部に移送し医療機関への搬送が可能となり，島民の安全確保に資することができる。</p> <p>【実施時期】令和4年4月～令和5年3月</p> <p>【実施場所】笠岡市北木島町</p>
				消防機庫建設事業	10,500 市債 10,500	<p>災害時の地域防災拠点となる消防機庫の機能強化を図る。</p> <p>【積算】</p> <p>白石島分団第1部消防機庫建設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・測量設計委託料 250 ・実施設計委託料 <p>造成実施設計，測量業務</p> <ul style="list-style-type: none"> 既設建築物解体設計業務委託料 5,850 ・造成工事 3,800 ・電柱等移転補償費 340 ・事務費 260 	<p>地域防災力の核となる消防団施設の充実強化を図ることにより，即時対応，要員動員力を確保し，地域密着型の消防防災体制を推進することができる。</p> <p>【実施時期】令和4年4月～令和5年3月</p> <p>【実施場所】白石島分団第1部</p>
		195		消防車両等整備事業	5,300 市債 5,300	<p>老朽化した小型動力消防ポンプ付積載車を年次的に更新する。</p> <p>【積算】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積載車1台(軽) 5,300 <p>神外分団第2部</p>	<p>最新の車両及び消防ポンプに更新することにより，消防・防災力のさらなる充実強化を図るとともに，有事の際，迅速な対応を行い，安全で快適なまちづくりが期待できる。</p> <p>【実施時期】令和4年4月～12月</p> <p>【実施場所】積載車(軽) 神外分団第2部</p>

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段:目的,事業実施により期待される効果 下段:実施時期及び場所
消防費	災害対策費	195	新	災害時携帯用無線機器整備 事業	5,138 市債 4,800 一般財源 338	災害現場との通信手段の確保のため、職員用の携帯用無線機器を整備する。(整備予定数:指令局1台,子局11台) 【積算】通信回線利用料 327 電波利用料 2 備品購入費 4,809	耐災害性を備えた携帯用無線機器を導入することで、発災現場の状況などを災害対策本部において正確に把握することができ、迅速な対応を図ることができる。
				自主防災活動活性化総合支援事業	2,770 県支出金 1,385 一般財源 1,385	市内各自主防災組織に対し、アンケート調査を実施し、防災資機材の整備、地区単位の防災マップ作成支援、防災士資格の取得支援を行う。 【積算】 ・防災資機材整備事業 消耗品費 202 備品購入費 1,500 ・地域別防災マップ作成事業 印刷製本費 66 委託料 506 【契約】NPOまちづくり推進機構岡山 ・防災士資格取得研修講座負担事業 負担金補助及び交付金 496	市内各自主防災組織の自主防災活動を活性化させることで、地域防災力の強化を図る。 【実施時期】 防災資機材整備 令和4年11月～ 地域別防災マップ作成 令和4年11月～ 防災士資格取得講習会 令和4年12月頃
教育費	事務局費	197		こども善行表彰	400 繰入金 400	こどもたちの善行や優れた活動等を表彰をする。 【選考】市内の各学校から推薦されてきた中から、「こども善行選考委員会」で選考 【対象者】市内の小学校,中学校,高等学校,特別支援学校に在籍する児童生徒等(個人又は団体)	こどもたちの善行や優れた活動等を発掘し、それを「こども善行表彰」として誉め称えることにより、こどもたちの心身ともに健やかな成長の一助とする。
			新	【新型コロナ対策】 学校図書システム導入事業	1,840 国庫支出金 1,840	市内小中学校の学校図書について、紙(アナログ)で管理している蔵書について、コンピュータ(デジタル)に登録し管理を行う。 【積算】需用費 264 保守管理委託 253 備品購入 1,323	コロナ禍で自宅学習の機会が増え、学校図書の貸出数も増加傾向の中、システムの導入により適切な蔵書管理が行えるとともに、業務の簡素化ができる。 【実施場所】 市内23小中学校

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
教育費	事務局費	199		学校運営協議会事業	1,071	学校運営及び支援に関する協議会を設置する。 1組織10～20名程度で構成 【積算】報酬 1,071	保護者及び地域住民等の学校支援及び学校運営の参画を促進し，子どもたちの豊かな学びと育ちの実現を目指す。 【実施場所】市内小中学校
				一貫教育推進事業	3,800	一貫教育推進室専任の会計年度任用職員を1名を配置し，小中一貫教育の研究実践事業を行う。 【積算】報酬等 3,390 講師謝礼 168 費用弁償 54 需用費 89 使用料及び賃借料 99	小中一貫教育カリキュラムの活用や学校運営協議会を充実させることにより，義務教育9年間を見通し，学校と家庭と地域が一体となった小中一貫教育を推進することができる。 【実施場所】市内小中学校
	事務局費 学校管理費	199 203 207		教員業務アシスタント配置事業	32,636	教員が抱える事務作業等の負担を軽減するため，教員業務アシスタントを16名配置する。 【業務内容】プリント印刷，PTA等の会計処理，掲示物等の作成，環境美化，郵便物等の收受，給食準備等 【積算】一般職給等 6,158 報酬等 26,478	教員の事務作業等の負担を軽減することにより，子どもたちに向き合う時間を確保するなど，本来の業務に専念することで学校現場の教育体制の充実を図ることができる。 【実施予定場所】笠岡小・中央小・今井小・金浦小・城見小・陶山小・大井小・吉田小・新山小・北川小・大島小・神内小・神島外小・笠岡東中・笠岡西中・金浦中・新吉中・大島中・神島外中
教育振興費	199		教育活動支援事業	41,264	幼稚園及び小・中学校に非常勤支援員を配置し，発達障がい等により生活や学習の面で個別の教育的支援を必要としている幼児及び児童生徒への支援を行う。 【積算】支援員報酬 (小) 23,102 (中) 7,452 (幼) 1,890 職員手当等 6,111 社会保険料 125 費用弁償 2,584	学習及び生活の規律が確立できていないなどの支援を必要とする児童生徒等に適切な学習環境を提供する。 【実施場所】市内幼・小・中学校(園)	

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
教育費	教育振興費	199		豊かな心を育む総合推進事業	1,500	幼稚園及び小・中学校が創意工夫を生かして、多様な体験活動を取り入れた特色ある教育活動を円滑に実施するため、外部講師の招へいや教材購入等を行う。 【積算】講師等謝礼 50 消耗品等 1,430 通信運搬費 20	特色ある学校経営や地域の人材活用を進めることにより、幼児児童生徒の情操性を育み、心豊かな人間形成を図る。 【実施場所】市内幼・小・中学校(園)
				いじめ・不登校対策総合推進事業	14,349 県支出金 495 一般財源 13,854	カウンセラーや特別支援教育指導員が児童生徒・教職員・保護者などの相談等に対応する。また、不登校の状況に応じて、不登校対策支援員を配置し、児童生徒の支援を行う。 【積算】報酬等 14,334 普通旅費 15	いじめの未然防止・早期発見・早期対応、不登校児童生徒への登校支援、関係機関との連携を強化することにより、児童生徒の問題行動や不登校の解消を目指す。 【実施場所】市内小・中学校
		201		中学生学力向上に向けた検定チャレンジ	1,330	市内に在住の生徒を対象に、笠岡市教育委員会が指定する検定を受検するための検定料を、各検定につき年度内1回に限り補助する。また、年度内に英語・数学・漢字全ての検定において3級以上に合格した生徒、または各検定において準2級以上に合格した生徒に対して別途表彰を行う。 【積算】報償費 30 通信運搬費 10 補助金 1,290	英語検定、漢字検定、数学検定を受験する機会を提供することにより、目標を立てて取り組むとともに学習への意欲を持つことができる。 【実施場所】市内中学校ほか
	一貫校整備 事業費		新	小中一貫校整備事業	22,030 市債 7,600 一般財源 14,430	現在の金浦中学校の敷地に、金浦小学校・城見小学校・陶山小学校の3校が統合した新小学校の新築と、現在の金浦中学校の長寿命化改良工事を行う。 【積算】報償費 317 旅費 13 委託料 10,200(測量) 11,500(基本計画)	「笠岡市小中一貫教育推進計画」に基づき、「学びの連続性，系統性」，「育ちの連続性」，「教育環境の連続性」の3つの視点に立った，義務教育9年間を見通した学校教育の推進。 【実施時期】令和8年度開校 【実施場所】金浦中学校ブロック

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
教育費	学校管理費 教育振興費	203 207		学校図書・備品購入事業	16,840	小学校，中学校の図書及び備品の購入を行う。 【積算】 (小) 図書購入費 4,027 備品購入費 6,760 (中) 図書購入費 2,593 備品購入費 3,460	学校の図書・教材備品の充実を図ることにより，学習活動への意欲を持たせることができ，学力向上につながる。 【実施場所】市内小・中学校
	学校管理費	203		大島小学校校舎整備事業	8,678	大島小学校の児童数の増加に伴い，クラス数が増加するため，仮設教室を整備することにより教室不足の解消を図る。 【積算】借上料 8,678	教室不足を解消することで，適切な教育環境の整備を図ることができる。 【実施時期】1期：平成30年6月～令和5年3月 2期：令和元年5月～令和5年3月 (長期継続契約) 【実施場所】大島小学校 2教室
		203 207		学校施設営繕事業	36,937	小学校，中学校の施設について，修繕・改修を実施する。 主な改修事業：電気設備改修工事，トイレ修繕工事，浄化槽改修工事 【積算】 (小) 修繕料 10,241 工事請負費 15,246 (中) 修繕料 4,650 工事請負費 6,800	修繕・改修により，快適な学校生活環境の向上が図られる。 【実施場所】笠岡市立小・中学校
		207		小中一貫教育コーディネーター配置事業	11,521 繰入金 10,000 一般財源 1,521	中学校ブロックに小・中学校を兼務し，コーディネーター役を担う教員を3名配置する。 【業務内容】中学校ブロック一貫教育推進構想の立案，相互乗り入れ授業 【積算】報酬等 11,521	令和5年度の小中一貫教育の完全実施に向け，中学校ブロック一貫教育推進構想の立案，推進を図る。 【実施予定校】笠岡東中，笠岡西中，金浦中
				小中一貫教育の推進に向けた推進員配置事業	10,934	中学校教職員の小学校への乗り入れ授業（専門科目）を行う推進員を4名配置する。 【積算】報酬等 10,934	小中学校の教職員が協働した指導を実施することで，児童の個に応じた学習指導を充実させ，学力の向上を図る。 【実施場所】市内小中学校

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
教育費	教育振興費	205 209		【新型コロナ対策】 校務用パソコン更新事業	4,140 国庫支出金 4,140	コロナ禍におけるリモート会議等にも対応できるように，小・中学校の教職員に1人1台ずつ整備しているパソコンの更新を行う。 【積算】 (小) 30台 需用費456 備品購入費1,724 (中) 27台 需用費410 備品購入費1,550	教職員の校務事務の効率化が図られる。 【実施場所】 市内小・中学校
		205		かさおかホリデーチャレンジ学習支援事業	948 県支出金 632 一般財源 316	小学校区において，公民館等を利用し，児童の補充的な学習を行う家庭学習サポートの場を土曜日等の休日に提供する。 【積算】 指導者への謝礼 822 需用費 126	参加した児童の「基礎的・基本的な知識・技能の習得」に寄与できる。 また，習得できたことをきっかけに学習意欲が高まり，学校の授業に対してより積極的に臨むようになることも期待できる。 【実施時期】 土曜日等の休日 【実施場所】 市内公民館等
				小学校における長期欠席・不登校対策システム化推進事業	6,199 県支出金 4,799 一般財源 1,400	不登校担当者が中心となって不登校対策のコーディネートを行い，登校しづらい状況が見え始めた児童や長期欠席・不登校傾向にある児童に対する登校支援や別室支援，保護者等への相談支援を行う。 【積算】 報酬等 6,133 旅費 66	新たな不登校を生まない取組等を組織的に行うことにより，長期欠席・不登校の出現割合の減少が期待できる。 【実施時期】 令和4年4月～令和5年3月 【実施場所】 市内小学校
		205 209		放課後学習サポート事業	2,454 県支出金 2,453 一般財源 1	放課後に補充学習（国語・算数（数学）を中心として）を行う。 小学生及び中学生に，各学校の実態に応じて週1回程度，各1～2時間程度実施する。 【積算】 指導者への謝礼 (小) 1,750 (中) 704	子どもの理解・習得に合わせて，放課後に補充的な学習を実施することで学習内容の確実な定着が図られ，児童・生徒の学力向上に寄与することができる。 【実施時期】 令和4年4月～令和5年3月 【実施場所】 市内小・中学校希望校
		205		小学校理科観察実験アシスタント配置事業	3,586 国庫支出金 1,195 一般財源 2,391	主として小学校5・6年生の理科の授業に対して，観察実験アシスタントを3人配置し，学力向上を図る。 【積算】 報酬等 3,586	理科の授業における観察・実験活動の充実を図り，理科好きの児童を増やし，児童の実験・観察の技能や科学的思考力・判断力・表現力を一層高めることに寄与できる。 【実施時期】 令和4年5月～令和5年3月 【実施場所】 笠岡小・中央小・金浦小・城見小 大井小・吉田小・神内小・大島小 北川小

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的、事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
教育費	教育振興費	205		こころのプロジェクト「夢の教室」開催事業	382	小学校5年生を対象に、アスリートを「夢先生」として派遣し、「夢」をもつことをテーマにゲームやトークを行う。 【積算】委託料 382 【契約】公益財団法人 日本サッカー協会	「夢先生」の体験談を聞いたり、一緒にゲームを体験したりすることで、「夢」をもってあきらめずに努力する心や、仲間を大切にすることを養うことができる。 【実施時期】令和4年4月～令和5年3月 【実施場所】中央小
		205 209		外国語指導助手配置事業	46,530 繰入金 10,000 諸収入 2,595 一般財源 33,935	外国語指導助手を保育所・こども園・幼稚園・小・中学校に9人配置し、生きた英語に触れる。 【積算】委託料 (小) 25,333 (中) 21,197	保育所・こども園・幼稚園で幼児期から英語を楽しみ、小学校における外国語活動・外国語科、中学校における英語の授業の円滑な推進や一層の充実、生きた英語に触れる機会を提供することによりコミュニケーション能力の向上が期待できる。 【実施場所】市内公立保育所・こども園・幼稚園・小学校・中学校
				【新型コロナ対策】 学習者端末等フィルタリング導入事業	1,581 国庫支出金 1,581	新型コロナウイルスの感染拡大でオンライン学習等への対応が急がれる中、児童生徒が使用する学習者用端末等にフィルタリング機能を導入し、端末を安心・安全に使えるよう環境を整備する。 【積算】委託料 (小) 1,049 (中) 532	GIGAスクール構想で整備した学習用端末にフィルタリング機能を導入することで、学校外においても安心・安全に端末を活用することができる。また、コロナ禍における臨時休校等、予測不能な事態が発生しても安全に自宅学習を行うことができ、子どもたちの学びの機会を損なうことなく、安心して学習できる環境整備を図ることができる。 【実施場所】市内小・中学校
			新	【新型コロナ対策】 A I 教材整備事業	6,085 国庫支出金 6,085	コロナ禍において自宅学習にも活用できるよう、個別学習ドリルとして全児童・生徒に対しAI型教材を導入する。 【積算】委託料 (小) 4,041 (中) 2,044	学習者用端末を効果的に活用できるAI型教材を導入することで、児童・生徒の学習意欲向上と基礎学力定着を図る。また、個に応じた指導を行うことで学びに向かう力の育成を支援し全体の学力向上につなげることができる。 コロナ禍における家庭学習に活用することで学習機会の保障を図ることができる。 【実施場所】市内小・中学校

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的、事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
教育費	教育振興費	205		デジタル教材活用事業	2,281	フラッシュ型教材を導入した全小学校において、より有効に活用する。 【積算】 フラッシュ型教材リース料 2,281 【契約】(H30.7.1～R5.6.30長期継続契約) (株)ナガヤス NECキャピタルソリューション(株) 中国支店	児童生徒の「基礎的・基本的な知識・技能の習得」等のために有用なデジタル教材を、教員が日常的に工夫しながら活用し、わかりやすい授業が展開できるため、児童生徒の学力向上に寄与することができる。 【実施場所】市内小学校
				指導者用デジタル教科書整備事業	8,670	全小学校において、国語、社会、算数、理科、英語の教科書に準拠した指導者用デジタル教科書を活用する。 ※国語・算数は全学年 理科は3年生以上、社会・英語は5年生以上 全中学校において、国語、数学、理科、社会、英語の教科書に準拠した指導者用デジタル教科書を活用する。 【積算】機器借上料 (小)6,310 (中)2,360 【契約】 小学校(R2.4.1～R6.3.31 長期継続契約) 中学校(R3.4.1～R7.3.31 長期継続契約) (株)ラインズオカヤマ備前支店 NECキャピタルソリューション(株) 中国支店	教員が、ICT環境を日常的に工夫しながら活用することで、よりわかりやすい授業が展開できるようになり、児童生徒の学力向上に寄与することができる。 【実施場所】市内小・中学校
			205 209	校務支援システム活用事業	10,036 諸収入 406 一般財源 9,630	市内小・中学校に構築したシステムを効率的に活用するための研修やシステムの保守・点検を行う。 ・校務支援システム活用に係るリース料等 【積算】(小)6,946 (中)3,090 機器借上料、ライセンス料(延長分)	教員の負担軽減を図ることにより、児童生徒と向き合う時間・本質的な業務にかかる時間が確保でき、教育活動の質の向上や学力向上につながる。 【実施場所】市内小・中学校

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
教育費	教育振興費	205 209		新学習指導要領に対応した 小・中学校 I C T環境整備 事業	44,698	市内小・中学校において新学習指導要領に 対応した授業を実施するために，学習者用端 末，授業支援システム，無線LAN環境等を整 備する。 【積算】機器借上料 (小)31,856 (中)12,842 【契約】(R1.7.1～R7.6.30 長期継続契約) 株式会社ラインズオカヤマ備前支店 リース会社:NECキャピタルソリューション (株)中国支店	新学習指導要領の趣旨を踏まえた授業を日常 的に行い，児童生徒の学力向上を図ることがで きる。 また，メディアや情報を有効に活用させなが ら，児童生徒の情報活用能力の育成を図ること ができる。 【実施場所】市内小・中学校
				特別支援学級における児童 生徒用タブレット型コン ピュータ整備事業	4,587 諸収入 262 一般財源 4,325	市内小・中学校の特別支援学級等に児童生 徒用タブレット型コンピュータを整備し，個 に応じた学習に活用する。 【積算】機器借上料 (小)3,014 (中)1,573 【契約】(H30.9.1～R5.8.31長期継続契約) (株)ナガヤス NECキャピタルソリューション (株)中国支店	タブレット型コンピュータを活用することに より，個に応じた課題に取り組んだり，書く困 難さを感じる児童生徒をサポートしたりするこ とで，学習に対する意欲向上や学力向上に寄与 することができる。 【実施場所】市内小・中学校の特別支援学級等
				I C T支援員配置事業	52,800 繰入金 20,000 諸収入 2,200 一般財源 30,600	授業等で使用するICT機器の活用支援を行 うICT支援員9名を市内小中各校に定期的（月 150時間）に派遣するとともに，状況に応じて 教育委員会事務局や各校へ訪問できる人員 を配置し，「授業におけるICT支援」「校務 におけるICT支援」を行う。 【積算】委託料 (小)34,100 (中)18,700	ICT機器操作等にかかる負担が軽減され，教員 はより本質的な授業準備に時間を割くことが でき，より「分かる授業」「魅力的な授業」が 実現・充実されるため，学力向上や学校経営の改 善に寄与する。 【実施場所】市内小・中学校
		209	「井戸平左衛門賞」事業	56	—中学校2年生を対象に，勉強や部活動等に 精進したり，リーダーシップを発揮したりす るなど他の模範となる者を表彰する。 —【積算】報償費—56	—表彰する本人に自覚とやる気をもたらすと ともに，他の中学生にとっての目標とすべきモ デルとして示すことができる。 —【実施場所】市内中学校	

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
教育費	学校建設費	205 209		【新型コロナ対策】 学校トイレ洋式化事業	5,200 国庫支出金 5,200	小学校，中学校の施設について，トイレ洋式化を実施する。 【積算】 (小) 工事請負費 2,600 (中) 工事請負費 2,600	飛沫拡散対策として効果があるトイレの洋式化により，快適な学校生活環境の向上が図られる。 【実施場所】 笠岡市立小・中学校
		209		笠岡東中学校体育館改修事業	13,300 市債 13,300	学校施設のスロープの新設を行う。 【積算】 工事請負費 13,300	スロープの新設を行うことで，生徒の学習・生活の場である学校施設の環境改善及び災害時における避難所としての安全強化を図ることができる。 【実施場所】 笠岡東中学校体育館 【実施時期】 令和4年8月～令和5年1月
	幼稚園費	211		幼稚園一時預かり保育事業	7,433 諸収入 190 一般財源 7,243	幼稚園の教育時間外において，やむを得ない理由で一時的に家庭での保育が困難となった場合に，幼児が在籍する園で保育を行う。 【保育時間】 教育時間終了から17時までの間で保護者が希望する時間（休園日，長期休業日を除く） 【利用料】 園児1名につき1回400円 【利用限度】 園児1名につき年55回（但し，出産月を除く前後2か月間（計5か月間）に限り利用制限なし） 【積算】 報酬等 6,379 社会保険料 1,010 需用費 44	安心して子育てができる環境の整備を図ることができる。 【実施時期】 令和4年4月～令和5年3月 【実施場所】 大井幼・笠岡幼・尾坂幼・金浦幼

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
教育費	幼稚園費	211		【新型コロナ対策】 幼稚園児給食費給付費	1,242 国庫支出金 1,242	公立幼稚園に通う，幼児教育・保育の無償化制度の対象となる児童及び国の制度の対象とならない第3子以降の児童に係る副食費を助成する。また，私立認定こども園（幼稚園部分）に通う，国の制度の対象とならない第3子以降の児童に係る副食費を免除・助成する。 【積算】 公立幼稚園 810 私立認定こども園（幼稚園部分） 432	副食費を免除・助成することにより，多子世帯等の経済的負担を軽減することができる。また，コロナ禍における子育て世代への家計支援に寄与することができる。
				【新型コロナ対策】 I C T環境整備事業	740 国庫支出金 740	コロナ禍におけるリモート会議等にも対応できるように，幼稚園教諭に1人1台ずつ整備しているパソコンの更新を行う。 【積算】 需用費 282 備品購入費 458 (8台)	幼稚園に配置しているパソコンを更新し，新型コロナウイルス感染症対策で機会が増えているリモート研修等へのスムーズな参加ができる環境を整えることにより，職員の資質向上を図ることができる。
	社会教育 総務費	215	新	歴史的建築物現地調査事業	500	昭和17年に建築された貫閲講堂の歴史的建築物としての価値を，より詳細に評価するために専門家チームによる現地調査及び調書作成を行う。 【積算】 報償費 500	今後の貫閲講堂の取扱いについて，歴史性やシンボル性，財政的問題，子ども達の安全確保などを総合的に考慮する必要がある中で，歴史的建築物の専門家から学術的知見を得ることができる。 【実施期間（予定）】 令和4年4月～9月
				放課後子ども教室	1,214 県支出金 809 一般財源 405	小学生等を対象として，安全・安心な子どもの活動拠点8か所を設け，地域住民の参画を得て子どもたちとともに体験活動，スポーツ，文化活動，学習支援等の取組を推進する。 【積算】 委託料 1,214	小学生の安心・安全な居場所が確保され，地域の協力による子どもの健全育成を図ることができる。 【活動拠点】 笠岡東公民館・笠岡公民館・大井公民館 市民活動支援センター 認定NPO法人ハーモニーネット未来 キッズルームゆめ，新規2地区（予定） 【実施時期】 令和4年4月～令和5年3月

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的、事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
教育費	社会教育 総務費	215		地域学校協働本部事業	2,457 県支出金 1,478 一般財源 979	市内14地区の小・中学校で、地域住民や団体等の参画を得て、地域と学校が連携・協働して地域学校協働活動を推進する体制を整備する。また、地域学校協働活動関係者を対象にした研修会を開催する。 【積算】旅費 21 需用費 32 役務費 7 委託料 2,397	地域と学校が連携して子どもたちを育てる気運をさらに高め、その力を学校で活かすことで地域の教育力の向上を図ることができる。 【実施校】小学校15校 中学校 6校 【実施期間】令和4年4月～令和5年3月
				北木島宿泊研修事業	5,350 繰入金 2,500 諸収入 96 一般財源 2,754	北木島宿泊研修所の管理運営について、高齢者共同生活住居とともに施設の一体的な管理運営を指定管理者により行う。また、建築基準法に基づく施設の法定点検を行う。 【積算】旅費 12 需用費 8 委託料 5,330 【契約】NPO法人かさおか島づくり海社	島の特性を活かした資源の活用による体験学習及び交流を通して、青少年の健全育成並びに笠岡諸島の活性化を図ることができる。 【実施時期】令和4年4月～令和5年3月
		217		笠岡ふるさと再発見事業 ～笠岡へ愛着を持ち隊～	645 繰入金 100 一般財源 545	市内の小中学生と保護者を対象に、文化財に指定された建物・史跡などの文化遺産や名所を巡り、巡った場所のレポートを作成してもらいイベントを開催する。優れたレポートには表彰及び、展示による発表を行う。 【積算】報償費 30 需用費 615	子どもたちに市内の文化遺産を学び訪れる機会を提供し、郷土の魅力を再発見して愛着を持ってもらうことで、笠岡へずっと住み続けたいという意識の醸成を図ることができる。 【実施時期】令和4年7月～12月 【実施場所】市内全域
				白石踊後継者育成事業	855 繰入金 850 一般財源 5	踊り手の高齢化が進み、将来的な存続が危ぶまれている白石踊会に対して、後継者育成の活動を行うために必要な事業を委託する。 【積算】委託料 855 【委託先】白石踊会	国の重要無形民俗文化財で、岡山県下三大踊の一つ「白石踊」を絶やすことなく後世に伝承するための一助とする。 市内で定期練習を実施し、後継者の技術向上を図るとともに、白石島外での講座実施・イベント等への参加により、新規白石踊会員の増加につなげる。 【実施時期】令和4年4月～令和5年3月

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
教育費	社会教育総務費	217	新	木山捷平生家駐車場等整備事業	2,678 市債 2,400 一般財源 278	木山捷平生家の駐車場整備に向けた用地買収及びトイレ整備に向けた実施設計を行う。 【積算】委託料 1,750 公有財産購入費 928	笠岡市に残る著名な先人の生家としては唯一とも言える木山捷平生家の活用に向けて，見学者及び管理上の利便を図ることができる。 【実施期間】令和4年4月～令和5年3月
	青少年育成費	219	新	離島留学事業	5,890	さまざまな理由で長期欠席，不登校になっている児童・生徒を対象に笠岡諸島での離島留学を令和5年度から実施するため，児童・生徒の募集と保護者等への説明会，受入準備を行う。 【積算】報酬等 5,890	不登校という社会的課題と島の廃校跡地の有効活用や公立学校の存続，航路維持など笠岡諸島の課題に取り組みながら，同時に「だれ一人取り残さない」笠岡市の教育的ブランド力の向上も目指す。
	公民館費	221		地区公民館施設整備事業	9,650 市債 7,700 一般財源 1,950	地区公民館の空調改修・集会室床改修及び外装改修工事を行う。また，中央公民館及び地区公民館において，無線通信環境の整備を行う。 【積算】工事請負費 9,553 事務費 97	施設の改修及び解体工事を実施することにより，公民館及び指定避難所としての機能の向上を図るとともに，公民館を利用する人が，安全・安心に利用できる環境を整備する。 また，中央公民館・地区公民館にwi-fi環境を整備することにより，オンラインを活用した講座・教室の開設，避難所としての機能向上，家庭のネット環境が整備されていない子ども達の支援を行うことができる。 【実施時期】令和4年4月～令和5年3月 【実施場所】高島公民館・新山公民館・今井公民館(R22冷媒搭載空調改修) 城見公民館(門袖解体) 金浦公民館(東側フェンス改修) 大島公民館(屋外階段等改修) 北川公民館(集会室床改修) 中央公民館・地区公民館(Wi-Fi設置)

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的、事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
教育費	市民会館費	221		【新型コロナ対策】 市民会館管理運営委託料	41,431 国庫支出金 4,200 一般財源 37,231	令和4年4月1日～5年間、新たな指定管理者として(一財)吸江社を再指定し、管理運営を委託する。また、ウィズコロナ・アフターコロナにおける文化芸術分野の推進のため、市民会館を利用した自主講座や芸術鑑賞に係る事業を委託する。 【積算】管理委託料 37,231 文化芸術推進事業委託料 4,200	新型コロナウイルス感染症の影響により文化芸術活動への参加が自粛されてきた。自主講座や芸術鑑賞に係る費用負担をすることにより市民の文化芸術活動への参加機会を増やすと共に市民会館の利用促進を図る。
				市民会館施設長寿命化事業	132,149 市債 130,400 一般財源 1,749	①市民会館ホール棟の屋上防水・外壁塗装工事を実施する。 【積算】工事請負費 130,410 ②低濃度PCB含有機器の廃棄及び廃棄に係る機器更新を実施する。 【積算】委託料 409 工事請負費 1,330	市民会館ホール棟の屋上防水・外壁塗装工事を実施することにより、来館者が安全・安心に利用できる環境を整備することができる。また、低濃度PCBを含有する機器を更新することにより老朽化による汚染の危険性を回避できる。 【実施時期】令和4年6月～令和5年3月
	図書館費	新	【新型コロナ対策】 移動図書館車更新事業	19,500 国庫支出金 19,500	移動図書館車「かぶとがに号」を更新する。 【積算】備品購入費 19,500	新型コロナウイルス感染症の影響による図書館離れが懸念されていることから、地域への配本を一層充実させるとともに、感染防止対策として図書館の「密」の発生を回避する。	
	カブトガニ博物館費	223		カブトガニ博物館施設改修事業	10,020 国庫支出金 3,917 繰入金 559 市債 5,400 一般財源 144	①カブトガニの人工飼育に不可欠な飼育棟を改修する。 カブトガニ飼育棟改修工事 7,835 【積算】旅費 50 備品購入費 125 工事請負費 7,660 ②カブトガニ博物館の屋根部分にある排煙窓が一部故障しており、火災等非常時の対応に万全を期するため、排煙窓修繕工事を施工する。 カブトガニ博物館排煙窓修繕工事 2,185	博物館の飼育棟の改修等を実施することによりカブトガニの人工飼育環境の改善が図られ、また、排煙窓の修繕により訪れる人に安全で快適に過ごせる知的空間を提供し、地域の中核博物館として、さらなる魅力アップすることができる。 【実施時期】 ①令和4年10月～令和5年3月 ②令和4年6月～7月

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的, 事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
教育費	カブトガニ 博物館費	223		カブトガニ博物館特別展等 開催事業	3,915 繰入金 3,915	<p>①体験型のタッチングプールを夏休みに設置し海の生物を身近に感じてもらう。 タッチングプール 1,657</p> <p>②特別展等を開催し, 常設展示とは一味違う博物館の展示を見ていただく。 特別展示「歯!!!」展 (夏期) 特別陳列「俺たちの標本づくり」展 (冬期) 需用費 1,230 役務費 31 備品購入費 831 計 2,092</p> <p>③博物館主催の講演会を開催し, 地域の自然や環境への理解を深めていただく機会とする。 シアター講演会 報償費 166</p>	<p>博物館で特別展等を開催することにより, 来館者の満足度の増加を図る。</p> <p>【実施時期】</p> <p>①令和4年7月～8月 ②令和4年7月～9月(特別展示 夏期) 令和5年2月～3月(特別陳列 冬期) ③令和4年7月～令和5年3月(全3回実施)</p>
	竹喬美術館 費	225		竹喬美術館展覧会事業	18,854 使用料 4,100 財産収入 196 繰入金 3,700 諸収入 10,858	<p>①特別陳列 「大正の文人画ネットワーク -加野コレクションを中心に-」 1,107</p> <p>②特別陳列 「開館40周年記念 栖鳳と京都の日本画」 2,479</p> <p>③特別展 「開館40周年記念 山元春挙展」 6,498</p> <p>④特別陳列 「開館40周年記念 移ろふ自然 小野竹喬」 1,767</p> <p>⑤特別展 「開館40周年記念 近代洋画の玉手箱 谷コレクション」 6,338</p> <p>⑥特別陳列 「開館40周年記念 清水比庵展」 665</p>	<p>開館40周年を迎える竹喬美術館では, 竹内栖鳳門下の画家たちを紹介する特別陳列「栖鳳と京都の日本画」をはじめ, 近代京都画壇で活躍した山元春挙の巡回特別展「山元春挙展」を開催, さらに, 特別陳列「移ろふ自然 小野竹喬」では, 開館以来蒐集した竹喬の名品を一堂に紹介する。</p> <p>また, 特別展「谷コレクション」では, 近代洋画を紹介し, 魅力的な表現に触れる機会が生まれ, 市民文化の向上が期待される。</p> <p>【実施期間】</p> <p>①令和4年4月1日～5月8日 ②令和4年5月14日～7月10日 ③令和4年7月16日～9月4日 ④令和4年9月10日～12月25日 ⑤令和5年1月4日～2月12日 ⑥令和5年2月18日～3月31日</p> <p>【実施場所】竹喬美術館</p>

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的、事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
教育費	竹喬美術館 費	227	新	竹喬美術館空調熱源機器更新事業	36,112 市債 32,500 一般財源 3,612	竹喬美術館内の老朽化した空調設備のうち緊急性の高い熱源設備を更新する。 【積算】設計委託料 1,432 工事請負費 33,760 事務費 920	老朽化している空調設備の故障リスクを軽減し、来館者が快適に過ごすことができる環境を整備することにより、安定的な展示・収蔵環境が整う。 【実施時期】令和4年4月～11月 【実施場所】竹喬美術館
	離島開発総合センター 費		新	笠岡諸島開発総合センター施設整備事業	2,020 市債 2,000 一般財源 20	笠岡諸島開発総合センターの研修室の空調改修工事を行う。 【積算】工事請負費 2,020	指定避難所にも指定されている笠岡諸島開発総合センターの研修室の空調を改修することにより、センターを利用される方や避難所開設時の避難者が快適に利用することができる。 【実施時期】令和4年4月～令和5年3月
	スポーツ一 般	231	新	【新型コロナ対策】 仮設観客席設営事業	3,097 国庫支出金 3,097	令和5年1月に岡山シーガルズVリーグ公式戦が、笠岡総合体育館において開催される。新型コロナウイルス感染拡大防止対策として分散して観戦していただくため、笠岡総合体育館メインアリーナ内に仮設観客席を設営する。 【積算】委託料 3,097	観客席を増設することで、分散して観戦することができるようになり、新型コロナウイルス感染拡大防止を図る。 【実施時期】令和5年1月21・22日 【設営場所】総合体育館メインアリーナ
	体育施設費				【新型コロナ対策】 体育施設管理運営委託料	38,497 国庫支出金 2,000 一般財源 36,497	令和4年4月1日～5年間、新たな指定管理者として(一財)吸江社を再指定し、管理運営を委託する。また、ウィズコロナ・アフターコロナにおけるスポーツ施設を利用した、プロスポーツの誘致、スポーツイベント、トップアスリート教室の開催に係る事業を委託する。 【積算】 管理委託料 36,497 スポーツイベント等推進事業 2,000

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
教育費	体育施設費	231	新	新市営プール建設調査事業	4,700	新プールの建設手法について調査を実施する。 【積算】委託料 4,700	新プールを建設するにあたり，コスト面や施設運営について最良の方法を検討するため調査業務を実施する。 【対象施設】運動公園プール
				公共スポーツ施設照明設備LED化事業	3,223	公共スポーツ施設の照明をLED照明に改修する。なお，LED照明はリース契約とする。 【契約期間】令和4年10月～令和12年9月 【積算】使用料及び賃借料 3,223 【債務負担行為設定】 令和5年度～令和12年度 40,710	照明設備の老朽化により照度が低下している照明をLEDに更新することで，利用者の利用環境が向上し，施設利用者の増加が期待できる。また，省エネルギー化を図り，温室効果ガスの削減と電気使用料の削減，修理及び交換回数の削減により，維持管理費の削減を見込むことができる。 【実施場所】陸上競技場，市民体育センター，運動公園野球場・テニスコート，大井運動場
			新	公共スポーツ施設wi-fi設備構築事業	12,300 市債 12,300	総合体育館，市民体育センター（指定緊急避難場所）及び陸上競技場にwi-fi環境を構築する。 【積算】工事請負費 12,300	wi-fi環境を整備することにより，施設利用者及び避難所開設時における避難者の利便性の向上を図る。 【工事時期】令和4年4月～令和5年3月 【設置場所】総合体育館，陸上競技場，市民体育センター
	学校給食施設費	235		学校給食センター整備運営PFI事業	293,745 諸収入 8,479 一般財源 285,266	学校給食センターの整備運営をPFIの手法により行う。 【PFIの事業形態】サービス購入型 【PFIの方式】BTO（建設-所有権移転-運営） 【積算】「笠岡市学校給食センター整備運営事業に係る事業契約」（平成28年8月締結）に基づいた令和4年度分事業費 委託料（サービス対価C） 262,615 公有財産購入費（サービス対価A2）31,130 【契約相手方】（株）笠岡給食PFIサービス	学校給食事業に係る施設整備及び運営について民間の資金，経営能力，技術能力を活用することにより，安価で良質なサービスの提供と財政支出の平準化を図ることができる。 【委託期間】平成28年9月～令和15年3月 【実施場所】笠岡市学校給食センター

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
特別会計	国保 特別会計	283		国民健康保険保険給付事業	3,933,880 県支出金 3,920,030 一般財源 13,850	国民健康保険被保険者に係る医療費を支出する。 【積算】 保険給付費 3,933,880	国民健康保険の加入者が，安心して医療機関にかかることができる。
		295		国民健康保険事業費納付金	1,186,070 県支出金 52,479 一般財源 1,133,591	国民健康保険事業費納付金を納付する。 【納付先】 岡山県 【積算】 医療給付費分 814,810 後期高齢者支援金等分 272,650 介護納付金分 98,610	国民健康保険財政の安定化を図ることができる。
		303		特定健康診査等事業	24,360 県支出金 8,976 一般財源 15,384	40歳から74歳までの国民健康保険被保険者を対象とした特定健康診査・特定保健指導を実施する。	特定健診は，身体測定や血液検査，内科診察等を行い，生活習慣病の早期発見を目的に実施している。 健診結果を基に，特定保健指導を行い，将来出現する高血圧症・脂質異常症・糖尿病などの生活習慣病の発生を抑制する。 引き続き受診しやすい環境づくりに努めて受診率の向上を図り，医療費の抑制につなげる。
		305		健康ポイント事業	8,110	スマートフォンのアプリを活用し，歩数をポイント化するなどウォーキングを中心に，コロナ禍でも個人で健康づくりに取り組めるように事業実施する。一定のポイント達成者には市内共通商品券がもらえる仕組とする。 【積算】 報償費 5,000 需用費 294 役務費 84 委託料 2,732	健康づくりに関する取組に，健康無関心層を含む多くの住民に参加してもらい，個人の行動変容を効果的に促し，健康づくりへの意識を醸成することで，健康寿命の延伸につなげる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
特別会計	直診 特別会計	339		真鍋島直営診療施設事業	24,140 診療収入 17,010 諸収入 10 一般財源 7,120	離島医療の医師確保が厳しい状況の中で、住民が医療を受けられるよう、引き続き診療所を運営する。	真鍋島において診療所を運営することで、地域住民の健康を保持し、離島における医療を確保する。
	へき診 特別会計	363		へき地診療施設事業	16,030 診療収入 15,010 諸収入 10 一般財源 1,010	離島医療の医師確保が厳しい状況の中で、住民が医療を受けられるよう、引き続き診療所を運営する。 ・高島，白石島，北木島，飛島，六島	離島において診療所を運営することで、地域住民の健康を保持し、離島における医療を確保する。
	後期高齢 特別会計	391		後期高齢者医療広域連合納付金	878,557	後期高齢者医療に対する保険料を納付する。 【納付先】岡山県後期高齢者医療広域連合 【積算】保険料 641,600 基盤安定 236,784 延滞金 173	後期高齢者医療広域連合の保険財政の安定化を図ることで、高齢者が安心して医療機関にかかることができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的, 事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
特別会計	介護保険 特別会計	431		日常生活圏域ニーズ調査事業	3,770	<p>対象者を区別した2つのアンケート調査を郵送調査等で実施する。 実施形態：委託（プロポーザル方式）</p> <p>①介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 対象者 一般高齢者・総合事業対象者・要支援1・要支援2の方から無作為抽出した者と前回実施時の回答者 計2,100人（予定） 通いの場参加者 200人（予定）</p> <p>②在宅介護実態調査 対象者 要介護1～5の方（施設入所者を除く）から無作為抽出した1,000人（予定）</p> <p>【債務負担行為設定】 令和5年度 計画策定 4,700</p>	<p>①高齢者の日常生活の状況や健康状態等を把握し、今後の介護保険をはじめとする高齢者の保健福祉施策や高齢者福祉推進計画等への活用を図る。 【実施時期】 令和4年11月</p> <p>②本人の適切な在宅生活の継続と家族等介護者の就労継続の両立を支え、どのような介護サービスが必要であるか分析・検討を行うため、在宅介護者の状況を把握する。 【実施時期】 令和4年11月</p>
		439		介護保険保険給付事業	5,468,400 国庫支出金 1,318,358 県支出金 824,900 支払基金 交付金 1,476,465 諸収入 10 一般財源 1,848,667	<p>介護保険サービス利用に係る保険者負担金を支出する。</p>	<p>介護保険サービスが必要な被保険者に適切なサービスを提供することができる。</p>

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
特別会計	介護保険 特別会計	453		介護予防・日常生活支援 サービス事業費（第1号訪 問事業・第1号通所事業）	302,220 国庫支出金 75,526 県支出金 37,758 支払基金 交付金 81,557 諸収入 158 一般財源 107,221	要支援者のための訪問介護と通所介護を， 市の事業である介護予防・日常生活支援総合 事業として実施し，サービスを提供する。また， 人員基準等を緩和したサービスや短期間 集中的に行うサービス，住民主体によるサー ビス等を提供する。 【事業実施者】 介護サービス事業所 笠岡市シルバー人材センター 笠岡市社会福祉協議会	介護サービス事業所によるサービス及び笠岡 市シルバー人材センターによる人員基準等を緩 和したサービスや住民主体による生活支援サー ビス（訪問型サービスB）を実施することで， サービスの選択の幅が広がり，状態にあったき め細かいサービスを提供することができる。また， 新たな担い手を確保するとともに，要支援 者自身の介護予防や生きがいがいづくりにつなが ることが期待される。
				地域介護予防活動支援事業	13,320 国庫支出金 3,330 県支出金 1,665 支払基金 交付金 3,597 一般財源 4,728	地域における住民主体の介護予防活動とし て，いきいき百歳体操の活動を育成・支援す る。 【契約】（福）笠岡市社会福祉協議会	高齢者が地域で住民運営の通いの場に参加 し，定期的に介護予防に努めることで，健康寿 命の延伸だけではなく，人と人とのつながり を通じて支え合いのある地域づくりが推進され る。
				通所付添サポート事業	160 国庫支出金 40 県支出金 20 支払基金 交付金 43 一般財源 57	自力で外出が難しくなった人に対して通所 付添サポートが地域の通いの場へ付き添 い，送迎を行う住民互助の送迎活動を実施す ることで閉じこもりを防ぐ。 【積算】 需用費 23 役務費 98 負担金補助及び交付金 39	自力で外出が難しくなった人に対して通所付 添サポートが地域の通いの場へ付き添い，送 迎を行うことで，虚弱な高齢者が介護予防活動 に参加することができ，高齢者自身の心身の状 態悪化を予防し，住み慣れた地域で自分らしい 生活を継続することができる。 【実施時期及び場所】 市内の通いの場（いきいき百歳体操，ふれあい いきいきサロン，認知症カフェ）

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的、事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
特別会計	介護保険 特別会計	455		介護予防把握事業	9,970 国庫支出金 2,492 県支出金 1,246 支払基金 交付金 2,692 一般財源 3,540	地域の実情に応じて収集した情報等の活用により、閉じこもり等の何らかの支援を要する高齢者を把握し、介護予防活動へつなげる。 【契約】(福) 笠岡市社会福祉協議会	虚弱な高齢者に介護予防活動へ参加してもらうことで、高齢者自身の心身の状態悪化を予防し、住み慣れた地域で自分らしい生活を継続することができる。
				介護予防普及啓発事業	19,060 国庫支出金 4,766 県支出金 2,383 支払基金 交付金 5,146 一般財源 6,765	介護予防活動の普及・啓発を行うために、介護予防に関する出前講座や介護予防研修会を実施する。 島しょ部では公民館等を利用して専門職を配置し、島しょ部介護予防事業と地域の交流活動を一体的に実施する。 【契約】(福) 笠岡市社会福祉協議会	高齢者が効果的な介護予防に取り組むことで、重度化予防や健康寿命の延伸につながる。 島しょ部介護予防事業では、交流活動事業と一体的に行うことで、高齢者の心身の効果的な健康維持が期待される。また高齢者の実態把握事業と連携して、閉じこもりの予防や生活支援につながる。 【実施場所】 公民館等の既存施設
				介護ポイント事業	206 国庫支出金 52 県支出金 26 支払基金 交付金 56 一般財源 72	65歳以上の高齢者が、介護保険施設を中心に、受け入れ先となる施設や事業所等でボランティア活動を行い、その実績に応じてたまったポイントを報償費として受け取る。 【積算】 報償費 125 需用費 60 役務費 21	高齢者による社会参加・地域貢献の推進や参加者自身の健康増進を図ることで、地域で活躍する元気な高齢者や地域を支える人々の増加につながり、いきいきとした地域づくりに寄与する。 【実施場所】 市内の特別養護老人ホーム(特養)や介護老人保健施設(老健)の介護保険施設や病院

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
特別会計	介護保険 特別会計	455		脳健康づくり事業	574 国庫支出金 144 県支出金 72 支払基金 2 交付金 16 155 一般財源 6 203	介護サービス事業所のスタッフが学習療法実践士となり，利用者（希望者）に対して公文が開発した高齢者専用教材を活用した学習療法を実施する。 【積算】旅費 2 需用費 16 役務費 6 委託料 550 【契約】市内介護サービス事業所	利用者の認知機能やコミュニケーション機能の維持改善を行い，認知症の重症化予防を図ることにより，在宅生活の期間を延ばすことができる。 【実施場所】 R4年度 介護サービス事業所5か所（新規）
				地域生活支援体制の整備 (介護予防・高齢者福祉事業の推進)	32,480 ○任意事業 20,720 国庫支出金 7,962 県支出金 3,981 諸収入 42 一般財源 8,735 ○保健福祉事業 11,760 繰入金 11,760	<任意事業> 高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続していくことができるようにするため，介護保険事業の運営の安定化を図るとともに，被保険者や要介護被保険者を介護する者等に対し，必要な支援を行う。 【積算】認知症高齢者見守り事業 130 成年後見制度利用支援事業 4,800 高齢者給食サービス事業 3,860 家族介護慰労金支給事業 300 住宅改修理由書作成事業 30 介護サービス相談員派遣事業 2,190 介護給付適正化事業 9,410 <保健福祉事業> 高齢者の福祉増進に係る市独自事業。 【積算】運動器機能向上事業 7,700 家族介護者リフレッシュ事業 170 島しょ部介護サービス事業 3,890	高齢者が介護や支援が必要な状態になっても，安心して長年生活してきた地域で暮らし続けることができるように，地域生活支援体制の整備が進められる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的、事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
特別会計	介護保険 特別会計	457		包括的支援事業	74,020 国庫支出金 28,508 県支出金 14,249 一般財源 31,263	高齢者の総合相談支援等を行う地域包括支援センターを設置し、社協支部など各種地域組織・地域医療との連携を図り、「地域包括ケアシステム」の構築を目指す。 【契約】(福)笠岡市社会福祉協議会	高齢者が介護や支援が必要な状態になっても、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる。
				地域ケア会議推進事業	1,220 国庫支出金 470 県支出金 235 一般財源 515	ケアマネジメントの質の向上を目的とした個別ケース会議や地域の課題発見を目的とした地域ケア会議を開催し、地域のネットワークづくり、社会資源の開発等在宅生活の継続を支援するための具体的計画を策定する。 【積算】 報償費 278 旅費 2 役務費 92 委託料 848	高齢者が自立した日常生活を営むことができるとともに、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる。
		459		在宅医療・介護連携推進事業	380 国庫支出金 146 県支出金 73 一般財源 161	医師や歯科医師等の医療職と介護支援専門員や介護士等の介護職が、お互いの専門的な知識を活かしながらチームで患者・家族をサポートしていく体制の構築と各職種の資質の向上のための研修を行う。 【積算】 報償費 110 旅費 38 需用費 154 役務費 56 負担金補助及び交付金 22	在宅において多職種が連携したチーム医療・介護を受けることにより、在宅生活の期間が延びる。 医療・介護サービスを受けつつ、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを実現できる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的、事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
特別会計	介護保険 特別会計	459		生活支援体制整備事業	9,800 国庫支出金 3,772 県支出金 1,886 一般財源 4,142	生活支援コーディネーターを(福)笠岡市社会福祉協議会に配置し、多様な主体からなる協議体を設置することで、住民参加による支え合いの仕組みづくりなど互助を基本とした生活支援・介護予防サービスを創出し、高齢者の在宅生活を支える。 【積算】 旅費 31 需用費 211 役務費 2 委託料 9,556 【契約】 (福)笠岡市社会福祉協議会	高齢者が介護や支援が必要な状態になっても、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる。
				認知症初期集中支援推進事業	1,530 国庫支出金 588 県支出金 294 一般財源 648	認知症初期集中支援チームを中心に、地域の医療や介護の関係機関、地域の支援機関等の連携支援や認知症の人やその家族を支援する体制づくりを推進する。 【積算】 報償費 54 旅費 26 需用費 25 役務費 1 委託料 1,424 【契約】 (福)笠岡市社会福祉協議会	医療にも介護にも接続できていない、あるいは中断している認知症の人に対して、専門職(医療職・介護職)及び専門医で構成する認知症初期集中支援チームが自宅を訪問し、集中的に関わることで、適切な医療・介護を受けることができ、在宅生活が継続できる。
				認知症地域支援ケア向上事業	4,990 国庫支出金 1,922 県支出金 961 一般財源 2,107	医療機関や介護サービス事業所及び地域の支援機関の間の連携を図るための支援や認知症の人やその家族を支援する相談業務を行う認知症地域支援推進員を中心として、医療・介護等の連携強化等による、地域における支援体制の構築と認知症ケアの向上を図る。 【積算】 報償費 172 旅費 60 需用費 30 役務費 6 委託料 4,612 負担金補助及び交付金 110	認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で、自分らしく暮らし続けることができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所										
総務費	市制 70周年記 念事業費			記念式典関係事業	5,724 繰入金 2,860 一般財源 2,864	<p>令和4年4月1日に市制施行70年の節目を迎える。また、「笠岡市協働のまちづくり宣言」から10年の年となる。この記念の年を市民と共に祝い，記念の年にふさわしい意義ある式典を開催する。</p> <p>【積算】</p> <table border="0"> <tr> <td>消耗品費</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>記念品料</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td>費用弁償</td> <td>103</td> </tr> <tr> <td>式典事前準備委託料</td> <td>2,530</td> </tr> <tr> <td>当日式典運営委託料</td> <td>3,020</td> </tr> </table>	消耗品費	5	記念品料	66	費用弁償	103	式典事前準備委託料	2,530	当日式典運営委託料	3,020	<p>70年の節目を迎えるに当たり，式典をはじめとする市民の意見を反映させた各種事業に笠岡市全体で取り組むことにより，「元気・快適・ときめき・進化するまち笠岡」実現への気運を高める。</p> <p>【実施時期】 令和4年4月24日 【実施場所】 笠岡市民会館</p>
消耗品費	5																
記念品料	66																
費用弁償	103																
式典事前準備委託料	2,530																
当日式典運営委託料	3,020																
			新	こども議会	86 繰入金 40 一般財源 46	<p>中学生を対象として，こども議会を開催する。オリエンテーションから始まり，質問書の作成，回答，本会議までを体験してもらう。</p> <p>【積算】</p> <table border="0"> <tr> <td>記念品料</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>費用弁償</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>8</td> </tr> </table>	記念品料	30	費用弁償	25	消耗品費	23	通信運搬費	8	<p>中学生の視点で笠岡市の現状・課題の把握・認識を行い，郷土に対する誇りと愛着が熟成される機会を設ける。</p> <p>【実施時期】 夏休み期間中の3日間 【実施場所】 中央公民館又はギャラクシーホール</p>		
記念品料	30																
費用弁償	25																
消耗品費	23																
通信運搬費	8																

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	市制 70周年記 念事業費	71	新	SDGsシンポジウム事業	1,700 繰入金 850 一般財源 850	市制施行70周年記念式典において行う「(仮称)プラスチックごみゼロ宣言」を契機に，SDGsの取組を推進している政府組織や企業経営者等を招へいし，シンポジウム及びエシカルスタイルをテーマとしたファッションショーを開催する。 また，消費者庁で推奨している「サステナブルファッション習慣のすすめ」や，国内企業で取り組まれている環境負荷を減らす取組を市内小中高校生や近隣専門学校生が学習する。 【積算】講師等謝礼 375 記念品料 350 費用弁償 131 消耗品費 45 印刷製本費 86 手数料 100 環境シンポジウム委託料 513 被服借上料 100	将来を担う若者がエシカル消費やSDGsを考えるきっかけをつくることできる。 【実施時期】 令和4年4月～令和5年2月
			新	70周年チャンネル開設事業	430 繰入金 210 一般財源 220	市制施行70周年を記念して，笠岡市に関する動画を全国から募集し，再生回数上位者には，商品券を進呈する。 月間1位：30千円商品券，年間1位：70千円商品券 【積算】記念品料 430	笠岡市及び市制施行70周年を全国に周知することができるとともに，市民の70周年に対する意識の盛り上がりも期待できる。また，応募のあった作品をPR動画として活用することで，定住促進及び観光振興等にも資することができる。 【実施時期】 令和4年4月～令和5年3月
			新	70周年いっしょにshow やあ事業	3,200 繰入金 1,600 一般財源 1,600	市民から市制施行70周年を記念した提案事業に対し，1事業当たり15万円を限度に助成金を交付する。あわせて，企画委員会委員による審査を行い，最優秀作品には，10万円，優秀作品には5万円(2本)の記念品を進呈する。 【積算】補助金 3,000 記念品料 200	市民に市制施行70周年をお祝いする意識の醸成が図られ，連帯感が生まれるとともに，笠岡市の魅力が市内外に情報発信されることで，PRにつながる。 【実施時期】 令和4年4月～令和5年3月

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的、事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	市制 70周年記 念事業費	71		70周年フォトコンテスト事業	2,640 国庫支出金 885 繰入金 430 一般財源 1,325	市制70周年を記念し、フォトコンテストを年4回実施。募集・広告運用・選定・受賞者発表までInstagram内で行う。受賞者の作品は庁舎内掲示や広報誌等へ掲載。シティブロモーション推進ディレクターや笠岡市公式フォトアンバサダーも企画や選定に携わる。 【積算】報酬 1,770 記念品料 80 印刷製本費 96 通信運搬費 30 広告料 464 デザイン委託料 200	市民が笠岡市の良さを再認識し愛着を持ってもらうこと、また近隣市町の20~30代の子育て世代女性に笠岡市の良さを認識し、訪れたい住みたい場所と思われるなど、笠岡市のイメージアップへ寄与する。
			新	全国手話言語市区長会手話劇祭事業	760 繰入金 380 その他 68 一般財源 312	手話施策に関する講座については先進地の三重県伊勢市より職員をお招きして、市職員を対象に講座を開催する。 手話劇祭の実行委員会(事務局は地域福祉課)を立ち上げ、事業計画の承認を受けたのち全国手話言語市区長会あてに助成を行い、イベントを開催する。 【実施形態】 実行委員会を立ち上げ、市および全国手話言語市区長会より助成を受けて実施 (負担割合 市：市区長会=1：4)	全国規模の手話に関するイベントを行うことで広く市民に関心を持っていただき、手話劇等を通じて手話の奥深い世界観(ろう文化)を体感していただくことで、ろうあ者や聴覚障がい児者への理解を深める。 また、イベントを通じて市制施行70周年を迎える笠岡市の魅力を全国に発信するとともに地域の手話サークルや手話奉仕員養成講座等への参加につなげ、手話の普及を図る。 【実施時期】手話施策講座 令和4年7月(予定) 全国手話劇祭 令和4年12月18日 【実施場所】笠岡市民会館
			新	ゴミ分別アプリ導入事業	400 繰入金 200 一般財源 200	市制施行70周年記念式典にて行う「(仮称)プラスチックごみゼロ宣言」に合わせて、ごみの分別についてのスマートフォンアプリを導入する。ごみの分別についてアプリを活用して分かりやすく情報発信することにより、ごみの減量化・資源化を推進する。 【積算】委託料 220 使用料及び賃借料 180	分別の仕方が分からないため、可燃ごみ・不燃ごみとして排出されている資源ごみの回収が促進される。資源ごみのうち有価物の収集量増加分については、売却益増加につながる。 また、スマートフォンアプリをダウンロードしている住民に対して、随時情報発信ができる。 【導入時期】令和4年8月(予定)

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	市制 70周年記 念事業費	71	新	笠岡諸島スタンプラリー事 業	1,420 国庫支出金 710 一般財源 710	市制施行70周年の機会に，市民が日本遺産 認定を受けた笠岡諸島を訪れてもらうきっか けの一助として，笠岡諸島スタンプラリーを 実施する。 【積算】報償費 490 印刷製本費 770 消耗品費 20 役務費 140	日本遺産認定を受けた笠岡諸島をより多くの 市民に知ってもらい訪れていただくことで，笠 岡への郷土愛を育むとともに，観光の活性化を 図る。 【実施場所】高島・白石島・北木島・真鍋島・ 六島・飛島
			新	かさおか地域郷土料理再発 見事業	450 国庫支出金 225 一般財源 225	地域に伝わる郷土料理を今一度見直すと同 時に，地域の食材を使用した新たな料理を開 発することにより，食を通して地域を見つめ 直す。同時に，コンペを実施し，優秀な品， 料理について，市内の飲食店でメニュー化を 検討してもらうことにより，その地域固有の 料理を観光客に堪能してもらえようにする。 【積算】報償費 276 旅費 16 需用費 158	観光客に対して地元料理が食べられる街とし ての食のイメージを確立し，観光客の誘客を図 る。
			新	日本遺産認定の島！「笠岡 諸島」の魅力再発見ツアー	1,400 国庫支出金 700 一般財源 700	笠岡市民を対象に，各島の魅力を再発見し てもらうため，笠岡諸島の有人島である高 島・白石島・北木島・真鍋島・六島・飛島を 季節毎に訪れる全5回のツアーを実施する。 (1ツアー20人×5回)。 □	笠岡諸島にある日本遺産の構成文化財はもと より，各島の歴史・産業・文化・食等の観光資 源を通じて，非日常の空間「島時間」を楽しむ こと及び各島の魅力を再発見してもらい，より 多くの市民に笠岡諸島を訪れていただくこと で，笠岡への郷土愛を育むとともに，観光の活 性化を図る。 【実施場所】高島・白石島・北木島・真鍋島・ 六島・飛島

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	市制 70周年記 念事業費	71	新	市制施行70周年記念事業 (生涯学習)	1,710 繰入金 850 一般財源 860	<p>①70周年記念映像制作事業 70年間のあゆみを振り返る映像を制作・公開する。また，その映像を子ども達の郷土学習に活用する。 【積算】 報償費 33 委託料 619</p> <p>②企画展「笠岡の70年を振り返る」 市制開始から今までの笠岡の出来事を振り返る展示を行う。また，それらをまとめた冊子を製作・販売する。 【積算】 需用費 636</p> <p>③笠岡今昔風景展 三笠博通氏が油彩画で描いた笠岡の今昔風景を展示する。 【積算】 需用費 197</p> <p>④「知」を未来につなぐ施設連携事業 カブトガニ博物館，竹喬美術館，図書館，郷土館等にて小学生を対象としたクイズラリーを行う。 【積算】 需用費 211 役務費 14</p>	<p>市制70年の歩み・歴史・出来事を振り返る映像制作や写真・風景画等の展示を行うことで，市民の郷土愛を醸成するとともに，子ども達の郷土学習に活用する。 また，カブトガニ博物館，竹喬美術館，郷土館，図書館等の施設が連携してクイズラリーを実施することで，子ども達の「知」を未来に繋げる。 【実施期間】 令和4年4月～令和5年3月</p>

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	市制 70周年記 念事業費	71	新	市制施行70周年記念事業 (竹喬美術館)	940 繰入金 470 一般財源 470	<p>①竹喬作品モザイクアート制作活用事業 笠岡高校生徒が作成した竹喬作品モザイクアートをA4クリアファイルにプリントし，モザイクアートへの参加者が美術館を訪問した際にプレゼントする。 【積算】 需用費 111 委託料 165</p> <p>②竹喬美術館クリアファイル(復刻)製作事業 来館者からの要望が多い「A4クリアファイル」を復刻し，ミュージアムショップで販売する。 【積算】 需用費 594 使用料及び賃借料 70</p>	<p>笠岡高校生徒による竹喬作品モザイクアート制作の取組を支援し，取組への参加者にモザイクアートをプリントしたクリアファイルを美術館来館時にプレゼントする。また，市制施行70周年及び竹喬美術館開館40周年を記念して来館者から要望の多い「A4クリアファイル」を復刻製作し販売することで，美術館の周知を図り誘客に繋げる。 【実施時期】 令和4年4月～令和5年3月 【場所】 竹喬美術館</p>
			新	宝くじスポーツフェア・ドリームベースボール事業	650 繰入金 320 一般財源 330	<p>市制70周年記念事業として「宝くじスポーツフェア・ドリームベースボール」を開催する。 【積算】 報償費 200 需用費 250 委託料 200</p>	<p>著名な元プロ野球選手による指導者クリニック，野球教室，地元チームとドリームチームの試合を市制70周年記念事業として開催することで，スポーツの振興を図る。 【種目】 野球 【開催日】 令和4年7月15・16日 【開催場所】 どんぐり球場</p>

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的, 事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	一般管理費	51		テレワーク普及促進事業	5,337 国庫支出金 5,337	テレワークやWeb会議を安全かつ円滑に実施するために必要となるウイルス対策ソフトやWeb会議用ライセンスおよびノートパソコンを整備する。 消耗品費 189 庁用器具費 5,148	テレワーク(在宅勤務)やWeb会議を安全かつ円滑に実施できる体制を整備することにより,勤務場所・勤務時間の多様化に対応し,新型コロナウイルスの感染拡大防止対策につなげる。
	財産管理費	59	新	庁舎網戸設置事業	8,020 国庫支出金 8,020	庁内の窓に網戸を設置するとともに,網戸が設置できない窓については,網戸が設置できる窓への取替工事を実施する。 【積算】工事請負費 8,020	網戸を設置することで害虫・鳥の侵入を防止し,新型コロナウイルス感染症対策となる換気を常時行うことができる。 【実施時期】令和4年4月～令和4年9月 【実施場所】本庁・分庁第1(中央公民館)議会棟
			新	庁舎自動ドア設置事業	2,320 国庫支出金 2,320	本庁1階の開き戸(2箇所)を自動ドア化する。 【積算】工事請負費 2,320	非接触の自動ドアに改修工事を実施し,新型コロナウイルス感染症対策を行うとともに,来庁者の利便性を向上させることができる。 【実施時期】令和4年4月～令和5年3月 【実施場所】本庁新館1階 税務課・長寿支援課出入口
	企画費	61		空き家内覧システム活用事業	238 国庫支出金 238	新型コロナウイルス感染症の影響で,遠方から移動を伴わなくとも空き家バンク物件の詳細が確認できるように,HP上で360度VRを導入した空き家バンク内覧を行う。	新型コロナウイルス感染症の影響により,実際に笠岡市へ物件を見に行けないため移住を諦めるというケースを防ぎ,オンライン相談でも物件の詳細を移住希望者へ説明することも可能となり,移住者増加へ期待ができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段:目的, 事業実施により期待される効果 下段:実施時期及び場所
総務費	企画費	61	新	空き地バンク登録促進に係る老朽空き家等解体撤去費助成事業	1,300 国庫支出金 1,300	一定の条件を満たす再建築可能な土地にあり、昭和56年以前に建築された家屋に対して、解体工事費の1/2以内(限度額:居住誘導区域内50万円, その他30万円)を助成する。解体工事完了後は空き地バンクへの登録を条件とする。市内業者の利用促進を促進することで、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている地域経済の活性化を図る。	市内の老朽空き家等が管理不全な状態になることを防止し市民の生活環境の保全を維持するとともに、住宅やアパート等の建設用地として市場への流通を促進する。
			新	空き家バンク物件リフォーム助成事業	6,000 国庫支出金 4,500 県支出金 1,500	空き家バンク物件の所有者又は入居者(入居者が申請の場合は補助金交付後3年以上継続して笠岡市に住民登録する人)で、空き家バンク物件の改修工事を行う者に対し、補助対象経費の1/2以内(限度額30万円)を助成する。市内業者の利用促進を促進することで、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている地域経済の活性化を図る。	空き家バンクは入居のための初期費用が抑えられるはずであるが、改修費が必要となるため成約に至りにくいケースも多く、その一部を助成することで空き家の有効活用による定住促進及び地域の活性化を図る。
				サテライトオフィス等開設サポート補助事業	1,000 国庫支出金 1,000	コロナ禍において市内に新たにリモートワークを実施するためのサテライトオフィス等を開設する者に対して、整備に要する費用の一部(上限100万円)を補助金として交付する。	企業等が取り組むワークライフバランスの充実及び多様な働き方の促進並びに地域経済の発展に寄与する。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的、事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
総務費	企画費	63		高齢者タクシーチケット 助成事業補助金	28,140 国庫支出金 2,700 繰入金 25,000 一般財源 440	<p>移動手段を持たない75歳以上の高齢者が買 い物や病院への通院などを目的としてタク シーを利用する場合に1乗車につき運賃が 1,000円以下の場合は1枚、1,000円を超える 場合は2枚まで使用できる片道500円分のチ ケットを最大48枚交付する。</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策で、不特定 多数が利用する公共交通機関の利用を避けて 外出を控えている自ら移動する手段を持たな い75歳以上の移動手段を確保することで、外 出自粛による閉じこもりの防止を図る。</p> <p>【対象】移動手段を持たない75歳以上の 高齢者</p>	<p>自ら移動する手段を持たない高齢者の移動手 段を確保し、外出機会の増加を促し、高齢者の 福祉の増進が図られる。</p> <p>令和元年度から1乗車あたりの使用できる枚数 を最大2枚まで拡充しており、利用率の低い地区 (笠岡市中心部から遠くタクシー料金が高額に なる地区)の利便性向上を図り、高齢者の外出 支援を促進することができる。</p> <p>また、令和2年度から、市民税課税者に対しても 交付枚数を減らすことで、対象を拡大し、さら なる外出支援につながっている。</p> <p>さらに、令和3年度からは、福祉タクシー事業 者に限り、市外の事業者の登録も認め、車いす 利用の高齢者の利便性向上につなげている。</p> <p>不特定多数が利用する公共交通機関の利用を 避けて外出を控えている自ら移動する手段を持 たない75歳以上の移動手段を確保することで、 外出自粛による閉じこもりを防止することがで きる。</p>
				離島航路維持事業	30,000 国庫支出金 30,000	<p>離島航路で使用される船舶の維持修繕や関 係設備の整備に係る経費の一部について、補 助金を交付する。</p> <p>【対象】三洋汽船(株)</p>	<p>離島航路に係る経費を補助することで、コロ ナ禍で経営が苦しい中でも安定した継続運航や 安心安全に利用できる環境を確保できる。</p>
	戸籍住民基 本台帳費	77		マイナンバーカード普及促 進事業	6,060 国庫支出金 6,060	<p>電子行政を推進するためのマイナンバー カードの普及率の向上を図るため、スマート フォンなどを所持していない等の理由で、マ イナポイント事業を活用しない高齢者を主な 対象として実施する。</p> <p>マイナンバーカードを新規に取得された7 5歳以上の方などへ市内共通商品券(3,000 円)を先着2,000人に贈呈する。</p> <p>【積算】記念品料 6,000 手数料 60</p>	<p>マイナポイント事業第2弾と合わせて事業を 実施することで、マイナンバーカード普及につ ながる。</p> <p>【実施時期】令和4年6月1日～12月28日</p>

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的, 事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所											
民生費	社会福祉費	89	新	学びの食支援事業	7,910 国庫支出金 7,910	<p>コロナ禍において、アルバイト等ができないなど日常生活に影響を受けている大学生等に対して、笠岡市の食料品や特産品等を給付することにより学生の生活を応援する。</p> <p>【積算】委託料 7,910</p>	<p>笠岡市産の食料品や特産品等を給付することにより、コロナ禍で日常生活に影響を受けている学生の生活を応援するとともに、本市の魅力の再発見につなげることができる。</p>											
				生活困窮者自立支援金給付事業	2,640 国庫支出金 2,640	<p>新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、既に総合支援貸付の再貸付が終了するなどにより、特例貸付を利用できないかつ求職活動または生活保護の申請を行った世帯に対して、支援金を最大3ヶ月支給する。</p> <p>※申請受付は令和3年度で終了するが、令和4年度にまたがる支給について計上。</p> <p>扶助費 2,640</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で生活困窮が続いている方に対して就労による自立を促す。また、それが困難な場合には円滑に生活保護の受給につなげる。</p>											
	老人福祉費	99		家族介護慰労金支給事業	2,300 国庫支出金 1,150 一般財源 1,150	<p>在宅の寝たきりの高齢者及び認知症高齢者の介護を行う者に対して慰労金を支給する。また、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、在宅介護を行う者に対し慰労金を追加で支給する。</p> <p>【対象】笠岡市に一年以上住所を有する要介護4・5の高齢者と同居しており、高齢者の介護を半年以上行っている、所得税非課税世帯で、市税等の滞納がない者</p>	<p>介護者の労をねぎらい、寝たきりの高齢者及び認知症高齢者の福祉の増進を図る。新型コロナウイルス感染拡大に伴い、外部介護サービスの利用が制限され介護の負担が増加した家族への支援が図られる。</p>											
児童福祉 総務費	109		保育所児童給食費給付事業	6,416 国庫支出金 4,536 一般財源 1,880	<p>幼児教育・保育の無償化制度の対象とならない第3子以降の児童に係る副食費を免除・助成する。</p> <p>【積算】</p> <table border="0"> <tr> <td>私立保育所</td> <td>助成額</td> <td>2,484</td> </tr> <tr> <td>私立認定こども園</td> <td>助成額</td> <td>2,052</td> </tr> <tr> <td>公立保育所</td> <td>免除額</td> <td>1,372(歳入減)</td> </tr> <tr> <td>公立認定こども園</td> <td>免除額</td> <td>508(歳入減)</td> </tr> </table>	私立保育所	助成額	2,484	私立認定こども園	助成額	2,052	公立保育所	免除額	1,372(歳入減)	公立認定こども園	免除額	508(歳入減)	<p>副食費を免除・助成することにより、多子世帯の経済的負担を軽減することができる。また、コロナ禍における子育て世代への家計支援に寄与することができる。</p>
私立保育所	助成額	2,484																
私立認定こども園	助成額	2,052																
公立保育所	免除額	1,372(歳入減)																
公立認定こども園	免除額	508(歳入減)																

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
民生費	児童福祉 総務費	111		I C T 環境整備事業	3,390 国庫支出金 3,390	<p>公立こども施設の運営等にICTを活用する環境を維持し，併せて，公立保育所の保育士に1人1台ずつパソコンを整備することで業務の効率化を図る。</p> <p>・業務支援システム（運用） 児童の登降園管理，日誌指導案等の文書の電子化，保護者との連絡を行う。</p> <p>【積算】 委託料 891</p> <p>【対象】 青空認定こども園，ひまわり認定こども園，吉田保育所，城見保育所</p> <p>・午睡・体温管理システム（運用） センサーを使った児童の午睡管理，非接触型体温計での体温管理など，データ化し，児童の状態を把握する。</p> <p>【積算】 委託料 769</p> <p>【対象】 青空認定こども園，吉田保育所，城見保育所</p> <p>・保育士へのパソコン整備</p> <p>【積算】 需用費 584 備品購入費 1,146 (20台)</p> <p>【対象】 吉田保育所，新山保育所，北川保育所，城見保育所，青空認定こども園，ひまわり認定こども園</p>	<p>業務支援システムでは，登降園の管理や指導計画等の文書作成事務の効率化により，保育教諭等の業務の負担を軽減し，園運営や職員の働き方の改善に資するだけでなく，子どもに向き合う時間をより一層確保することができる。</p> <p>午睡・体温管理システムでは，教職員が必要以上に接触することなく園児の健康管理が行えることで，職員の負担軽減になるだけでなく，新型コロナウイルスの感染リスクの低減につながる。</p> <p>保育士へのパソコン整備では，1人1台のパソコンを配備することで事務作業の効率化を図ることができる。</p>
				衛生環境整備事業	1,100 国庫支出金 1,100	<p>消毒保管庫を購入し，園児への給食提供における食器等の消毒を行うことで，コロナウイルス等の感染を防ぐ。</p> <p>【積算】 備品購入費 1,100</p> <p>【対象】 吉田保育所</p>	<p>令和4年4月開園のひまわり認定こども園の給食業務を代替実施するにあたり，調理を行う吉田保育所に消毒保管庫を購入し，効率的に消毒を行うことで園児が安全に使用する食器等の提供ができる。</p>

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
衛生費	保健衛生 総務費	125	新	妊産婦医療費助成事業	2,400 国庫支出金 2,400	<p>妊娠期から出産にかかる医療費の自己負担金を助成する。</p> <p>〈妊産婦治療〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠期及び出産に起因する治療（妊娠高血圧症候群，切迫早産等）に対する補助。医療保険を除いた自己負担部分。 ・補助率 10/10（限度額8万円） ・1回の妊娠・出産に8万円まで。 	<p>コロナ禍において経済的不安に陥りやすい中で経済的負担を軽減し，早期に適正な治療を受けることで重症化を防ぎ，安心して出産を迎えることができる。また，子どもを産み育てる環境づくりの一助とすることができる。</p>
		127		P C R 検査助成事業	6,000 国庫支出金 6,000	<p>PCR検査を希望する市民が受検する場合の検査費用の一部を検査実施機関に対し助成する。</p> <p>助成額：自己負担額15,000円を超える額（上限20,000円）</p>	<p>検査を希望する市民の新型コロナウイルス感染症に関する不安の低減に寄与する。</p>
		129		オンライン健康相談事業	340 国庫支出金 340	<p>島しょ部住民が，島しょ部の各出張所や公民館に整備したタブレットで，健康推進課のタブレットと対面形式で気軽に健康相談を行う。</p> <p>【積算】 役務費 314 負担金補助及び交付金 26</p>	<p>島しょ部で暮らしている人々が，島しょ部に居ながら，自身の健康の維持，増進，また，健康上の不安なこと，心配なことを対面形式で医療専門職へ気軽に相談でき，日々の健康管理等に役立てることで病気の予防や重症化の予防を推進する。</p>

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
衛生費	予防費	131		新型コロナウイルス感染症 ワクチン接種事業	101,020 国庫支出金 99,820 諸収入 1,200	新型コロナウイルスワクチンの接種及び接種に向けた体制整備を行う。 ・人員体制の整備 ・接種券の印刷・郵送及び周知 ・接種実施体制の整備 ・予約・相談体制の確保 【積算】 会計年度任用職員報酬等 3,975 費用弁償 132 旅費 21 報償費 198 消耗品費 956 光熱水費 150 通信運搬費 3,098 賠償責任保険料 15 手数料 66 接種委託料 48,700 広報紙等折込委託料 115 コールセンター・会場設営等委託料 40,838 ワクチン等移送委託料 1,800 医療廃棄物処理委託料 12 機器借上料 119 会場借上料 825	円滑な接種の実施により，新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止し，市民の生命及び健康を守る。
	病院費	133		病院事業会計補助金	419,460 国庫支出金 4,650 繰入金 16,600 一般財源 398,210	地方財政計画に定める建設改良，救急医療，高度医療，医師確保対策などに要する経費と不採算部門の運営に要する経費に対し補助する。 また，新型コロナウイルス感染症対策として，待ち時間削減による混雑の解消を図るため，非接触の自動精算機を導入する費用に対して補助する。	地方公営企業法等に定める経営に関する基本原則を堅持しながら，市民病院の経営の健全化を促進し，経営基盤を強化することにより，信頼される地域医療の維持を図る。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
商工費	商工業 振興費	165		企業コーディネーター配置 事業	11,786 国庫支出金 5,885 一般財源 5,901	<p>企業等の状況が分かる専門的知識を有する企業コーディネーターを2名配置する。</p> <p>市内外の製造業を中心とする中小企業を訪問し，新型コロナウイルス感染症の影響など企業情報を収集し，中小企業相互の仕事をマッチングすることにより，地域産業を活性化する。</p> <p>また，起業者やよろず支援拠点で新型コロナウイルス感染症の影響などの相談のあった事業者に対して継続的なフォローアップを実施する。</p> <p>あわせて，企業誘致の情報を収集するとともに，岡山県と連携を図り，積極的に企業誘致を推進する。</p> <p>【積算】報酬 9,880 社会保険料 1,778 旅費 128</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地元中小企業等の振興を図り，雇用の場を確保する。</p>
			地域産業魅力づくり応援 事業	3,083 国庫支出金 3,000 一般財源 83	<p>新商品，観光商品等の開発，販路開拓を行う中小企業者等に対して，補助金を交付する。</p> <p>○新商品・新技術開発・試作品の製作 補助率1/2 上限100万円</p> <p>○観光商品・観光サービス開発 〈笠岡ブランド認定資源〉 補助率2/3 上限100万円 〈ブランド認定資源以外〉 補助率1/2 上限100万円</p> <p>○販路開拓等 〈笠岡ブランド認定資源〉 補助率2/3 国内：上限 50万円 国外：上限100万円 〈ブランド認定資源以外〉 補助率1/2 国内：上限25万円 国外：上限50万円</p> <p>【積算】報償費 33 旅費 50 補助金 3,000</p>	<p>中小企業者等の新たな事業展開等を応援し，競争力を高め，新型コロナウイルス感染症の影響で疲弊した地域産業の振興に寄与する。</p>	

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
商工費	商工業 振興費	167		笠岡ぐるっと博事業	8,485 国庫支出金 8,485	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた 市内飲食業店などを巡るスタンプラリーを実施する。 【積算】報酬 1,667 職員手当 332 社会保険料 322 報償費 1,500 旅費 41 需用費 1,295 役務費 1,084 委託料 2,244	市民が市内飲食業店などを知り，利用すること で新型コロナウイルス感染症の影響を受けた 市内飲食業店の活性化を図る。 加えて，市外の方の利用による交流人口の増 加により観光客数の増加が見込まれる。
				事業承継支援補助金	1,000 国庫支出金 1,000	中小企業者の事業を承継しようとする者に 対して，人件費や設備の購入，メンテナンス 費用，広告宣伝費，会社設立登記費用等の経 費を一部補助する。 上限100万円 うち人件費 補助率10/10上限50万円 人件費以外 補助率1/2	中小企業者の事業承継を支援することによ り，中小企業者の減少を防ぎ，雇用の維持や新 型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域経 済の持続的発展を図る。
			新	創業支援・空き店舗活用事 業費補助金	4,000 国庫支出金 4,000	新規創業に必要な経費（①店舗等の新築， 改装②機械装置及び設備の購入，修繕③特殊 車両，工具，備品の購入④広告宣伝費）及び 空き店舗等の活用に必要な経費（①店舗の改 装②機械装置及び設備の購入，修繕③特殊車 両，工具，備品の購入④広告宣伝費）を補助 する。 笠岡市立地適正化計画に定める都市機能誘 導区域内は3分の2，それ以外は2分の1の補助 率とし，上限額は100万円とする。	新規创业者の創業による賑わいの創出及び新 規事業者等の空き店舗等の解消に資する事業に 対し，補助金を交付することにより，新型コロ ナウイルス感染症の影響を受けた地域経済の活 性化を図る。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段:目的, 事業実施により期待される効果 下段:実施時期及び場所
商工費	観光費	169		道の駅整備・運営事業	45,820 国庫支出金 20,147 寄附金 700 繰入金 4,000 諸収入 5,670 一般財源 15,303	干拓地のスケールメリットを活かした景観作物「四季の花」を他施設の成功事例も参考にしながら計画的に栽培管理する。 道の駅周辺の景観作物用圃場の排水対策を行い、景観作物の計画的かつ安定的な生育を図る。 新型コロナウイルス感染症対策として、非接触で会計のできるレジを導入する。 【積算】 運営協議会委員報償費 40 消耗品費等 3,491 道の駅関連施設修繕 100 草刈委託料 130 景観作物栽培管理委託料 9,955 モニタリング委託料 373 管理運営事業委託料 9,143 施設整備事業委託料 1,168 イベント実施委託料 400 駐車場警備委託料 1,392 AED借上料 40 景観作物畑排水対策工事 5,220 施設補修用原材料費 100 地域振興施設購入費 7,208 施設用備品購入費 6,990 全国・中国道の駅連絡会会費 70	利用者の増加と固定客の獲得を図り、生産者と消費者をつなぐ中間に位置する道の駅を元気ある施設にすることで、更なる地域の振興を図る。 干拓地のスケールメリットを活かした景観作物の栽培の計画的栽培管理と作業の効率化を図り、「花のまち笠岡」のイメージ化を推進し地域の振興を図る。 花の栽培について、先進地への研修や新たな種類の研究等を行い、来場者により楽しんでいただける取組を行い、リピーターや新たな来場者の増加につなげる。 【実施場所】 道の駅笠岡ベイファーム及び道の駅隣接畑

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的，事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
商工費	観光費	169		日本遺産推進事業	6,210 国庫支出金 2,250 繰入金 3,000 一般財源 960	日本遺産認定をきっかけとして，各島，各地域の特色を生かしながら地域活性化に取り組む。 【積算】 観光応援サポーター養成講座 318 普及啓発・情報発信等 2,596 環境整備 1,096 日本遺産地域活性化応援事業補助金 1,200 日本遺産推進協議会負担金 1,000	地域住民や地場事業者に活力を与え，また，生きがい・やりがい・郷土愛を育むことにより，次世代につながる地域の賑わい創出・活性化への機運を高める。 さらに，文化庁の補助事業を活用し，訪日外国人を含めた観光客の嗜好性に合った環境整備，情報発信を推進することにより観光客の誘客が期待できる。
			新	六島灯台100周年記念事業	770 国庫支出金 770	令和4年12月1日に100周年を迎える六島の灯台について，海上保安庁の協力を得て，「灯台記念日」である11月1日から「海と灯台ウィーク」などに期間限定のライトアップ事業を実施する。その期間に合わせて，参加人数限定で，笠岡港発ナイトクルージングを行う。 【積算】 印刷製本費 160 車船借上料 244 電気設備工事 366	コロナ禍で減少傾向の笠岡諸島を訪れる観光客数の回復を目的とする。ウィズコロナ，アフターコロナを見据え，島を訪れる観光客増及び地域経済の活性化につなげる。 【実施時期】 令和4年11月～12月頃 【実施場所】 六島
				観光コーディネーター配置事業	6,160 国庫支出金 6,160	観光事業の専門的知識を有するコーディネーターを1名配置し，市内の観光を活性化させる。 【積算】 報酬 4,900 社会保険料 929 費用弁償 331	専門的知識を有するコーディネーターを配置し，積極的に笠岡市の観光施策を推進することにより，観光業の発展及び交流人口の増加につながり，コロナ禍で落ち込んだ観光需要の回復や地域産業の活性化を図る。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的, 事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
商工費	観光費	169	新	【新型コロナ対策】 住吉港付近観光駐車場環境 整備事業	9,500 国庫支出金 9,500	笠岡諸島を訪れる観光客が利用する観光駐車場について、白線の劣化や落下防止柵等が老朽化しており、利用者の安全が確保されていないため、観光駐車場の舗装工事を行う。	舗装工事や老朽化している落下防止柵の据替等の環境整備を行うことで、アフターコロナを見据えて、観光客が安心して駐車場を利用できるようにするとともに、日本遺産認定を受けた笠岡諸島の観光活性化につなげる。 【実施場所】住吉港付近観光駐車場
				宿泊施設支援事業	8,160 国庫支出金 8,160	宿泊業を応援するため、宿泊クーポン券を発行する。 ・対象者 2,000人 ・補助額1人あたり 3,000円 【積算】委託料 8,160	新型コロナウイルス感染症の影響等により笠岡市内で宿泊をする旅行客の減少によって厳しい状況下にある宿泊業を支援することを目的とし、ウィズコロナ、アフターコロナを見据え、観光客増及び地域経済の活性化につなげる。
				周遊型観光ツアー造成事業 補助金	2,000 国庫支出金 2,000	観光業を支援するため、市内観光施設等を含んだ行程の団体旅行を催行する旅行会社に対し、補助金を交付する。	コロナ禍で減少傾向にある観光客数の回復を目的とし、ウィズコロナ、アフターコロナを見据え、観光客増及び地域経済の活性化につなげる。
土木費	都市計画 総務費	185		住宅リフォーム助成金事業	24,050 国庫支出金 24,050	市民が市内の施工業者を利用して個人住宅等のリフォームを行う場合に、経費の一部を助成する。なお、令和4年7月から耐震性が確保されている住宅を対象とし、上限額を20万円に引き上げるとともに居住誘導区域内の住宅に対する工事及び耐震改修工事と同時に行うものは助成額を引き上げる。 補助率1/10(上限20万円) 居住誘導区域内 最大5万円加算 耐震改修工事と同時に行う場合 補助率1/2(上限70万円) 居住誘導区域内 10万円加算	市内業者の利用促進により、コロナ禍で落ち込んだ地域経済の活性化を図ることができる。また、良質な住宅ストックの形成を促進し、市民の住環境の向上及び安全・安心なまちづくりの実現を図ることができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的、事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
土木費	公園管理費	187		公園整備事業	2,240 国庫支出金 2,240	かさおか太陽の広場に設置されているスケートボード広場の一部をアスファルト舗装からコンクリート舗装に改修する。	かさおか太陽の広場は、港湾堤とうを利用した横長の形状を成しており、利用者が特定の施設に密集する傾向があることから、これを分散させるとともに利用者増進に資するようスケートボード用施設の改修を図る。また、施設の利便性を向上させることで、コロナ禍で閉じこもりがちな方の外出を促進する。 【実施場所】かさおか太陽の広場
教育費	事務局費	197	新	学校図書システム導入事業	1,840 国庫支出金 1,840	市内小中学校の学校図書について、紙(アナログ)で管理している蔵書について、コンピュータ(デジタル)に登録し管理を行う。 【積算】 需用費 264 保守管理委託 253 備品購入 1,323	コロナ禍で自宅学習の機会が増え、学校図書の貸出数も増加傾向の中、システムの導入により適切な蔵書管理が行えるとともに、業務の簡素化ができる。 【実施場所】市内23小中学校
	教育振興費	205 209		校務用パソコン更新事業	4,140 国庫支出金 4,140	コロナ禍におけるリモート会議等にも対応できるよう、小・中学校の教職員に1人1台ずつ整備しているパソコンの更新を行う。 【積算】 (小) 30台 需用費456 備品購入費1,724 (中) 27台 需用費410 備品購入費1,550	教職員の校務事務の効率化が図られる。 【実施場所】市内小・中学校
				学習者端末等フィルタリング導入事業	1,581 国庫支出金 1,581	新型コロナウイルスの感染拡大でオンライン学習等への対応が急がれる中、児童生徒が使用する学習者用端末等にフィルタリング機能を導入し、端末を安心・安全に使えるよう環境を整備する。 【積算】 委託料 (小) 1,049 (中) 532	GIGAスクール構想で整備した学習用端末にフィルタリング機能を導入することで、学校外においても安心・安全に端末を活用することができる。また、コロナ禍における臨時休校等、予測不能な事態が発生しても安全に自宅学習を行うことができ、子どもたちの学びの機会を損なうことなく、安心して学習できる環境整備を図ることができる。 【実施場所】市内小・中学校

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段：目的、事業実施により期待される効果 下段：実施時期及び場所
教育費	教育振興費	205 209	新	A I 教材整備事業	6,085 国庫支出金 6,085	コロナ禍において自宅学習にも活用できるよう、個別学習ドリルとして全児童・生徒に対しAI型教材を導入する。 【積算】委託料(小) 4,041(中) 2,044	学習者用端末を効果的に活用できるAI型教材を導入することで、児童・生徒の学習意欲向上と基礎学力定着を図る。また、個に応じた指導を行うことで学びに向かう力の育成を支援し全体の学力向上につなげることができる。 コロナ禍における家庭学習に活用することで学習機会の保障を図ることができる。 【実施場所】市内小・中学校
	学校建設費			学校トイレ洋式化事業	5,200 国庫支出金 5,200	小学校、中学校の施設について、トイレ洋式化を実施する。 【積算】 (小) 工事請負費 2,600 (中) 工事請負費 2,600	飛沫拡散対策として効果があるトイレの洋式化により、快適な学校生活環境の向上が図られる。 【実施場所】笠岡市立小・中学校
	幼稚園費	211		幼稚園児給食費給付事業	1,242 国庫支出金 1,242	公立幼稚園に通う、幼児教育・保育の無償化制度の対象となる児童及び国の制度の対象とならない第3子以降の児童に係る副食費を助成する。また、私立認定こども園(幼稚園部分)に通う、国の制度の対象とならない第3子以降の児童に係る副食費を免除・助成する。 【積算】 公立幼稚園 810 私立認定こども園(幼稚園部分) 432	副食費を免除・助成することにより、多子世帯等の経済的負担を軽減することができる。また、コロナ禍における子育て世代への家計支援に寄与することができる。
				I C T 環境整備事業	740 国庫支出金 740	コロナ禍におけるリモート会議等にも対応できるよう、幼稚園教諭に1人1台ずつ整備しているパソコンの更新を行う。 【積算】需用費 282 備品購入費 458(8台)	幼稚園に配置しているパソコンを更新し、新型コロナウイルス感染症対策で機会が増えているリモート研修等へのスムーズな参加ができる環境を整えることにより、職員の資質向上を図ることができる。

款	目	予算書 ページ	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	上段:目的, 事業実施により期待される効果 下段:実施時期及び場所
教育費	市民会館費	221		市民会館管理運営委託料	41,431 国庫支出金 4,200 一般財源 37,231	令和4年4月1日~5年間, 新たな指定管理者として(一財)吸江社を再指定し, 管理運営を委託する。また, ウィズコロナ・アフターコロナにおける文化芸術分野の推進のため, 市民会館を利用した自主講座や芸術鑑賞に係る事業を委託する。 【積算】管理委託料 37,231 文化芸術推進事業委託料 4,200	新型コロナウイルス感染症の影響により文化芸術活動への参加が自粛されてきた。自主講座や芸術鑑賞に係る費用負担をすることにより市民の文化芸術活動への参加機会を増やすと共に市民会館の利用促進を図る。
	図書館費		新	移動図書館車更新事業	19,500 国庫支出金 19,500	移動図書館車「かぶとがに号」を更新する。 【積算】備品購入費 19,500	新型コロナウイルス感染症の影響による図書館離れが懸念されていることから, 地域への配本を一層充実させるとともに, 感染防止対策として図書館の「密」の発生を回避する。
	スポーツ一般	231	新	仮設観客席設営事業	3,097 国庫支出金 3,097	令和5年1月に岡山シーガルズVリーグ公式戦が, 笠岡総合体育館において開催される。新型コロナウイルス感染拡大防止対策として分散して観戦していただくため, 笠岡総合体育館メインアリーナ内に仮設観客席を設営する。 【積算】委託料 3,097	観客席を増設することで, 分散して観戦することができるようになり, 新型コロナウイルス感染拡大防止を図る。 【実施時期】令和5年1月21・22日 【設営場所】総合体育館メインアリーナ
	体育施設費			体育施設管理運営委託料	38,497 国庫支出金 2,000 一般財源 36,497	令和4年4月1日~5年間, 新たな指定管理者として(一財)吸江社を再指定し, 管理運営を委託する。また, ウィズコロナ・アフターコロナにおけるスポーツ施設を利用した, プロスポーツの誘致, スポーツイベント, トップアスリート教室の開催に係る事業を委託する。 【積算】 管理委託料 36,497 スポーツイベント等推進事業 2,000	新型コロナウイルス感染症の影響によりスポーツ活動等の参加の機会が失われてきたが, 今後において, プロスポーツやスポーツイベントの誘致, またトップアスリート教室の開催に係る費用を負担することにより市民のスポーツ活動への参加や観戦機会を増やすと共に市内スポーツ施設の利用促進を図る。